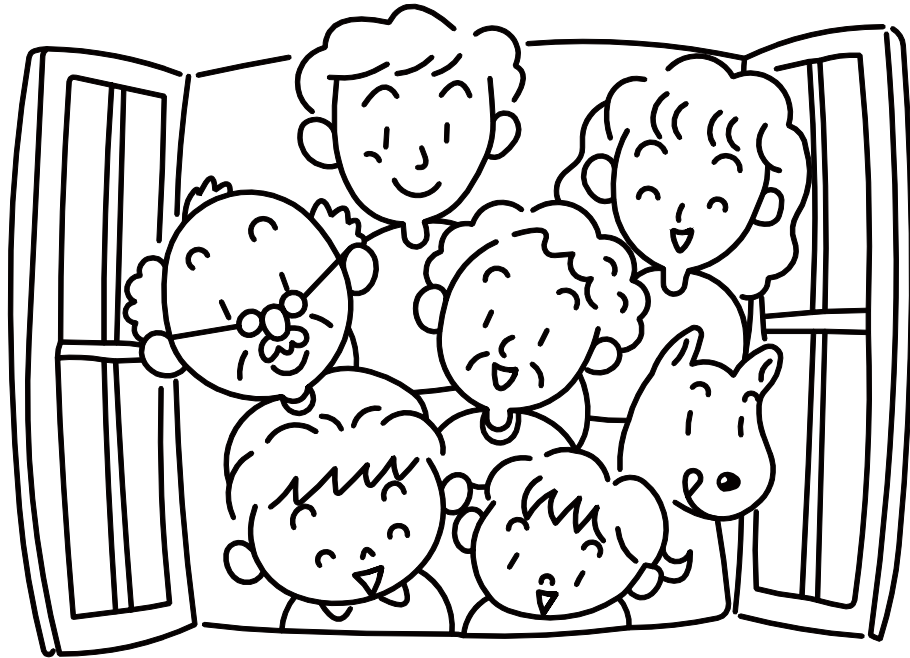


ほのぼのせや

平成 20 年度 事業報告並びに収支決算書

平成 21 年度 事業計画並びに収支予算書



社会福祉法人

横浜市瀬谷区社会福祉協議会

社会福祉協議会の事業・活動は、区民の皆様から寄せられる賛助会費をはじめ、赤い羽根共同募金の配分金、善意銀行への寄附金品などで支えられています。

平成20年度もこの事業報告に掲載されている諸事業・活動に有効に活用させていただきました。ありがとうございました。

平成21年度におきましても引き続きご理解・ご支援くださいますようお願い申し上げます。

目 次

1.理事会・評議員会・監事会の開催状況	P 1
①理事会の開催 ②評議員会の開催 ③正副会長会の開催 ④監事会の開催 ⑤会員加入状況	
2.部会・分科会・委員会の開催状況	P 5
①部会の開催 ②分科会の開催 ③各種委員会の開催	
3.広報啓発事業	P15
①広報紙の発行状況 ②ホームページの更新状況とアクセス数 ③社会福祉大会の開催	
4.研修事業の実施状況	P16
①地区社協全体研修 ②地区社協研修【共催】	
5.ボランティア活動関係事業	P17
①ボランティア登録者数 ②ボランティア派遣数 ③ボランティアコーディネートの状況 ④ボランティア情報紙の発行 ⑤ボランティア入門講座 ⑥ボランティア連絡会活動支援 ⑦第14回ボランティアつどいの開催 ⑧ほのぼのせやふれあい助成金説明会の開催	
6.福祉教育関係事業	P21
①福祉教育の学校への対応状況 ②福祉教育連絡会の開催 ③平成20年度福祉体験実施アンケートの実施 ④福祉教育(体験)研修・講座の実施状況 ⑤福祉機材の貸出状況	
7.障害関係事業	P23
①チャレンジャーズフェスティバル(障害者福祉展)の開催 ②学齢障害児余暇支援事業の実施 ③障害者青年学級の実施 ④各種会議への参画状況 ⑤障害者地域作業所等設立支援「つなぎ資金貸付」事業	
8.児童関係事業	P26
①子育てサポートシステム事業 ②子育て支援者ネットワーク等への参画 ③布のえほんの貸出状況	
9.高齢者関係事業	P29
①敬老お笑い寄席の開催 ②敬老月間訪問と祝品の交付 ③配食センター(ほのぼのせや)の運営 ④南瀬谷高齢者支援拠点の運営	
10.各種貸付事業	P31
①生活福祉資金貸付事業 ②離職者支援資金貸付事業 ③長期生活支援資金貸付事業	
11.権利擁護事業	P31
①区あんしんセンターの利用状況 ②成年後見サポートネットワークへの参画 ③区あんしんセンターの理解啓発活動 ④ACP(あんしんケアプラ)会議の開催	
12.送迎・外出支援事業	P32
①送迎サービスの利用実績 ②登録状況 ③説明会・研修実施状況	

13.福祉団体活動助成事業「ほのぼのせやふれあい助成金」……………P34

- ①申請団体区分と助成金総額 ②助成団体と助成金の内訳

14.共同募金配分金等助成事業……………P39

- ①瀬谷区地区民生委員児童委員協議会活動へ一般募金からの助成
②年末たすけあい配分金助成事業

15.災害等援護事業……………P41

- ①災害ボランティアネットワーク事業 ②災害援護見舞金 ③低所得者援護事業

16.善意銀行事業……………P44

- ①預託金受付状況 ②預託金配分結果状況 ③預託品受付・配分状況

17.地区社協活動の支援……………P47

- ①地区社協活動費の助成 ②地区担当制の導入 ③地区社協カルテの作成
④地区社協研修の開催<再掲>

18.地域支えあい活動関係……………P50

- ①地域ケアプラザコーディネーター連絡会の開催 ②地域デイサービス・サロン連絡会の開催
③地域ふれあいサロンの立上げ支援 ④ふれあい食事連絡会への出席
⑤配食サービスグループ連絡会への出席 ⑥精神保健福祉連絡会への参画
⑦瀬谷区地域包括支援センター連絡会への参画

19.福祉保健活動拠点（パートナーせや）の運営……………P54

- ①会場の利用状況 ②利用登録団体数 ③利用者懇談会の開催 ④消防訓練の実施

20.団体事務……………P54

- ①福祉関係6団体の事務局運営

21.瀬谷区地域福祉保健計画推進への参画……………P55

22.苦情解決状況……………P59

23.各種相談対応状況……………P59

24.区との事務局定例会議……………P59

25.賛助会費の加入協力状況……………P60

- ①世帯賛助会費 ②法人賛助会費 ③個人賛助会費

◆平成 20 年度福祉保健活動拠点事業報告書P62
◆平成 20 年度福祉保健活動拠点収支決算書P71
◆平成 20 年度横浜市瀬谷区社会福祉協議会一般会計収支計算書P72
・ 資金収支計算書総括表P73
・ 資金収支計算書P74
・ 資金収支決算内訳表P77
・ 事業活動収支計算書総括表P85
・ 事業活動収支計算書P86
・ 事業活動収支内訳表P89
・ 貸借対照表P99
・ 財産目録P100
・ 監事監査報告書P105
◆平成 21 年度横浜市瀬谷区社会福祉協議会事業計画P106
◆平成 21 年度横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点事業計画P116
◆平成 21 年度横浜市瀬谷区社会福祉協議会一般会計収支計算書P123
・ 資金収支予算総括表P124
・ 資金収支当初予算書P126
・ 資金収支予算内訳書P129
◆横浜市瀬谷区社会福祉協議会定款P137
◆横浜市瀬谷区社会福祉協議会組織図P145

1. 理事会・評議員会・監事会の開催状況

①理事会の開催(5回)

開催月日	場所・出席者	議 案	結 果
5月28日	パートナー せや 多目的研修室 AB 理事6名 書面表決3名 監事2名 顧問1名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 変更に伴う顧問について 2. 変更に伴う評議員の選任について 3. 平成19年度事業報告並びに一般会計収入支出決算報告について 4. 平成19年度監事監査について 5. 会員入会申込について 6. 経理規程の一部改正について 7. 平成20年度一般会計収入支出補正予算(案)について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 関寛瀬谷区長を顧問に選任 2. 評議員の変更選任 第4種会員(地域福祉関係部会) 中地一行(細谷戸連合町内会) 第7種会員(専門機関部会) 藤原雅二(小学校長会) 第8種会員(専門機関部会) 深川敦子(区サービス課長) 戸矢崎悦子(区事業企画係長) 第9種会員(学識経験者部会) 田村順一(瀬谷養護学校長) 3. 原案どおり承認 4. 監事より業務執行・経理状況等の監査結果報告 5. 入会承認1件 第6種会員(ボランティア団体・市民活動団体)だれもが 住みよい瀬谷をめざす会 6. 原案どおり承認
7月31日	パートナー せや 多目的研修室 AB 理事9名 書面表決2名 監事1名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 移送サービスにかかる経過説明と今後の対応について 2. 各種規程の変更について 3. 「高齢者支援拠点モデル事業」の事業者選定について 4. 会員入会申込みについて 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原案どおり承認 2. 原案どおり承認 3. 原案どおり承認 4. 入会承認1件 第5種会員(障害者等当事者団体)グループホームサロン・ド・せや
9月9日	パートナー せや 多目的研修室 AB 理事9名 書面表決2名 監事1名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者支援拠点の開設について 2. 瀬谷区社協『福祉基金』の運用について 3. 会員入会申込みについて 4. 平成20年度一般会計補正予算(案)について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原案どおり承認 2. 原案どおり承認 3. 入会承認1件 第1種会員(社会福祉施設・団体) (福)恵友福祉会 ゆたか保育園 第1種会員(社会福祉施設・団体) (福)朋友会 グループホーム朋友 第1種会員(社会福祉施設・団体) (福)横浜育愛会 瀬谷中央保育園 第6種会員(ボランティア・市民活動団体)(特)ワンデーポート 4. 原案どおり承認

12月 2日	パートナー せや 多目的研修室 AB 理事9名 書面表決1名 監事3名	1. 平成20年度中間決算について 2. 会員規程の一部改正(案)について 3. 共同募金『年末たすけあい配分』(案)について 4. 役員改選スケジュールについて 5. 会員入会申込みについて 6. 生活福祉資金『貸付・償還』状況について 7. 配食センターについて	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.原案どおり承認 4.原案どおり承認 5.入会承認1件 第1種会員(社会福祉施設・団体) (福)清心福祉会 特別養護老人ホーム ファミリーイン瀬谷 第5種会員(障害者等当事者団体)いきいき とさの会 第5種会員(障害者等当事者団体)(福)同愛会 まちなとワークスせや 第5種会員(障害者等当事者団体)(福)同愛会 ケアホームききゅう船 第5種会員(障害者等当事者団体)(福)同愛会 ななほしてんとう 第5種会員(障害者等当事者団体)グループホーム運営委員会 ウエスト横浜土屋荘 6.原案どおり承認 7.原案どおり承認
3月25日	パートナー せや 多目的研修室 AB 理事7名 書面表決4名 監事3名	1. 平成21年度事業計画案並びに一般会計収支予算案について 2. 平成20年度一般会計収支補正予算案について 3. 本会顕彰規程案の制定について 4. 本会保有文書管理規程の一部改正について 5. 会員入会申込みについて 6. 次期評議員並びに顧問の選任について 7. 配食センターについて	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.原案どおり承認 4.原案どおり承認 5.入会承認1件 第1種会員(社会福祉施設・団体) (福)山王平成会 阿久和保育園 第1種会員(社会福祉施設・団体) グループホーム友愛 第6種会員(ボランティア・市民活動団体)瀬谷区傾聴ボランティア・えがお 第6種会員(ボランティア・市民活動団体)カシュ C a c h e 第5種会員(障害者等当事者団体)キティメイト 第5種会員(障害者等当事者団体)(福)同愛会 ケアホームききゅう船 第7種会員(社会福祉関係団体) 瀬谷更生保護協会 第5種会員(障害者等当事者団体)子育てサークル連絡会「ママネット」 第7種会員(社会福祉関係団体) (福)神奈川県共同募金会 瀬谷区支会 退会1件 第6種会員(ボランティア・市民活動団体)アカシアの会 6.原案どおり承認

			7.原案どおり承認
--	--	--	-----------

②評議員会の開催(4回)

開催月日	場所・出席者	議 案	結 果
5月28日	パートナー せや 多目的研修室 A B 評議員18名 理事2名 監事2名 顧問1名	1. 変更に伴う理事の選任について 2. 平成19年度事業報告並びに一般会計収入支出決算報告について 3. 平成19年度監事監査について 4. 平成20年度一般会計収入支出補正予算(案)について	1.理事の変更選任 第8種会員(専門機関部会) 浦野賢一(区福祉保健センター担当部長) 2.原案どおり承認 3.監事より業務執行・経理状況等の監査結果報告 4.原案どおり承認
9月10日	パートナー せや 多目的研修室 A B 評議員15名 理事1名	1. 高齢者支援拠点の開設について 2. 平成20年度一般会計補正予算(案)について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認
12月3日	パートナー せや 多目的研修室 A B 評議員15名 理事1名	1. 平成20年度中間決算について 2. 生活福祉資金【貸付・償還】状況について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認
3月25日	パートナー せや 多目的研修室 A B 評議員7名 書面表決4名 監事3名	1. 平成21年度事業計画案並びに一般会計収支予算案について 2. 平成20年度一般会計収支補正予算案について 3. 次期理事並びに監事の選任について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.次期理事及び顧問を選任 中里妙子(瀬谷区民生委員 児童委員協議会長) 網代宗四郎(瀬谷第二地区 社会福祉協議会会長) 相原信行(阿久和南部地区 連合自治会会長) 村島光子(せや布えほんぐ る一ぶ代表) 宇佐美あや子(瀬谷文化協 会) 渋谷敏雄(瀬谷区障害者団 体連絡協議会会長) 平野壽夫(軽費老人ホーム 東野園理事長) 大塚幸三(せや活動ホーム 太陽施設長) 田村聡(瀬谷区医師会会長) 浦野賢一(瀬谷区福祉保健 センター担当部長) 小野剛(元鶴見大学短期大 学部保育科准教授)

③正副会長会の開催(5回)

開催月日	場所・出席者	議 題	結 果
5月21日	パートナー せや 多目的研修室 A 正副会長2名	1. 会長の会議・行事出席予定について 2. 理事会ならびに評議員会の議題について	1.日程調整・確認 2.議事内容の精査・確認

	担当部長 1 名 (理事)		
7 月 3 1 日	パートナー せや 団体交流室 II 正副会長 3 名 担当部長 1 名 (理事)	1.会長の会議・行事出席予定について 2.理事会ならびに評議員会の議題について	1.日程調整・確認 2.議事内容の精査・確認
9 月 9 日	パートナー せや 多目的研修室 AB 正副会長 3 名 担当部長 1 名 (理事)	1. 会長の会議・行事出席予定について 2. 理事会ならびに評議員会の議題について	1.日程調整・確認 2.議事内容の精査・確認
1 2 月 2 日	パートナー せや 多目的研修室 AB 正副会長 3 名 担当部長 1 名 (理事)	1.会長の会議・行事出席予定について 2.理事会ならびに評議員会の議題について	1.日程調整・確認 2.議事内容の精査・確認
3 月 2 5 日	パートナー せや 多目的研修室 A 正副会長 3 名 担当部長 1 名 (理事)	1.会長の会議・行事出席予定について 2.理事会ならびに評議員会の議題について	1.日程調整・確認 2.議事内容の精査・確認

④ 監事会の開催 (1 回)

開催月日	場所・出席者	議 案	結 果
5 月 1 9 日	パートナー せや 対面朗読室 監事 3 名	1.平成19年度事業報告執行状況、 経理状況及び財産状況について	1.平成19年度の業務執行、 経理・財産管理は適正

⑤ 会員加入状況 (新規入会21団体、退会1団体)

会員種別	団 体 名	入会承認日
第 6 種	ボランティア・市民活動団体 だれもが住みよい瀬谷をめざす会	5 月 2 8 日
第 5 種	障害等当事者団体 グループホームサロン・ド・せや	7 月 3 1 日
第 1 種	社会福祉施設・団体 (福) 恵友福祉会 ゆたか保育園	9 月 9 日
	(福) 朋友会 グループホーム朋友	
	(福) 横浜育愛会 瀬谷中央保育園	
第 6 種	ボランティア・市民活動団体 (特) ワンダーポート	

第1種	社会福祉施設・団体	(福)清心福祉会 特別養護老人ホーム ファミリーイン瀬谷	12月 2日
第5種	障害等当事者団体	いきいき とさの会	
		(福)同愛会 まちなとワークスせや	
		(福)同愛会 ケアホームききゅう船	
		(福)同愛会 ななほしてんとう	
		グループホーム運営委員会 ウエスト横浜 土屋荘	
第1種	社会福祉施設・団体	(福)山王平成会 阿久和保育園	3月25日
		グループホーム友愛	
第5種	障害等当事者団体	キティメイト	
		(福)同愛会 ケアホームききゅう船	
		子育てサークル連絡会「ママネット」	
第6種	ボランティア・市民活動団体	瀬谷区傾聴ボランティア・えがお	
		カシュ Cache	
第7種	社会福祉関係団体	瀬谷更生保護協会	
		(福)神奈川県共同募金会瀬谷区支会	

2. 部会・分科会・委員会の開催状況

①部会の開催(6回)

<合同部会> (1回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
3月18日	瀬谷区役所 第3会議室 10名	次期理事・監事・評議員の推薦について	各分科会より選出された候補者について承認

<専門機関部会> (1回)

開催月日	議 題	内 容
4月24日	専門機関部会における本会理事・評議員欠員に伴う後任候補の推薦について	専門機関団体部会部会員団体あて書面評決実施(59団体)

<地域福祉関係部会> (1回)

開催月日	議 題	内 容
5月19日	地域福祉関係団体部会における本会評議員欠員に伴う後任候補者の推薦について	地域福祉関係団体部会員あて書面評決実施(63団体)

<当事者団体部会> (3回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
6月26日	パートナー せや 団体交流室I	1.当事者団体に関連する昨年度の活動について 2.運営上の課題など 3.課題対策のアイデアを探る 4.他の当事者団体への働きかけ	1.セーフティネット、コミュニティボードの作成状況など 2.課題シートを基に意見交換 3.事例を共有する 4.団体の活動概要を記す情報誌を作成し、PRしていく
12月26日	パートナー せや 多目的研修室	1.役員改選スケジュールについて 2.第2次活動計画【進行管理】と次期計画策定に向けたアンケートについて 3.部会員【活動概要】について 4.来年度【部会事業】について	1.日程と選出方法を確認し、次回に候補者を選出 2.期日までの回答返信を依頼 3.団体概要情報誌作成で方針 4.次回までに母体での検討
2月10日	パートナー せや 多目的研修室	1.次期役員等候補者の選出について 2.次年度事業計画について 3.障害者支援ネットワーク推進事業の実施について	1.現任者を留任決定 2.冊子作成の具体的流れ 3.障害者支援担当より説明、冊子づくりを共同で進める

②分科会の開催(34回)

<地区社会福祉協議会分科会> (5回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
6月10日	パートナー せや 多目的研修室 A B 27名	1.平成19年度事業報告並びに収支決算書および平成20年度事業計画並びに収支予算書について 2.退任による副分科会長および評議員候補の推薦について 3.平成20年度会費の依頼について 4.平成20年度賛助会費還元金・活動費・育成費の交付について 5.気づきのキャッチ&見守りのリレー事業補助金交付要綱について 瀬谷区地域福祉保健計画推進懇談会委員委嘱について 6.地域福祉講座・研修会について 7.地区社協関係会議のスケジュールについて 8.地区社協活動運営費交付申請書について	1.事務局より説明 2.事務局より説明・依頼 3.事務局より説明 4.事務局より説明 5.区福祉保健課より説明 6.事務局より説明 7.事務局より説明 8.事務局より説明

8月 7日	パートナー せや 多目的研修室 A B 19名	1.平成20年度瀬谷区社会福祉協議会重点事業について 2.平成20年度地区社協状況書について 3.地区社協研修について 4.高齢者支援拠点モデル事業について 5.平成20年度瀬谷区社会福祉功労者被表彰候補者の推薦について	1.各地区より説明、意見交換 2.事務局より説明 3.事務局より説明 4.事務局より説明 5.事務局より説明・依頼
10月 8日	パートナー せや 多目的研修室 A B 23名	1.瀬谷区内地区社協データについて 2.瀬谷区高齢者支援拠点について 3.地区社協研修について 4.平成20年度共同募金（概要）について 5.地域福祉保健計画推進シンポジウムについて 「ふくしほけん会場情報」について 気づきのキャッチ・見守りのリレー事業について	1.事務局より説明 2.事務局より説明 3.事務局より説明 4.事務局より説明 5.区福祉保健課より説明
12月 17日	南瀬谷高齢者 支援拠点 14名	1.地区社協研修について 2.役員改選スケジュールについて 3.次期横浜市社会福祉協議会総合計画策定に関わる地区社協アンケートの実施について 4.瀬谷区地域福祉保健計画第2次実施計画進行管理と次期計画策定に向けたアンケートの実施について 5.南瀬谷高齢者支援拠点運営状況について	1.事務局より説明・依頼 2.事務局より説明 3.事務局より説明・依頼 4.事務局より説明・依頼 5.事務局より報告
3月 5日	パートナー せや 多目的研修室 B 16名	1.瀬谷区社会福祉協議会理事・評議員の候補者選出について 2.平成21年度地区社協各種交付金予定について 3.平成21年度地区社協事業（案）について 4.気づきのキャッチ&見守りのリレー事業について 5.地域作業所「ランチボックス」試食会	1.事務局より説明・依頼 2.事務局より説明 3.事務局より説明 4.区福祉保健課より説明 5.ランチボックス活動の概要説明とお弁当の試食会

<民生委員児童委員分科会> (10回) ※区民児協定例会への出席

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
4月 16日	区役所会議室 事務局長出席	区社協からの議題提出なし	
5月 16日	区役所会議室 事務局長出席	区社協からの議題提出なし	
6月 16日	区役所会議室 事務局長出席	1.会費徴収について 2.平成19年度「生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況報告」の提出について 3.活動費交付に伴う口座の依頼確認について 4.第58回社会を明るくする運動中央集会への参加依頼について	・区社協より説明・依頼

7月16日	区役所会議室 事務局次長出席	1. 活動費の交付について 2. 生活福祉資金ハンドブックについて	・区社協より説明
9月16日	区役所会議室 事務局次長出席	区社協からの議題提出なし	
10月17日	区役所会議室 事務局次長出席	1. 南瀬谷高齢者支援拠点について 2. 赤い羽根共同募金<街頭募金>結果報告について 3. 横浜市瀬谷区社会福祉協議会生活福祉資金貸付調査委員会委員の推薦について	・区社協より説明・依頼
11月17日	区役所会議室 事務局次長出席	1. 生活福祉資金貸付条件等ご案内の配布について	・区社協より説明・資料配布
12月16日	区役所会議室 事務局次長出席	1. 区社協役員改選スケジュールについて 2. 区社協第2次地域福祉保健計画の取り組み状況と次期計画に向けたアンケートについて 3. 生活福祉資金貸付状況と借受者懇談会の開催について 4. 平成20年度民生委員実費弁償費の交付について	・区社協より説明・依頼
2月16日	区役所会議室 事務局次長出席	1. 区社協理事・評議員の候補者選出について 2. 平成20年度生活福祉資金新任民生委員研修会について	・区社協より説明・依頼
3月16日	区役所会議室 事務局次長出席	区社協からの議題提出なし	

<自治会・町内会分科会> (10回) ※区連合町内会自治会連絡会定例会への出席

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
4月18日	区役所会議室 事務局次長出席	・平成20年度日赤社資募集の実施について	・区社協より協力依頼
5月16日	区役所会議室 事務局次長出席	・第58回社会を明るくする運動の実施予定について	・区社協より説明
6月18日	区役所会議室 事務局次長出席	1. 第58回社会を明るくする運動の実施について 2. 各種団体「総会報告書」の送付について 3. 各種団体会費の納入について	・区社協より説明・協力依頼
7月18日	区役所会議室 事務局次長出席	1. 世帯賛助会員の募集について 2. 情報誌「ほのぼのせや」第31号の配布について	・区社協より納入協力依頼 ・区社協より各世帯への配布依頼

9月18日	区役所会議室 事務局長出席	1.平成20年度共同募金（一般募金・年末たすけあい募金）の実施について 2.共同募金・日赤瀬谷区地区「募金協力費」の交付について 3.敬老お笑い寄席後援依頼について 4.子育て支援事業「ゆかいなコンサート」開催について	・区社協より説明・協力依頼
10月17日	区役所会議室 事務局長出席	1.南瀬谷高齢者支援拠点について 2.情報誌「ほのぼのせや」配布手数料について 3.赤い羽根共同募金＜街頭募金＞結果報告について 4.「2008瀬谷区チャレンジャーズフェスティバル」について 5.瀬谷区更生保護女性会会報「ひまわり36号」の回覧について	・区社協より説明・依頼
11月18日	区役所会議室 事務局長出席	1.情報誌「ほのぼのせや」第32号の配布について 2.平成20年度「賛助会費」加入状況（中間報告）について 3.日赤「協賛委員研修会」について	・区社協より説明・報告および協力依頼
1月16日	区役所会議室 事務局長出席	1.共同募金中間報告について 2.瀬谷区社協役員改選スケジュールについて 3.平成20年度日赤瀬谷区地区委員会（社資）募金実績について 4.瀬谷区地域福祉保健計画第二次実施計画進行管理と次期計画策定に向けたアンケートの実施について	・区社協より説明・依頼
2月18日	区役所会議室 事務局長出席	1.平成20年度共同募金会瀬谷区支会「瀬谷区だより」および区社協広報誌「ほのぼのせや」配布手数料について 2.保護司会会報「せや」の送付について	・区社協より説明・依頼
3月18日	区役所会議室 事務局長出席	1.平成20年度日赤社資「地区募集協力費」の交付について 2.平成21年度区社協「賛助会費」日赤「社資」共同募金の資材とりまとめ表について 3.情報誌「ほのぼのせや」第33号の配布について	・区社協より説明及び協力依頼

<ボランティア分科会> (4回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
6月16日	パートナー せや 多目的研修室 24団体	1.新規入会団体紹介 2.横浜市社協福祉ボランティア・市民活動部会からの報告 3.ボランティア分科会の運営について 4.ボランティア分科会副分科会長及び事業委員選出について 5.瀬谷区社協19年度事業報告並びに20年度事業計画について 6.平成20年度正会費の依頼について	1.誰もが住みよい瀬谷をめざす会を紹介 2.事務局より各区の福祉教育の取り組みについて報告 3.事務局より説明 4.音声訳グループ「つくしの会」石角千賀子氏選出 5.事務局より説明 6.事務局より依頼

8月 4日	パートナー せや 団体交流室Ⅱ 19団体	1. グループ紹介 2. ボランティア分科会の運営について 3. ボランティアセンター コーディネート状況について 4. 助成金配分結果について 5. 情報交換 6. その他	1. 各グループより自己紹介 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明 5. 「でっかいそら」より 活動紹介
11月27日	パートナー せや 団体交流室 20団体	1. 新規入会団体紹介 2. ボランティア分科会の進め方について 3. 21年度理事・評議員候補者選出 について 4. ボランティアセンター コーディネート状況について 5. ボランティアのつどいについて 6. 情報交換	1. NPO法人ワンダーポート を紹介 2. 事務局より説明 3. 事務局より報告 4. 事務局より説明 5. 事務局より説明 6. 村島分科会長より報告
1月23日	パートナー せや 団体交流室 11団体	1. 平成21年度理事・評議員候補者 選出について 2. 平成21年度ボランティア団体分科 会の進め方について 3. ボランティアセンターコーディネ ート状況について 4. ボランティアのつどいについて 5. 瀬谷区地域福祉保健活動計画第2 次実施計画進行管理と次期計画策定 に向けたアンケートについて 6. 情報交換	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明 5. 事務局より説明 6. 村島分科会長より報告

< 社会福祉施設分科会 > (4回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
6月25日	パートナー せや 団体交流室2 11施設	1. 平成19年度事業報告・収支決算、 平成20年度事業計画・収支予算に ついて 2. 平成20年度横浜市瀬谷区社会福祉 協議会会費について 3. 平成20年度ボランティアカード並 びに夏休みボランティア体験講座 について 4. 平成20年度分科会事業について	1. 事務局より報告 2. 事務局より説明、依頼 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明
9月24日	パートナー せや 団体交流室2 12施設	1. 社会福祉施設・団体合同分科会事 業について 2. 施設・団体向け職員研修会につ いて	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明
12月19日	パートナー せや 団体交流室1 8施設	1. 分科会事業「瀬谷区福祉施設・団 体合同就職相談会」について 2. 社会福祉施設等会員向け研修につ いて 3. 平成21年度役員改選について	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明
2月26日	パートナー せや 多目的研修室 A 6施設	1. 平成21年度役員等候補者選出につ いて 2. 分科会事業「瀬谷区福祉施設・団 体合同就職相談会」会計報告につ いて 3. 社会福祉施設会員向け研修【中間 報告】について	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明

<社会福祉関係団体分科会> (1回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
2月26日	パートナー せや 団体交流室2	1. 人事案件について 2. アンケートの実施について	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明

○横浜市瀬谷区福祉施設・団体合同就職相談会

開催月日	場所・出席者	内 容
10月28日	三ツ境相鉄ライフ4階コミュニティサロン	瀬谷区社会福祉協議会会員施設・団体における共通の課題である福祉の人材不足を解消するため、また本会会員による合同事業を通して区内福祉施設・団体間の連携を深めるため、瀬谷区福祉施設・団体合同就職相談会を実施しました。 1. ブース参加団体：14団体 2. 求人票のみ参加団体：8団体 3. 参加者数：19名

○会員向け経理研修

開催月日	場所・出席者	内 容
2月19日 2月26日	パートナー せや	会員施設の運営支援の一環として基本的な簿記や会計の理解を深めるため二ツ橋地域ケアプラザとの共催により実施しました。 講師：二ツ橋地域ケアプラザ 高橋 博之 所長

③各種委員会の開催(24回)

<事業委員会> (1回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
6月23日	パートナー せや 多目的研修室 11名	1. 昨年度の関連会議・事業について 事業報告書をもとに説明 2. 検討会各リーダーより、昨年度の取組みについて 3. 委員会のあり方について	1. 事務局より説明 2. 広報編集会議リーダー 遠山区社協事業検討会 長谷川 広報啓発事業検討会 西村 3. 委員会の今後の持ち方や活動計画の進行管理を担っていく意向などについて、意見交換

<広報編集会議> (9回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
5月8日 7月11日 7月23日	パートナー せや 対面朗読室 6名	1. ほのぼのせや31号の編集について ○社協はこんな活動をしています！ (学齢障害児余暇活動支援 みんなのつばさ) ○平成19年度社協トピックス(19年度決算報告・平成20年度重点目標と新規事業の取組み) ○賛助会員の募集 ○地区社協活動紹介(宮沢・瀬谷第一地区社協)	1. ほのぼのせや31号の編集検討

9月17日 10月24日 11月5日	パートナー せや 対面朗読室 6名	1. ほのぼのせや32号の編集について ○社協はこんな活動をしています！ （「南瀬谷高齢者支援拠点」オープン！、合同就職説明会開催） ○編集委員が行ってきました（地域作業所「ステーション」、「せや活動ホーム太陽」、「ランチボックス」） ○地区社協活動紹介（三ツ境・相沢地区社協）	1. ほのぼのせや32号の編集 検討
1月14日 1月30日 2月13日	・パートナー せや 対面朗読室 ・南瀬谷高齢 者支援拠点 6名	1. ほのぼのせや33号の編集について ○社協はこんな活動をしています！ （ほのぼのせやふれあい助成金） ○季節のコラム ○瀬谷区中学生ボランティアカード 事業 ○ただ今募集中のボランティア活動 ○19年度各種募金の結果報告（日赤 募金、共同募金） ○賛助会費納入協力状況報告と賛助 会員紹介 ○新しい支援拠点「南瀬谷高齢者支 援拠点」を訪ねてみました ○20年度瀬谷区地区社協研修開催 ○地区社協活動紹介（本郷・瀬谷北 部地区社協）	1. ほのぼのせや33号の編集 検討

<ボランティアセンター運営委員会> (3回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
9月 2日	パートナー せや 多目的研修室 7名	1. 委員紹介・委員長選出 2. ボランティアセンターコーディネ ート状況 3. 平成19年度善意銀行預託状況並び に配分結果について 4. 平成20年度善意銀行預託状況並び に配分案について 5. 平成20年度ほのぼのせやふれあい 助成金審査結果について 6. その他	1. 事務局より紹介、村島 委員を委員長に選出 2. 事務局より説明 3. 事務局より報告・説明 4. 事務局より説明 5. 事務局より報告・説明
12月25日	パートナー せや 多目的研修室 6名	1. 平成20年度善意銀行配分結果（第 1回目）について 2. 平成20年度善意銀行預託状況並び に配分案について 3. 善意銀行配分助成の見直しについ て 4. ボランティアセンターコーディネ ート状況等について	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より報告
3月19日	パートナー せや 多目的研修室 6名	1. 平成21年度ほのぼのせやふれあい 助成金について 2. 平成20年度善意銀行預託状況並び に配分状況について 3. 善意銀行配分助成の見直しについ て 4. ボランティアセンターコーディネ ート状況等について	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より報告

<ほのぼのせやふれあい助成金運営委員会> (1回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
6月20日	パートナー せや 団体交流室 7名	1. 運営委員会委員委嘱ならびに委員長選任について 2. 平成20年度ほのぼのせやふれあい助成金審査 3. その他	1. 事務局より説明、水野委員長を選出 2. 事務局より説明 3. 助成決定 123団体 ¥8,382,800.-

<チャレンジャーズフェスティバル実行委員会>
〔全体会〕 (5回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
7月10日	パートナー せや 多目的研修室 24団体	1. 本年度会議実施スケジュールについて 2. 代表者の選出について 3. 広報周知の方法について 4. 予算・参加費について 5. 希望実施内容の事前把握について	1. 事務局より説明 2. 渋谷委員長再任 3. 事務局より説明・協議 4. 事務局より説明 5. 事務局より説明
9月18日	パートナー せや 多目的研修室 21団体	1. いきいき区民活動事業支援の決定内容について 2. オープニングセレモニーの内容について 3. 実施プログラムの確定 4. レイアウト表の確認 5. チラシ・アンケート・広報予定など	1. 事務局より報告 2. 事務局より説明・協議 3. 事務局より説明・協議 4. 事務局より説明・協議 5. 事務局より説明・協議
10月16日	パートナー せや 多目的研修室 19団体	1. 実施プログラムの内容確認 2. オープニングセレモニー他振興確認 3. 3階・4階レイアウト表の確認 4. チラシ・アンケート・広報予定など	1. 事務局より報告 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明・協議
11月27日	パートナー せや 多目的研修室 14団体	1. 三ツ境ライフからの事後通知・今後留意すべき点 2. 実施の感想・意見交換 3. アンケート集計結果 4. 経費執行状況 5. 来年度以降の運営について	1. 事務局より報告・協議 2. 事務局より報告・協議 3. 事務局より報告・協議 4. 事務局より説明 5. 事務局より説明・協議
3月12日	パートナー せや 多目的研修室 15団体	1. いきいき区民活動支援事業報告 2. 障害者週間『パネル啓発』展示結果について 3. 次年度での取り組みについて	1. 事務局より報告・協議 2. 事務局より報告・協議 3. 事務局より説明・協議

〔代表者会議〕 (2回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
8月18日	パートナー せや 多目的研修室 28名	1. 実施プログラムの希望状況について 2. セレモニー(オープニング)の調整について 3. 協議事項のスケジュール	1. 事務局より報告・協議 2. 事務局より報告・協議 3. 事務局より説明・協議

10月 9日	パートナー せや 対面朗読室 5名	1. 実施プログラムの内容確認 2. チラシとポスター原案について 3. 当日の役員役割について 4. 通帳の管理について 5. ライフへの計画書等提出について	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明・協議 3. 事務局より説明・協議 4. 事務局より説明・協議 5. 事務局より説明・協議
--------	----------------------------	--	--

<業者選定委員会> (2回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
5月20日	パートナー せや 団体交流室I 3名	1. 平成20年度広報紙「ほのぼのせや」印刷企画デザイン・配送等業務委託について	1. 事務局より説明 指名競争入札業者5社選定
3月17日	パートナー せや 対面朗読室 3名	1. 福祉保健活動拠点の清掃業務委託について 2. 平成21年度広報紙「ほのぼのせや」印刷企画デザイン・配送等業務委託について 3. 会車購入について 4. 配食センター清掃業務委託について	1. 事務局より説明 見積合わせ業者5社選定 2. 事務局より説明 指名競争入札（プロポーザルによる価格入札）業者5社選定 3. 事務局より説明 指名競争入札（プロポーザルによる価格入札）業者11社選定 4. 事務局より説明 見積合わせ業者4社選定

<生活福祉資金貸付調査委員会> (1回)

開催月日	場所・出席者	議 題	内 容
11月19日	パートナー せや 多目的研修室	案件 1. 福祉資金－福祉費（住宅費）の借入れ申請について	1. 借入れ理由、申請額、償還額全般については是非を審議 →申請額の1/4を減じて決定

3.広報啓発事業

①広報紙の発行状況(3回)

名 称	発行回数 発行部数	内 容	広告掲載 の有無
区社協情報誌 「ほのぼのせや」	3回 各47,000部 全戸配布	<p>●第31号 (平成20年7月31日発行) ○社協はこんな活動をしています!(学齢障害児余暇活動支援 みんなのつばさ) ○平成19年度社協トピックス(19年度決算報告・平成20年度重点目標と新規事業の取組み) ○賛助会員の募集 ○地区社協活動紹介(宮沢・瀬谷第一地区社協)</p> <p>-----</p> <p>●第32号 (平成20年11月30日発行) ○社協はこんな活動をしています!(「南瀬谷高齢者支援拠点」オープン!、合同就職説明会開催) ○編集委員が行ってきました(地域作業所「ステーション」、「せや活動ホーム太陽」、「ランチボックス」) ○地区社協活動紹介(三ツ境・相沢地区社協)</p> <p>-----</p> <p>●第33号 (平成21年3月31日発行) ○社協はこんな活動をしています!(ほのぼのせやふれあい助成金) ○季節のコラム ○瀬谷区中学生ボランティアカード事業 ○ただ今募集中のボランティア活動 ○19年度各種募金の結果報告(日赤募金、共同募金) ○賛助会費納入協力状況報告と賛助会員紹介 ○新しい支援拠点「南瀬谷高齢者支援拠点」を訪ねてみました ○20年度瀬谷区地区社協研修開催 ○地区社協活動紹介(本郷・瀬谷北部地区社協)</p>	無

②ホームページの更新状況(28回)とアクセス数(8,393件)

更新項目	トピックス情報	ボランティア情報	その他(福祉情報)	合計	年間アクセス数
更新回数	13回	8回	7回	28回	8,393件
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアカード配布 ・傾聴ボラ講座案内 ・お笑い寄席・ひまわりバザー開催 ・障害者週間イベント ・南瀬谷高齢者支援拠点の開所他 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ボランティア講座案内 ・継続ボランティアネットワーク紹介と募集 その他、内容の一部修正・変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報ほのぼのせやPDF掲載 ・子サボ説明会開催日程の修正 ・12地区社協活動紹介ページ更新 		広告掲載の有無 無

<ホームページアドレス> <http://www.seyaku-shakyo.jp>

③社会福祉大会の開催(1回)

開催月日	場所・出席者	内 容
11月15日	瀬谷公会堂 300名	第29回瀬谷区社会福祉大会 ・社会福祉功労者表彰(受賞:個人22名、6団体) 瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウム ・テーマ「みんなで考えよう!高齢者等の見守り体制作り～見守りがつくる支えアイのまち～」 ・パネリスト/瀬谷第一地区社会福祉協議会 南瀬谷地区社会福祉協議会 保土ヶ谷区千丸台地区社会福祉協議会 ・コーディネーター/横浜国際福祉専門学校 校長 豊田宗裕氏

4. 研修事業の実施参加状況(7回)

①地区社協全体研修(2回)

開催月日	場所・出席者	内 容
1月21日	瀬谷区役所 1階会議室 地区社協および瀬谷区社協会員 80名	「気づきのキャッチ&見守りのリレー事業 情報交換会」 3地区から取り組み報告(瀬谷第二・宮沢・本郷地区社会福祉協議会)と意見交換 コーディネーター:横浜国際福祉専門学校 校長 豊田宗裕氏
2月27日	新都市ホール 646名	地域づくりの知恵袋 ～お伝えします!地区社協活動に活かせる「あの手」「この手」のヒント集～ コーディネーター:横浜国際福祉専門学校 校長 豊田宗裕 事例発表者: 【鶴見区】市場地区社会福祉協議会 河西英彦氏 横浜市鶴見市場地域ケアプラザゆうづる 村山 哲氏 横浜市鶴見区社会福祉協議会 田向ますみ氏 【港北区】日吉地区社会福祉協議会 若木信子氏 横浜市下田地域ケアプラザ 大泉一洋氏 横浜市港北区社会福祉協議会 葛城洋子氏 【瀬谷区】阿久和北部地区社会福祉協議会 清水靖枝氏 横浜市阿久和地域ケアプラザ 糸川史生氏 瀬谷区社会福祉協議会 若林職員

②地区社協研修【共催】(4回)

開催月日	場所・出席者	内 容	助成金額
12月 7日	細谷戸第一集会所 79名	細谷戸地区社会福祉協議会 テーマ「インフルエンザと対策」 講師：江原病院 江原 利広 氏	25,000円
1月27日	パートナー せや 団体交流室Ⅱ 30名	宮沢地区社会福祉協議会 テーマ「気づきのキャッチ&見守りのリレー事業」 について～都筑区池辺地区社会福祉協議会の方を 迎えてあんしんグッズの見守り活動における活用法等 について検討	25,000円
2月21日	南瀬谷小学校 コミュニティ スクール 51名	南瀬谷地区社会福祉協議会 ・気づきのキャッチ&見守りのリレー事業と南瀬谷 地区での取り組みについて ・「地域における見守りの重要性について」 講師：沖縄大学人文学部 准教授 西尾 敦史氏	25,000円
2月23日	箱根大平荘 22名	瀬谷第一地区社会福祉協議会 (連合町内会・地区社協・民児協合同研修会) ・瀬谷区政について ・脱温暖化の推進とG30の状況 ・見守り事業の実行委員会(WAT)の経過報告およ び次年度の計画について	25,000円

5. ボランティア活動関係事業

① ボランティア登録者数

新規個人登録	新規団体登録
152名	3団体
累計個人登録	累計団体登録
370名	23団体 877名

② ボランティア派遣数

依頼件数	288件
派遣件数・人	255件 602人
対応率(%)	88.5%

③ ボランティアコーディネートの状況

内 訳	依頼件数	調整状況	紹介件数	調整中	取り下げ	紹介人数
児 童	3件	3件	1件	1件	1件	2名
障害児・者	43件	43件	33件	9件	1件	40名
高 齢	29件	29件	17件	9件	3件	29名
外国人	2件	2件	2件	0件	0件	3名
限定せず	2件	2件	1件	1件	0件	1名
その他	209件	209件	201件	2件	6件	527名
合 計	288件	288件	255件	22件	11件	602名

④ ボランティア情報紙の発行 (6回)

名 称	発行回数 発行部数	内 容
ボランティア情報紙 「ボラだより」	6回 各1,200部	NO.25 5/16発行 ・おはなしの会「いろは」 ・継続ボランティア情報 (障害児の放課後活動「スキップ」) (高齢者のお話し相手他) (阿久和鳳荘)でのシーツ交換 ・おもちゃ文庫の活動補助のお願い ・単発ボランティア情報 (合宿ボランティア募集・放課後サポート) (夏祭りのお手伝い) ・ボラセンニュース (傾聴ボランティア講演会) («熟年の生き方研究会」からのお知らせ)
		NO.26 7/31発行 ・ボランティア募集 (リハビリストホーム瀬谷) (障害児訓練会グループほっぺスマイル) (障害児の放課後活動スキップ) ・傾聴講座のお知らせ ・熟年の男たち出演者募集 ・新任のあいさつ
		NO.27 9/30発行 ・活動報告 (読み聞かせをしています 「おはなしの会いろは」) (琉球舞踏を披露しました) ・ボランティア募集 (介護老人保健施設ハートフル瀬谷・グループホームふぁいと宮沢・学齢障害児余暇支援事業みんなのつばさ)
		NO.28 11/30発行 ・今月の注目 (障害児の放課後活動「スキップ」) ・その他募集 (わくわく未来CAN・障害者地域活動ホームせや福祉ホーム・あいざわ作業所・脳性マヒご夫婦の生活支援・高齢者グループホーム笑楽庵・介護老人保健施設ハートフル瀬谷)
		NO.29 1/30発行 ・活動紹介 (お助けパートナーグループ・男の手貸します) ・ボランティア募集 (70歳代助成の外出支援・小学校2年生の通学支援・高齢者グループホームニチイのほほえみ横浜瀬谷) ・お知らせ (ボランティアのつどいのお知らせ))
		NO.30 3/31発行 ・大盛況でしたボランティアのつどい ・ボランティア募集 (コアラの会・お話し相手、外出支援・介護老人保健施設ハートフル瀬谷・下校の支援・登下校の支援) ・子育てサポートシステム会員募集 ・活動者紹介 ・ボランティア活動保険のご案内

⑤ ボランティア入門講座 (5講座)

講座名	開催月日	場所・参加者	内 容	共催団体等
音声訳 ボランティア講座	4月18日 4月25日 5月2日 5月9日 5月16日 5月23日 5月30日 6月6日 6月13日 6月20日	パートナー せや 延べ122名	音声訳の基本的な知識を習得し、視覚障害者に対する広報物等の配布を行うボランティアを養成する。	音声訳グループ つくしの会
傾聴ボランティア 入門講座	9月4日 9月11日 9月18日 10月2日 9月19日 ～10月1日 の間に施設実 習1日	パートナー せや 他実習先施設 延べ113名	傾聴についての基本的な知識を身につけ、施設・在宅等で活動するボランティアを育成する。	傾聴講座企 画グループ みみ
読み聞かせ入門 講座	9月6日 10月4日 11月8日	パートナー せや 延べ30名	読み聞かせや手遊びを学び、子育て支援するボランティアを育成する。	おはなしの 会いろは
中高生向け夏休み ボランティア体験 講座	7月25日 ～8月31日	パートナー せや 他実習先施設 延べ52名	ボランティア活動についての講話とボランティアグループや施設での体験実習。オリエンテーション1日、体験実習1～3日、振り返り1日	区内施設、 地域ケアプ ラザ 他
はじめての福祉講 座	3月3日 3月13日	パートナー せや 延べ21名	自閉症・知的障害者との関わり方についての基本的な知識を身につける	せや活動ホ ーム太陽、 中屋敷地域 ケアプラザ

⑥ ボランティア連絡会活動支援

<ボランティア連絡会への出席> (9回)

開催月日	場所・出席者	内 容
4月21日	パートナー せや 多目的研修室 16名	1. 19年度活動報告・会計報告、20年度活動計画案・予算案 2. キッズデイ出店 3. 各部会報告 4. 区社協より情報提供 (傾聴講座のお知らせ)
5月19日	パートナー せや 多目的研修室 17名	1. 平成20年度見学会・研修会について 2. キッズデイ報告 3. 各部会報告 (福祉ボランティア・市民活動部会から) 4. 区社協より情報提供 (中学生ボランティアカードについて) 5. その他 (国際交流Seyaより15周年記念講演会について)
9月18日	パートナー せや 多目的研修室 14名	1. 共同募金について 2. 平成20年度見学会・研修会について 3. '08瀬谷フェスティバルについて 4. ボランティアのつどいについて 5. 瀬谷区福祉大会について 6. 瀬谷区チャレンジャーズフェスティバルについて 7. 各部会報告 (福祉ボランティア・市民活動部会) 8. 情報交換その他

10月20日	パートナー せや 多目的研修室 18名	1. ボランティアのつどいについて 2. 瀬谷区福祉大会について 3. 瀬谷区チャレンジャーズフェスティバルについて 4. 10月19日区民フェスティバルの報告 5. 10月10日県立防災センターを見学して 6. 横浜市福祉部会・瀬谷区共同募金活動報告 7. 各部会報告（福祉ボランティア・市民活動部会、災害ボランティア部会、事業委員会）
11月17日	パートナー せや 多目的研修室 12名	1. ボランティアのつどいについて 2. 瀬谷福祉大会について 3. 各部会報告（福祉ボランティア・市民活動部会、災害ボランティア部会、事業委員会）
12月15日	パートナー せや 多目的研修室 13名	1. ボランティアのつどいについて 2. 各部会報告（福祉ボランティア・市民活動部会、災害ボランティア部会、事業委員会） 3. 区社協より情報提供（他区分助成金説明）
1月17日	パートナー せや 多目的研修室 13名	1. ボランティアのつどいについて 2. 各部会報告（福祉ボランティア・市民活動部会、災害ボランティア部会） 3. 区社協より情報提供（瀬谷区地域福祉保健計画、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画） 4. 情報交換
2月16日	パートナー せや 多目的研修室 14名	1. ボランティアのつどいについて 2. 各部会報告（災害ボランティア部会） 3. 区社協より情報提供（助成金説明会のお知らせ） 4. 情報交換
3月16日	パートナー せや 多目的研修室 12名	1. ボランティアのつどいについて 2. 来年度の体制について 3. 各部会報告（福祉ボランティア・市民活動部会、災害ボランティア部会） 4. 区社協より情報提供（助成金について） 5. 情報交換

<瀬谷区ボランティア情報紙の発行支援> (3回) ※区ボランティア連絡会

名 称	発行回数 発行部数	内 容
瀬谷区ボランティア 情報紙「とばーず」	3回 各700部	NO. 55 11月発行 ・瀬谷フェスティバル2008 ・神奈川県総合防災センター見学 ・平成20年度共同募金活動 ・2008瀬谷区チャレンジャーズフェスティバル ・もみじの会 ・瀬谷区ボランティア連絡会だより
		NO. 56 1月発行 ・第29回瀬谷区社会福祉大会 ・災害ボランティア・シミュレーション ・関区長にお会いしました ・瀬谷区ボランティア連絡会だより
		NO. 57 3月発行 ・第14回ボランティアのつどい ・災害ボランティアシミュレーション ・瀬谷区ボランティア連絡会だより

⑦第14回ボランティアのつどいの開催(1回)

開催月日	場所・参加者	内 容
3月 7日	パートナー せや 全館 295名	※ボランティア分科会事業 ＜ボランティアのつどい・瀬谷区民活動交流会＞ ・交流・喫茶コーナー 配食グループ紹介（飾り切り講座） ・体験・紹介コーナー ・作業所紹介・作品販売コーナー ・送迎車輛の展示・車いす体験（送迎ボランティア） ・パネル展示 ・手話講座、点字・音声訳体験、布えほん&図書 ・ボランティア相談

⑧ほのぼのせやふれあい助成金説明会の開催(3回)

ほのぼのせや ふれあい助成金 説明会	開催月日	場 所	内 容
	3月19日(水) 13:30～ 3月21日(金) 18:00～ 3月22日(土) 10:00～	パートナーせや	助成金説明、申請書の書き方、 質疑応答等

6.福祉教育関係事業

①福祉教育の学校への対応状況(16件)

実施日	学校名	学年	人数	相談内容	対応状況
7月 3日	原中学校	3年生	247名	視覚障害当事者の話 ①車いす体験 ②点字体験 ③手話体験 ④音声訳体験 ⑤誘導体験 ⑥高齢者疑似体験	障害当事者 ①福祉学習サポーター ②アイの会 ③聴覚障害者協会 ④音声訳グループつくしの会 ⑤区社協 ⑥阿久和地域ケアプラザ
10月 3日	原小学校	3年生	175名	聴覚障害当事者の話	瀬谷区聴覚障害者協会
10月 7日	瀬谷小学校	6年生	125名	高齢者疑似体験 事前学習	中屋敷地域ケアプラザ 区社協
11月 5日	大門小学校	4年生	153名	手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会
11月11日	下瀬谷小学校	4年生	68名	手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会
11月14日	下瀬谷小学校	4年生	68名	視覚障害当事者の話	障害当事者
		5年生	90名	車いす体験	福祉学習サポーター
11月21日	相沢小学校	4年生	79名	手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会
11月28日	下瀬谷中学校	全校	547名	①点字体験 ②手話体験 ③アイマスク体験 ④車いす体験 ⑤視覚障害当事者の話 ⑥盲導犬ユーザーの話	アイの会 瀬谷区聴覚障害者協会 区社協 下瀬谷地域ケアプラザ 障害当事者の話

12月 3日	南瀬谷中学校	4年生	149名	視覚障害者の話 点字体験	障害当事者 アイの会
12月 5日	瀬谷中学校	1年生	265名	視覚障害者の話	障害当事者
12月 9日 10日	瀬谷小学校	5年生	137名	車いす体験	福祉学習サポーター
12月19日	瀬谷小学校	5年生	137名	車いすユーザーの話	障害当事者
1月22日	三ツ境小学校	4年生	189名	視覚当事者の話 誘導體験	障害当事者 区社協
1月27日	三ツ境小学校	5年生	150名	車いすユーザーの話 車いす操作体験	障害当事者
2月 3日	三ツ境小学校	3年生	150名	手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会

②福祉教育連絡会の開催(1回)

開催月日	場所・出席者	内 容
3月11日	パートナー せや 多目的研修室 12名	1.各校の福祉体験実施状況について 2.平成21年度の福祉教育の進め方について 3.瀬谷区中学生ボランティアカードについて 4.情報交換

③平成20年度福祉体験実施アンケートの実施(1回)

4月の小・中学校長会において、各学校の福祉体験ニーズの把握を目的にアンケート調査を実施しました。

④福祉教育(体験)研修・講座の実施(4回)

名 称	開催月日	場所・参加者	内 容
先生のための 福祉講座 主催/ 横浜市社協 18区社協 横浜市教育委員会	8月 5日 6日 6日 7日 8日 11日	横浜市 健康福祉 総合センター ほか 延べ216名 瀬谷区社協は ③を担当	導入プログラム 「福祉とは何か」について講義・グループワーク 講師：学習院大学准教授 長沼 豊氏 選択プログラム ①「発達障害」理解とその発達障害受け止め られるクラスづくり 講師：横浜市発達障害者支援センター 関水 実氏ほか ②はたらく・あそぶ・くらす ～大人になってからの社会参加は?～ 講師：戸塚就労支援センター 所長 甲方裕之 ③疑似体験で街へ出よう ～Let's go 中華街～ 講師：NPO法人 animi 服部 一弘 氏 ④障害者スポーツとコミュニケーション 講師：横浜ラポール スポーツ指導員
夏休みわくわく ボランティア体験講座	7月25日 28日 8月 1日 ～8月25日 8月28日	パートナー せや 多目的研修室 11名	・オリエンテーション ・ボランティア体験実習(区内福祉施設など) ・振り返り

瀬谷区こども アドベンチャー2008 〔小学生対象〕	8月26日	瀬谷区役所 瀬谷公会堂 瀬谷消防署 駐車場 235名	①区役所スタンプラリー ②選挙について知ろう ③あなたの手洗いチェック ④税ってなんだろう？ ⑤自分だけのオリジナルエコバッグをつくろう ⑥ミニパパ・ママ教室(育児体験) ⑦ちびっこ健康コーナー ⑧瀬谷区の公園について ⑨みんなで分別！G30 ⑩わくわく消防体験塾 ⑪はまピョンとアドベンチャー ⑫車いすで区役所を見てみよう <本会協力> ⑬昔の瀬谷にタイムスリップ ⑭めざせ図書館の達人！
はじめての福祉講座 ＜共催：中屋敷地 域ケアプラザ・せや活 動ホーム太陽＞	3月 3日 3月 13日	せや活動ホー ム太陽本館 中屋敷地域 ケアプラザ 多目的ホール 22名	テーマ ①ボランティア活動の心構え ②知的障害理解 ③音楽プログラム体験 ④グループディスカッション ⑤ボランティア活動先の案内

⑤福祉機材の貸出状況

種 別	整備数	貸出件数	種 別	整備数	貸出件数	合 計
車いす	10	29件	点字器	90	7件	43件
アイマスク	70	7件	車いす用スロープ	1	0件	
高齢者疑似体験セット	4	0件	白杖	10	0件	

7.障害関係事業

①チャレンジャーズフェスティバル(障害者福祉展)の開催(1回)

開催月日	場所・参加者	内 容
11月 1日	三ツ境相鉄 ライフ 3・4階 500名	主催/瀬谷区チャレンジャーズフェスティバル実行委員会 ○ステージ⇒ 『和太鼓演奏』ほっぺ和太鼓クラブ 『ミニ手話講座』①日常会話 ②体験談 ③手話演劇など ○参加団体『活動紹介』パネル23枚の展示 (終日) ○区内3養護学校生徒出品の活動製作の展示 (終日) ○ふれあい交流⇒点字・視覚障害者誘導体験、作業所作品の無料作成体験(終日) ○広報啓発⇒『障害者週間』啓発ポケットティッシュの配布

②学齢障害児余暇支援事業の実施〔共催:区内4地域ケアプラザ〕(12回)

開催月日	場所・参加者	内 容
4月19日	二つ橋高等特別支援学校 22名	愛称：みんなのつばさ(原則毎月第3土曜日) 雨天のため、「二つ橋高等特別支援学校で遊ぼう」に変更

5月19日	引地台公園プール	17名	・大池公園プールで遊ぼう
6月21日	しながわ水族館	33名	・しながわ水族館へ行こう
7月19日	日産ウォーターパーク	27名	・日産ウォーターパークに行こう
8月 3日	ズーラシア	28名	・ズーラシアへ行こう
5日	二つ橋高等特別支援学校	30名	・プールに行こう
9月20日	台風接近のため中止		
10月18日	まほろば農園	12名	・さつまいも掘りとスタンプラリーで遊ぼう
11月22日	大池公園	28名	・大池公園でバーベキューをしよう
12月20日	マリーンシャトル	26名	・マリーンシャトルに乗ろう
1月17日	上瀬谷通信隊・中屋敷地域ケアプラザ	18名	・餅つき&凧あげをしよう
2月21日	横浜みなとみらい	29名	・横浜「あかいくつバス」でお出かけ
3月15日	TOHOシネマズ海老名	28名	・映画を観よう (ドラエもん・マダガスカル2ほか)

③障害者青年学級の実施〔共催:二ツ橋地域ケアプラザ〕(10回)

開催月日	場所・参加者	内 容
4月18日	二ツ橋地域ケアプラザ 16名	(原則毎月第3金曜日) ・歓迎会
5月16日	二ツ橋地域ケアプラザ 15名	・やきそばパーティー
6月20日	アップル 15名	・カラオケ大会
7月12日	まほろば農園 14名	・じゃがいも掘り
7月18日	二ツ橋地域ケアプラザ 18名	・花火とすいか割り
10月17日	二ツ橋地域ケアプラザ 18名	・ちぎり絵
10月18日	まほろば農園 11名	・さつまいも掘り
11月21日	二ツ橋地域ケアプラザ 17名	・カレー作り
2月20日	二ツ橋地域ケアプラザ 20名	・3色鍋パーティー
3月13日	二ツ橋地域ケアプラザ 23名	・小麦粘土で作品づくり

④各種会議への参画状況(11回)

会議名	開催月日	場所・出席者	内 容
瀬谷区障害者 地域自立生活支援 会議 (9回)	7月 2日	瀬谷区役所 会議室 本会職員1名	講演テーマ 「高機能自閉症児・者との関わりを通して」 ～問題となる行動への対応、 家族への支援等について～ 講師：つづき活動ホームくさぶえ 相談員 赤平 守 氏
	7月29日	瀬谷区役所 会議室 本会職員1名	1. 担当学会議報告及び今後の担当学会議について 2. 関係機関からの報告 ・わーくさぼーと恵の杜 ・おひさま(障害者居場所づくり事業)ほか 3. 意見交換 4. 今後の代表者会議について
	9月29日	瀬谷区役所 会議室 本会職員1名	<障害児預り事業・送迎検討部会> 1. 送迎サービスの現状報告 2. 送迎サービスの運営に関する課題や意見交換 3. 今後の会議(障害児預かり事業・送迎検討部会)について
	11月25日	瀬谷区役所 会議室 本会職員1名	1. 事例検討会 発表者/地域活動支援センター(作業所) ランチボックス 功刀 所長
	12月 5日	せや活動ホーム太陽本館地域交流室 本会職員2名	【余暇支援分科会】 1. 分科会の目的の確認 2. 作業予定の設定 3. 「余暇支援の情報共有」のイメージ作り
	1月22日	せや活動ホーム太陽本館地域交流室 本会職員2名	【余暇支援分科会】 1. 「余暇支援の情報共有」のためのホームページ作成について
	1月28日	瀬谷区役所 会議室 本会職員1名	講演会「児童期における問題行動の理解と本人・家族支援について」
	2月24日	瀬谷区役所 会議室 本会職員1名	1. 中途障害者(高次脳機能障害)の事例検討
	3月16日	せや活動ホーム太陽本館地域交流室 本会職員2名	【余暇支援分科会】 1. 「余暇支援の情報共有」のためのホームページ立ち上げについて
セーフティネット プロジェクト横浜 担当者会議(2回)	5月20日	市社協会議室 本会職員1名	1. 「災害時用コミュニケーションボード」ワーキングの進捗状況について 2. 「疑似体験型研修チーム」ワーキングの進捗状況について
	11月18日	市社協会議室 本会職員1名	1. 防災アンケートについて 2. 出前型講座(疑似体験型研修)用シナリオ案について

⑤障害者地域作業所等設立支援「つなぎ資金貸付」事業

障害者地域作業所等の設置・設立に対して、必要な資金を貸し付けることにより、運営の安定を図り、障害者の自立と社会参加の促進に資することを目的に行っています。

貸付実績	0件
------	----

8.児童関係事業

①子育てサポートシステム事業

〔入会説明会〕（17回）

開催月日	場所・参加者	内 容
4月17日	パートナーせや団体交流室 7名	・子育てサポートシステム事業 の概要説明 ・入会手続きのしかた ・諸注意 ほか ※個別説明会 17回(17名) 総合計 119名
5月15日	パートナーせや団体交流室 3名	
6月19日	パートナーせや団体交流室 4名	
7月17日	パートナーせや団体交流室 3名	
8月21日	パートナーせや団体交流室 4名	
9月18日	パートナーせや団体交流室 10名	
10月16日	パートナーせや団体交流室 4名	
11月 7日	下瀬谷地域ケアプラザ 4名	
11月20日	パートナーせや団体交流室 12名	
12月 4日	パートナーせや団体交流室 3名	
12月18日	パートナーせや団体交流室 3名	
1月15日	パートナーせや団体交流室 11名	
1月24日	南瀬谷高齢者支援拠点 2名	
1月27日	親子のひろば まんま 12名	
2月 3日	パートナーせや団体交流室 10名	
2月16日	パートナーせや団体交流室 6名	
3月16日	パートナーせや団体交流室 4名	
	参加者合計 102名	

〔地区リーダー調整会議〕（12回）

入会説明会終了後に毎月1回地区リーダーとの調整会議を行いました。

〔地区リーダー交流会〕(6回)

開催月日	場 所	内 容
5月13日 7月8日 9月9日 11月11日 1月13日 3月10日	パートナー せや 保土ヶ谷区社協 旭区社協 泉区社協	・情報交換 ・子育てサポートシステム事業の打合せ 出席者：各区の地区リーダー 2名、各区担当者 1名

〔会員研修の実施〕(1回)

開催月日	場所・出席者	内 容
9月8日	パートナー せや 団体交流室 20名	<傾聴講座> 講師：傾聴ボランティアグループ “みみ” 徳増 静子 テーマ：子育てをより楽しく♪ {聴き上手ですか?}

〔会員交流会の開催〕(2回)

開催月日	場所・出席者	内 容
12月4日	パートナー せや 11名	<講習会> ～クリスマスオーナメントを作ろう～ 講師：手芸教室講師 渋谷 玲
2月7日	希望が丘地区 センター体育 館 30名	<4区合同Cブロック交流会 親子でリトミック> 講師：リトミット教室講師 三浦 明美

〔提供会員フォロー事業の実施〕(1回)

開催月日	場所・出席者	内 容
11月26日	瀬谷公会堂 1,001名	<子育て交流イベント> ～ゆかいなコンサート～ 子育て当事者グループ「ママネット」と共同開催

〔援助活動実績〕

実 績			
援助活動の 利用者数	136名	援助活動の 提供者	132名

〔登録会員〕

登録総数	内訳/ 利用会員 提供会員 両方会員	
171名		115名 39名 17名

援助の理由	件数(件)
1. 保護者等の就労の場合の援助(常勤)	1,320
2. 保護者等の就労の場合の援助(短時間・臨時的)	80
3. 保護者等の求職活動中の援助	6
4. 保護者等の病気介護、その他急用の場合の援助	11
5-1. 子どもの学校行事等の場合の援助	16

援助時間	件数(件)
～1時間	1,202
1時間1分～2時間	48
2時間～3時間	43
3時間～4時間	49
4時間～5時間	15

5-2. 保護者等の冠婚葬祭による外出の援助	0	5時間～6時間	1 2
6. 保護者等の買い物等の外出、リフレッシュなどの援助	9	6時間～7時間	9
7. 保育所、幼稚園等・学校の休みの時の援助	1	7時間～8時間	4
8. 保育所、幼稚園等入所前の援助	1 4	8時間～9時間	4 2
9. 子どもの病気(前・後)時の援助	1	9時間～10時間	4 3
10. 保護者等同伴での子どもの通院の付添い	0	10時間～11時間	2
11. 産前・産後の援助	1 3	11時間～12時間	3
12. その他	2	12時間～	1
合 計	1, 4 7 3	合 計	1, 4 7 3

活動内容	件数(件)
1. 提供会員宅預かり(利用会員送迎)	1 3 5
2. 提供会員宅預かり(提供会員送迎)	4
3. 利用会員宅預かり	1 9
4. 保育所・幼稚園等の送り	2 3 8
5. 保育所・幼稚園等の迎え	2 8 0
6. 保育所・幼稚園等の登園前の自宅預かりと送り(提供・利用会員宅)	3
7. 保育所・幼稚園等の迎えと帰宅後の預かり(提供会員宅)	1 0 5
8. 保育所・幼稚園等の迎えと帰宅後の預かり(利用会員宅)	1
9. 学童保育等の下校後の預かり(提供会員宅)	1 7
10. 学童保育等の下校後の預かり(利用会員宅)	5 4
11. 学童保育等の迎え	5 9 2
12. 学童保育等の迎えと帰宅後の預かり(提供会員宅)	2 3
13. 学童保育等の迎えと帰宅後の預かり(利用会員宅)	0
14. 提供会員宅の預かりと学童保育の送り(夏・冬休み時等)	0
15. 小学校下校後の預かり	0
16. 習い事・塾の送迎	2
17. その他	0
合 計	1, 4 7 3

②子育て支援者ネットワーク等への参画(9回)

名 称	開催日	場所・出席者	内 容
子育て応援ネット 定例会(6回)	5月23日 7月31日 9月8日 11月28日 1月26日 3月16日	区役所会議室 ほか 本会職員1名	地域の中で安心して楽しく子育てできることを目指して、区内の子育て支援関係者による「瀬谷区子育て応援ネット」に参画し、支援活動の情報把握と提供に努めました。
子育て応援 カレンダーの発行	毎月1, 200部発行		配布先/地区センター、コミュニティスクール、地域ケアプラザ、瀬谷図書館など
瀬谷区子ども家庭 支援相談連絡会 及び児童虐待防止 連絡会(3回)	7月9日	区役所会議室 本会職員1名	1. 瀬谷区の子ども家庭支援相談の状況について 2. 児童虐待の現況について 3. 情報交換
	11月26日	区役所会議室 本会職員1名	1. 事例提供(西部児童相談所から) 2. 事例検討 3. 講義「人格障害を理解する」
	2月6日	区役所会議室 本会職員1名	1. 横浜市児童相談所現況報告 2. 情報交換 3. その他

③布のえほんの貸出状況(51件)

区内の子育て支援グループや子育てサークル、学校等に対して、布のえほん・おもちゃの貸出を行いました。

貸出日	毎週木曜日	貸出件数	51件
-----	-------	------	-----

9.高齢者関係事業

①敬老お笑い寄席の開催(1回)

開催月日	場所・参加者	内 容
10月23日	瀬谷公会堂 195名	落語等を通じて高齢者の豊かな老後と生きがい高めるとともに敬老意識の高揚を図ることを目的に開催しました。 協賛：(株)安田物産 出演/一. 開口一番 橘ノ 美香 二. 落 語 三遊亭 遊之介 三. 落 語 三遊亭 栄馬 四. 音 曲 松乃家 扇鶴 五. 落 語 三遊亭 笑三

②敬老月間訪問と祝品の交付

実施月日	場所・交付先	内 容
9月17日 18日 19日	新規100歳 高齢者宅ほか	9月の敬老月間に区内の新規100歳高齢者と老人福祉施設を訪問しました。 ・年度内新規100歳高齢者訪問 17名 <訪問者：区長、区社協会長、日赤地区委員会副委員長> ・老人福祉施設訪問 7施設 <訪問者：区役所、区社協事務局長・事務局次長> 睦荘、ファミリー瀬谷、東野園、ゆうあいの郷、みなみの苑、ひだまり館、おり鶴の里、みんなの家横浜宮沢2、いっしん館

③配食センター（ほのぼのせや）の運営＜通年＞

活動団体	活動曜日	1回当たりの配食数	配食センター所在地・構造等
配食サービスはあとの会	毎週水曜日	41食	所在地：瀬谷区二ツ橋町417番地1 土地面積：572.00㎡ 延べ床面積：約100㎡ 建物構造：プレハブ平屋建て 敷地：借地 建物：本会所有
配食サービス木曜の会	毎週木曜日	50食	
配食サービス金曜の会	毎週金曜日	44食	

年間総食数 6,782食

※配食センターではそのほかボランティアによる「ふれあいサロン活動」などにも活用されています。

④南瀬谷高齢者支援拠点の運営

「地域の見守りネットワーク構築支援事業」の目的に基づき、「高齢者支援拠点事業」（瀬谷区高齢者支援拠点モデル事業）として区内・南瀬谷地区の公営住宅の空き室を利用した拠点の運営を行いました。

なお、拠点の愛称について1月に公募（50件の応募数）した結果、『あって～南瀬谷』に決定しました。

開所日：平成20年10月31日

開設時間：月曜日～土曜日（日祝祭日除く） 午前10時から午後6時

事業内容：（1）地域見守りネットワーク構築支援

（2）拠点開放及び相談対応

（3）地域情報の収集と提供

協力者：9名

（拠点スタッフ）

【利用集計】拠点に来所した総人数 751名（10月31日～3月31日）

来所者（見学者・利用者除く）		
男	女	計
306名	121名	427名

見学者・利用者				拠点利用件数	相談				協力者
団体数	人数	個人	計		来所	電話	訪問	計	
44	314	10	324	35	28	11	0	39	479

10.各種貸付事業

①生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や身体障害者世帯などの要援護世帯に、経済的な自立を図り、安定した生活を営めるよう、各担当民生委員児童委員の指導のもと資金貸付を行いました。また、県社協の償還延滞者調査に協力し、ケースの実態把握や償還指導に努めました。

貸付相談件数	貸付件数	貸付の内訳	償還指導
78件	13件	修学・支度金資金 5件 緊急小口資金 8件	借受者(18ケース)担当者検討会 3地区 ・借受者への訪問調査 4件 ・民生委員児童委員協議会での説明 4回 ・文書による督促 8件

②離職者支援資金貸付事業

失業により生計の維持が困難になった世帯に対し、世帯の自立支援を目的に、再就職までの間の生活資金として貸付を行いました。

貸付相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
11件	0件	0件

③長期生活支援資金貸付事業

土地及び家屋等の財産がありながら収入の少ない高齢者世帯に対して資金貸付の相談に対応しました。

貸付相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
1件	0件	0件

11.権利擁護事業

①区あんしんセンターの利用状況

年度状況	10～16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	計
初回相談	149件	26件	23件	44件	61件	373件

定期訪問 ・金銭管理サービス	預かり サービス	利用者数 (契約者数)	法定後見開始	任意後見契約 (審判)
17件	5件	18名 (昨年度11名)	1件	0件

②成年後見サポートネットワークへの参画(4回)

開催月日	場所・参加者	内 容
8月30日	区役所会議室 本会職員1名	成年後見制度・地域福祉権利擁護事業の利用促進と支援困難事例の処遇検討を目的として、専門家(司法書士、行政書士、社会福祉士、あんしんセンター)に助言を仰いだり、事例検討を行いました。事例検討/判断能力のない単身高齢者と家族への対応及び関係機関のかかわりについて ほか
9月30日		
11月27日		
3月 2日		

③区あんしんセンターの理解啓発活動(2回)

名 称	開催月日	場所・参加者	内 容
瀬谷区高齢者 福祉大学	11月27日	瀬谷和楽荘 老人クラブ会員 等	・高齢者の権利擁護とは ・成年後見制度と権利擁護事業 ・後見制度<利用の流れ> ・権利擁護の課題 講師：本会職員
あんしんセンター PR大作戦	2月	区内居宅介護支援事業所や医療機関等を訪問し、権利擁護事業、成年後見制度のPR・説明を行いました。	

④ACP(あんしんケアプラ)会議の開催

開催月日	場所・参加者	内 容
4月28日	二ツ橋地域ケアプラザ	・あんしんセンター概要説明
6月20日	二ツ橋地域ケアプラザ	・あんしんセンター提供事例について事例検討
8月22日	二ツ橋地域ケアプラザ	・あんしんセンター利用についての説明、
10月17日	二ツ橋地域ケアプラザ	・啓発講座の開催について
1月16日	瀬谷区福祉保健活動拠	・高齢者の金銭管理と上手に向き合う研修会

12.送迎・外出支援事業

①送迎サービスの利用実績

延べ利用 回数(回)	2,696 (1,365) <1,299 66> ※(502) <483 19>		利用実 人数(人)	128 (88) <84 4>	
目的別 延べ利用 回数(回)	医療機関	2,436 (1,327) <1,261 66>	年齢別 実人数 (人)	~39歳	7 (0) <0 0>
	福祉サービス	260 (38) <38 0>		40~59歳	6 (0) <0 0>
	行政手続き	0 (0) <0 0>		60~64歳	6 (2) <2 0>
	その他	0 (0) <0 0>		65~69歳	11 (8) <6 2>
要支援1	2 <2 ->	70歳~		98 (78) <76 2>	
要支援2	18 <16 ->	区サービス利用開始者数(人)	23		
経過的要介護	1 <1 ->	区サービス利用終了者数(人)	51		
要介護1	32 <27 ->	新規利用申込者数(人)	24		
		利用廃止者数(人)	36		

状態別 実人数 (人)	要介護2	<20	23 —>	利用登録者総数(人)	228 (164)	
	要介護3	<9	10 —>		<158	6>
	要介護4	<7	8 —>	(備考)		
	要介護5	<2	3 —>	・利用料(高齢) 1,098,600円		
	その他	<0	31 —>	・距離(高齢) 12,524.8km		
	医療受給者証 所持者	<—	4>	・利用料(難病) 45,900円		
	診断書提出者	<—	0>	・距離(難病) 515.0km		
				・利用料(委託外) 1,107,000円		
				・距離(委託外) 12,390.7km		
				<注釈>		
				()内は委託での件数		
				※は送迎種別等により委託に含まれなかった件数		
				<>内は委託分のうち<高齢、難病>の件数		

②登録状況

利用者登録	送迎ボランティア登録	利用車輛
228名	24名	本会所有車輛3台、自家用車(持込) 8台

③説明会・研修実施状況

名称	開催月日	場所・参加者	内容
送迎事業運営説明会 (既存ボランティア研修)	4月28日	パートナーセヤ 多目的室AB 24名	・個人情報に関する研修会
	6月16日	パートナーセヤ 団体交流室Ⅰ 24名	・道路交通法改正ポイントについて ・緊急時の対応について 等
	7月28日	パートナーセヤ 団体交流室Ⅱ 18名	・送迎サービス実施時の手順確認の確認 について 等
	9月8日	パートナーセヤ 多目的室AB 11名	・情報交換(市内での事故発生状況や 送迎先周辺道路状況について等)
	11月26日	健康福祉総合セ ンター 9名	送迎サービス安全運転講習 (12月9日・12月15日と同内容)
	12月9日	健康福祉総合セ ンター 6名	送迎サービス安全運転講習
	12月15日	健康福祉総合セ ンター 6名	送迎サービス安全運転講習

13.福祉団体活動助成事業「ほのぼのせやふれあい助成金」

(財源:よこはまふれあい助成金補助金、賛助会費、共同募金配分金、善意銀行配分金)

※各団体の事業に対して助成しました。

申請総額 8,567,300円
 配分総額 8,382,800円
 (98%助成)

①申請団体区分と助成金総額

(円)

	区 分	申 込 件 数	申 請 金 額	助 成 件 数	助 成 金 額
A	市民参加による地域福祉推進事業	40	4,128,300	40	4,043,800
B	障害当事者活動	11	747,000	11	707,000
C	福祉のまちづくり活動	28	1,712,000	28	1,707,000
D	【会員限定】 障害者支援組織 障害者当事者団体	12	565,000	12	565,000
E	その他福祉団体	5	525,000	5	500,000
F	子育てグループ	12	280,000	12	280,000
G	単発事業	13	570,000	13	560,000
H	会場費特別加算	2	40,000	1	20,000
	合 計	123	8,567,300	122	8,382,800

②助成団体と助成金の内訳

A 市民参加による地域福祉推進事業

	団体名	摘要	助成金額
1	配食グループ金曜の会	配食 瀬谷第四地区	220,000
2	配食サービス火曜の会	配食 相沢地区	220,000
3	配食サービスひまわり会	配食 瀬谷第二地区	220,000
4	キッチン窓	精神障害者雇用の場として配食サービス	220,000
5	配食グループはあとの会	配食 瀬谷第四地区	220,000
6	配食グループいなほ会	配食 阿久和地区	220,000
7	配食グループかしわ会	配食 本郷・瀬谷北部・細谷戸地区	220,000
8	配食グループ木曜の会	配食 宮沢・三ツ境地区	220,000

9	配食グループたんぼぼの会	配食 南瀬谷地区	220,000
10	宮沢ひまわり会	高齢者給食サービス	90,000
11	わかば会	高齢者地域デイサービス	21,000
12	ほっとサロンゆうあい	高齢者のサロン	80,000
13	サロンふらっと宮沢	高齢者のサロン	60,000
14	ひまわり会	高齢者地域デイサービス	90,000
15	ほっと三ツ境	高齢者のサロン	50,000
16	喫茶だんらん	高齢者のサロン	24,000
17	地域デイサービス楽友会	高齢者地域デイサービス	90,000
18	「ゆうスリー」実行委員会	地域子育てサロン事業	90,000
19	楽老ハイツ自治会サロン	高齢者のサロン	60,000
20	ほのぼのサロン	高齢者のサロン	50,000
21	ユートピアすこやかクラブ	高齢者のサロン	40,000
22	おとなり会	高齢者・障害者地域デイサービス	70,000
23	阿久和北部連合デイサービス さくらんぼの会	高齢者地域デイサービス	90,000
24	瀬谷どんぐりの会	高齢者地域デイサービス	74,800
25	もみじの会	認知症高齢者地域デイ	95,000
26	ゆうぎりサロン	高齢者のサロン	60,000
27	サロン「北の宿」	高齢者のサロン	45,000
28	サポートクラブニュータウン	高齢者のサロン	29,000
29	サロンさわやか	高齢者のサロン	80,000
30	ふれあいサロン下瀬谷	高齢者のサロン	50,000
31	おさそい会	高齢者地域デイサービス	45,000
32	あやめ会	高齢者地域デイサービス	90,000
33	サロンよってって～A	高齢者のサロン	40,000
34	にこにこ会	高齢者・障害者地域デイサービス	90,000
35	地域デイサービスたんぼぼ	高齢者地域デイサービス	60,000
36	阿久和生活リハビリはまなす の会	地域でのリハビリ・交流	95,000
37	お仲間サロンひなたぼっこ	高齢者のサロン	65,000
38	瀬谷点訳友の会	視覚障害者へ点訳提供	50,000
39	アイの会	視覚障害者へ点訳提供	95,000
40	音声訳グループつくしの会	視覚障害者へ音声訳提供	95,000
小 計			4,043,800

B 障害当事者活動の支援

	団体名	摘要	助成金額
1	M I X ・ F C	サッカーを中心とした活動を通じた養護学校卒業生の親睦・余暇活動	80,000
2	瀬谷きららの会	中途障害者のスポーツを通じたリハビリ教室	80,000
3	瀬谷 睦会	障害者の機能訓練を兼ねた運動	85,000
4	いきいき とさの会	訓練会	45,000
5	ホップ ステップ	障害者の余暇活動・社会参加	47,000
6	余暇活動支援グループ みみずくの会	青年学級	85,000
7	第二ほっぺ	未就学障害児訓練会	85,000
8	ハイジュニ	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
9	ドレミグループ	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
10	フレンド	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
11	あしたばグループ	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
合 計			707,000

C 福祉のまちづくり活動

	団体名	摘要	助成金額
1	阿久和北部お楽しみ給食会	会食会・茶話会	70,000
2	阿久和南部高齢者食事会	会食会・茶話会	70,000
3	三ツ境地区高齢者昼食会	会食会・茶話会	70,000
4	瀬谷第一民児協あじさい会	会食会・茶話会	70,000
5	本郷地区民児協あじさい会	会食会・茶話会	50,000
6	瀬谷北部民児協あじさい会	会食会・茶話会	70,000
7	むつみ会	会食会・茶話会	70,000
8	すみれ会（ふれあい給食会）	会食会・茶話会	70,000
9	相沢ふれあい給食	会食会・茶話会	70,000
10	せや布えほんグループ	障害児・高齢者向け布絵本、布遊具作成貸出	75,000
11	瀬谷まほろば	障害者団体との共同農作業、配食センター向け食材提供	47,000
12	手話サークルさかいの会	聴覚障害者への支援	75,000
13	国際交流 S e y a	日本語ボランティア	75,000
14	グループ・男の手貸します	日常生活援助	75,000
15	S t a r D u s t C l u b	障害児グループ	75,000

16	C r a y o n	障害児グループ	75,000
17	余暇活動支援グループスキップ	障害児グループ	70,000
18	ひよこサロン	子育て支援	30,000
19	アカシアの会	施設ボランティア	73,000
20	瀬谷区手話サークル杉の会	手話サークル	75,000
21	かたつむりの会	施設ボランティア	47,000
22	リ・ブック・セヤ	区内小学校の破損本の修理	40,000
23	相沢ふれあいサロン	デイサービス・サロン	30,000
24	にほんごせや	日本語ボランティア	30,000
25	コアラの会	障害児グループ	75,000
26	喫茶バンブー	デイサービス・サロン	30,000
27	瀬谷はとの会	障害者団体	70,000
28	阿久和キッズみなみ	子育て支援	30,000
合 計			1,707,000

D 【区社協会員限定】障害者支援組織・障害者当事者団体

	団体名	摘要	助成金額
1	ともしびの家第二作業所	障害者施設	50,000
2	ともしびの家第二作業所	障害者施設	50,000
3	ベンチ	障害者施設	50,000
4	中途障害者地域活動センター ワンステップ瀬谷	障害者施設	50,000
5	中途障害者地域活動センター ワンステップ瀬谷	障害者施設	50,000
6	瀬谷区肢体不自由児者父母の会	障害者団体	45,000
7	原っぱ 親の会	障害者団体	45,000
8	瀬谷区肢体障害者福祉協会	障害者団体	45,000
9	あじさいの会	障害者団体	45,000
10	瀬谷区視覚障害者福祉協会	障害者団体	45,000
11	瀬谷区聴覚障害者協会	障害者団体	45,000
12	瀬谷区障害者団体連絡協議会	障害者団体	45,000
合 計			565,000

E その他福祉団体

	団体名	摘要	助成金額
1	瀬谷区障害者ふれあい交流会	障害者団体	145,000
2	瀬谷区子ども会育成連絡協議会	福祉関係団体	145,000
3	瀬谷区老人クラブ連合会	福祉関係団体	145,000
4	瀬谷区遺族会	福祉関係団体	20,000
5	横浜市母子寡婦福祉会瀬谷支部	福祉関係団体	45,000
合 計			500,000

F 子育てグループ

	団体名	摘要	助成金額
1	げんき&きしゃぼっぼ	未就園児子育てサークル	25,000
2	ぽこあぽこ	未就園児子育てサークル	25,000
3	カスタネット	未就園児子育てサークル	25,000
4	プチット	未就園児子育てサークル	25,000
5	でんでんむし	未就園児子育てサークル	25,000
6	ピッコロ	未就園児子育てサークル	25,000
7	ありんこくらぶ	未就園児子育てサークル	25,000
8	すくすくサークル	未就園児子育てサークル	25,000
9	エンゼルクラブ	未就園児子育てサークル	25,000
10	子育てサークルたんぼぼ	未就園児子育てサークル	15,000
11	なかよしサークル	未就園児子育てサークル	15,000
12	キティメイト	双子子育てグループ	25,000
合 計			280,000

G 単発事業

	団体名	摘要	助成金額
1	C r a y o n	障害児グループ	40,000
2	配食サービスたんぼぼの会	配食 南瀬谷地区	45,000
3	S t a r D u s t C l u b	障害児グループ	40,000
4	瀬谷区肢体障害者福祉協会	障害者団体	45,000
5	音声訳グループつくしの会	視覚障害者へ音声訳提供	45,000
6	瀬谷区聴覚障害者協会	障害者団体	45,000
7	アイの会	聴覚障害者への支援	45,000
8	あじさいの会	障害者支援	45,000

9	瀬谷区肢体不自由児者 父母の会	障害者団体	30,000
10	阿久和生活リハビリはまなすの会	地域でのリハビリ・交流	45,000
11	瀬谷睦会	障害者の機能訓練を兼ねた運動	45,000
12	お仲間サロンひなたぼっこ (なかよし旅行会)	高齢者支援	45,000
13	障害者団体連絡協議会	障害者団体	45,000
合 計			560,000

H 会場費特別加算

	団体名	摘要	助成金額
1	にこにこ会	高齢者支援	20,000
合 計			20,000

14. 共同募金配分金等助成事業

①瀬谷区地区民生委員児童委員協議会活動へ一般募金からの助成

地区民児協名	人数	交付金額	〔参考／助成基準〕				
			民生委員数	人数割	一 律	合 計	地 区 名
阿久和北部	12	35,000	～15名	25,000	10,000	35,000	阿久和北部 三ツ境 瀬谷第一 本郷 瀬谷北部 細谷戸 瀬谷第四 南瀬谷 宮沢 相沢
阿久和南部	16	40,000					
三ツ境	14	35,000					
瀬谷第一	10	35,000					
本郷	10	35,000					
瀬谷北部	10	35,000					
瀬谷第二	20	40,000					
細谷戸	10	35,000	16名～20名	30,000	10,000	40,000	阿久和南部
瀬谷第四	15	35,000	21名以上	35,000	10,000	45,000	該当なし
南瀬谷	13	35,000					
宮沢	11	35,000					
相沢	15	35,000					
合 計	156	430,000	(円)				

②年末たすけあい配分金助成事業

申請総額 1,742,000円
 配分総額 1,188,000円
 (68%助成)

<年末たすけあい配分金助成事業の配分内訳>

(円)

区 分	配 分 先	配分(助成)金額	備 考
障害者グループホーム	土屋荘	40,000	
	コーポあき	40,000	
	青 空	40,000	
	そよ風	40,000	
	ひこうき雲	40,000	
小 計	5施設	200,000	
障害児地域訓練会	ほっぺどんぐり	30,000	
小 計	1団体	30,000	
障害者地域作業所	せや福祉ホーム	40,000	
	あいざわ作業所	40,000	
	リサイクルバザー	40,000	
	ほっとせや	40,000	
	ランチボックス	40,000	
小 計	5施設	200,000	
放課後児童クラブ	瀬谷子供ホーム<非>	40,000	
	瀬谷第二学童保育<非>	40,000	
	南瀬谷なかよしホーム<非>	40,000	
	三ツ境なかよし学童<非>	40,000	
	ネストキッズ学童<非>	40,000	
小 計	5施設	200,000	
子育て・障害児支援団体	まんま	50,000	
	わくわく未来CAN	50,000	
	おひさま	50,000	
小 計	3団体	150,000	
食ボランティア団体	いなほ会(55名)	44,000	@800×利用者数
	はあとの会(40名)	32,000	
	金曜の会(50名)	40,000	
	木曜の会(50名)	40,000	

	たんぼぼの会(60名)	48,000	
	かしわ会(55名)	44,000	
	ひまわり会(38名)	30,400	
	キッチン窓(38名)	30,400	
	ほほえみ(36名)	28,800	
小計	9団体	337,600	
給食活動団体	すみれ会(75人)	15,000	@200×利用者数
	阿久和南部給食会(45人)	9,000	
	北部あじさい会(35人)	7,000	
	宮沢ひまわり会(60人)	12,000	
	第一あじさい会(50人)	10,000	
	むつみ会(57人)	11,400	
	本郷あじさい会(30人)	6,000	
	7団体	70,400	
配分総額(35施設・団体)		1,188,000	

※注釈) <非>印は本会の会員団体でないことを表します。

15.災害等援護事業

①災害ボランティアネットワーク事業

<定例会の開催>(10回)

項目	開催日	場所・参加者	内容
瀬谷区災害 ボランティア ネットワーク <正会員定例会> 原則毎月1回開催 (第3月曜日)	4月21日	パートナーせや 災害ボランティア 正会員 延べ153名	1. ミニシミュレーション準備 2. 協定に関する打合せ 3. 自治会町内会への広報活動について 4. ロゴマークの作成について 他
	5月19日		1. 会員構成について 2. 区役所と区社協と災ボラネットとの協定について 3. 緊急時における連絡網について 他
	6月16日		1. 今年度の訓練日程について 2. 瀬谷区版ハンドブックの検討について 3. 6月29日のシミュレーションについて 4. 受講証の発行について 5. ボランティア保険について 他
	9月16日		1. 6月シミュレーション実施について 2. 横浜災ボラネット会議への入会について 3. 非常食の購入について 他

	10月20日		1. 防災拠点の防災訓練参加について 2. 他地区のシミュレーション等への参加について 3. 子どもエコ・防災・生活体験塾参加報告 4. 各部会からの報告 他
	11月17日		1. 横浜市防災ライセンス講習について 2. 赤い羽根募金活動について 3. ボラ連見学会参加について 4. 会計の取り扱いについて 5. 各部会からの報告 他
	12月15日		1. 部会機関参加シミュレーションについて 2. 区長との懇談会について 3. ボランティアのつどいについて 他
	1月19日		1. 平成21年度のスケジュールについて 2. 平成21年度の総会について 3. 各部会からの報告 他
	2月16日		1. 事務局長との懇談会について 2. 第2回シミュレーションについて 3. 瀬谷区地域防災計画の概要説明について 4. 平成20年度予算の執行経過について 他
	3月15日		1. シミュレーション実施について 2. 防災講演会について 3. 来年度の部会構成メンバーについて 4. 来年度の施設見学会について 他

<役員会等の開催> (14回)

項 目	開催日	場所・参加者	内 容
災害ボランティアネットワーク役員会 <不定期>	4月10日 5月8日 6月5日 9月11日 10月10日 11月12日 12月11日 1月15日 2月12日	パートナーせや 災害ボランティア 役員 延べ48名	・定例会等に向けた検討課題・協議 <シミュレーション準備会>
3月15日シミュレーション準備委員会	7月25日 9月26日 10月20日 10月30日 11月12日	パートナーせや 延べ28名	第2回シミュレーション実施に向けた 内容検討・準備等

<部会活動の状況> (7回)

部 会 名	訓練・研修部会	ハンドブック部会	広 報 部 会
開 催 数	4回開催	無し	5回開催
開 催 場 所	パートナーせや		パートナーせや
参 加 者 数	延べ19名		延べ16名

<会員総会の開催> (1回)

開催日	場所・参加者	内 容
5月28日	パートナーせや 24名	・基調講演「地域における 顔が見える 防災への取り組み」 講師：横浜災害ボランティアバスの会 理事 東京ガス横浜支店 総務広報部主幹 秦 好子氏 ・会員総会 1. 19年度事業報告・決算報告について 2. 20年度事業計画・予算案について 3. 災ボラ活動の協力に関する協定について

<研修・訓練の実施状況> (2回)

項 目	実施日・会場	内容・参加者
コーディネート シミュレーション	6月29日 パートナーせや	1. コーディネートシミュレーション 2. 模擬体験 3. 展示コーナー 参加者：47名
災害ボランティアセンター開設シミュレーション	3月15日 瀬谷センター パートナーせや	・ボランティアの派遣、受け入れを体験し ボランティアセンターの働きやコーディネート、防災について考える 参加者：56名

<関係会議や訓練研修等への参加> (8回)

名 称	参加日	内 容 等
横浜災害ボランティアネットワーク会議・総会	6月4日	主催：横浜災害ボランティアネットワーク会議 参加者：2名
(横浜市) 区災害ボランティアネットワーク連絡会	11月6日	主催：横浜災害ボランティアネットワーク会議 参加者：2名
瀬谷区長との懇談会（幸福感ミーティング）	12月1日	出席者：11名 ・災害ボランティアネットワークの活動に関する意見交換
第2回区社協災害ボランティア連絡会	12月24日	主催：横浜市社会福祉協議会 参加者：1名
災害時要援護者支援 その時、役所と社協に何ができたか	1月29日	主催：神奈川県、神奈川県総合医療会館 参加者：3名
鶴見区災ボラネット「災ボラシミュレーション」	1月15日	主催：鶴見区災害ボランティアネットワーク、鶴見区、鶴見区社会福祉協議会 参加者：1名
ボラセン運営シミュレーション	1月31日	主催：海老名災ボラ、海老名市役所、海老名市社会福祉協議会 場所：海老名市社会福祉協議会 参加者：1名
ボランティアコーディネートの 図上訓練	2月21日 ～22日	主催：NPO静岡県ボランティア協会 場所：静岡市民文化会館 参加者：1名

＜「災害ボランティアコーディネーターシミュレーションの手順書」の作成と「簡易ハンドブック」の改訂＞

災害時活動のコーディネーターシミュレーションの手順についてまとめた資料の作成と、災害時活動のマニュアル及び災害発生を想定したボランティアの受入れの流れ等をまとめた冊子の改訂を行いました。

＜瀬谷区災害ボランティアネットワーク「ホームページ」の更新（随時）＞

<http://seya-svn.sakura.ne.jp/>

②災害援護見舞金

＜小災害緊急援護事業＞

区内において火災等の被害を受けた罹災世帯に対し、見舞金を支給しました。

罹災件数	2件2世帯	見舞金額支給額	15,000円	罹災状況	全焼1件、半焼1件
------	-------	---------	---------	------	-----------

③低所得者援護事業＜窓口：区福祉保健課運営係＞

行路病人等に対して、緊急入院や入所等に要する肌着、交通費の支給を行いました。
 ＜本会低所得者等に対する緊急援護費給付要綱に基づく＞

貸付件数	24件	貸付金額	12,570円
------	-----	------	---------

16.善意銀行事業

①預託金受付状況

＜敬称略＞

NO	受領月日	寄附者・寄附の目的		寄附金額(円)
1	4月 3日	川口 民善	一般福祉のため	10,320
2	4月 9日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
3	4月28日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
4	5月30日	わかば子供会	児童福祉のため	11,689
5	6月 4日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
6	6月 6日	二ツ橋太極拳クラブ	一般福祉のため	5,000
7	6月 8日	廣松音楽事務所	一般福祉のため	26,803
8	6月14日	匿名	一般福祉のため	20,000
9	6月23日	神奈川県建一般労働組合瀬谷南支部	一般福祉のため	7,735
10	6月25日	神奈川県建一般労働組合横浜西支部 瀬谷東分会	一般福祉のため	6,864
11	6月26日	ダイハツU-CAR瀬谷	一般福祉のため	38,540

12	6月30日	明社いちちょうの会	一般福祉のため	57,538
13	7月1日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
14	7月2日	川口 民善	一般福祉のため	5,955
15	7月14日	瀬谷区民踊協会	一般福祉のため	3,127
16	7月22日	匿名	障害福祉のため	300,000
17	7月30日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
18	8月6日	瀬谷地区センター	一般福祉のため	6,273
19	8月7日	瀬谷区食品衛生協会	一般福祉のため	20,465
20	8月21日	匿名	一般福祉のため	3,000
21	8月21日	阿久和地区センター	一般福祉のため	7,698
22	8月28日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
23	9月22日	匿名	一般福祉のため	5,760
24	10月3日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
25	10月6日	匿名	一般福祉のため	108,161
26	10月16日	矢崎歯科医院	一般福祉のため	18,634
27	10月16日	カラオケメイトリリーフ	児童福祉のため	8,360
28	10月20日	匿名	児童福祉のため	50,000
29	10月23日	保土ヶ谷青色申告会	一般福祉のため	21,510
30	11月5日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
31	11月19日	瀬谷盆栽会	一般福祉のため	12,700
32	11月27日	平野 縫子	区社協福祉基金	300,000
33	11月28日	川口 民善	一般福祉のため	5,788
34	11月28日	楽しい菜園の会	一般福祉のため	10,000
35	12月5日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
36	12月11日	(株)オオスミ	一般福祉のため	100,000
37	12月15日	瀬谷区更生保護女性会	社協事業のため	100,000
38	12月19日	瀬谷地区センター	一般福祉のため	12,434
39	12月22日	横浜瀬谷走友会	一般福祉のため	10,000
40	12月26日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
41	12月26日	阿久和北部連合自治会女性部会	一般福祉のため	50,378
42	1月13日	匿名	一般福祉のため	100,000
43	1月13日	匿名	一般福祉のため	4,026
44	1月13日	JA横浜瀬谷支店	一般福祉のため	30,000
45	1月15日	宮沢連合自治会	一般福祉のため	4,755

46	1月16日	ニット・プリムラ有志	一般福祉のため	6,000
47	1月20日	廣松音楽事務所	一般福祉のため	27,089
48	1月22日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
49	2月16日	匿名	一般福祉のため	17,551
50	2月23日	川口 民善	一般福祉のため	7,365
51	3月 2日	瀬谷区民踊会	一般福祉のため	14,491
52	3月 5日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
53	3月30日	(株)佐野銘材	一般福祉のため	10,000
合 計 53件				1,686,009

②預託金配分結果状況(1件 99,000円)

(円)

NO	区分	種別・団体名	購入予定額	申請額	配分決定額	購入備品
1	備品 整備	第5種 当事者団体 社会福祉法人 紡 ランチボックス	149,600	99,000	99,000	エアコン2台

※＜参考：配分基準＞備品整備購入総経費の2/3以内で10万円を限度。

③預託品受付・配分状況

<敬称略>

NO	受領月日	寄附者・寄附の目的	寄附物品	配分先
1	6月18日	小杉良裕 一般福祉のため	相鉄線優待切符 (300円相当25枚)	学齢障害児余暇支援事業
2	8月 8日	神奈川県電気工事 工業組合 一般福祉のため	火災報知器(5,000 円相当)62個	区内独居高齢者、 高齢夫婦世帯等3 1戸
3	9月 1日	瀬谷区役所 一般福祉のため	古切手80グラム	NPO法人ありがとう 運動本部
4	9月 1日	中屋敷地域ケアプ ラザ 一般福祉のため	古切手40グラム	NPO法人ありがとう 運動本部
5	9月22日	匿名 一般福祉のため	クオカード(1,000 円分)17枚、商品 券(1,000円分)1 9枚	瀬谷区作業所連絡 会
6	9月25日	共同募金会瀬谷区 支会 一般福祉のため	パスネット(500円 分)10枚	瀬谷区作業所連絡 会

7	9月25日	日赤瀬谷区地区委員会	一般福祉のため	図書券(500円分)19枚、図書カード(500円分)2枚、ギフトカード(500円)2枚、パスネット(1,000円分)1枚、テレホンカード(500円分)23枚	瀬谷区作業所連絡会
8	10月6日	匿名	一般福祉のため	図書券(500円分)172枚、郵便ハガキ(50円分)123枚	図書券：区内精神障害者グループホーム 郵便ハガキ：せや活動ホーム太陽
9	10月7日	瀬谷区役所	一般福祉のため	古切手80グラム	聖明園
10	12月3日	小杉良裕	一般福祉のため	相鉄線優待切符(300円相当25枚)	学齢障害児余暇支援事業
合 計					10件

17. 地区社協活動の支援

①地区社協活動費の助成

項 目	助成金額	内 容														
地区社協活動運営費 (市社協補助金)	600,000円	@50,000×12地区社協														
地区社協育成費 (区社協補助金) ※赤い羽根共同募金配分金	1,570,000円	一 律 @60,000×12地区 ※次ページ参照 世帯割分 850,000円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">＜参考：世帯割交付金基準額＞</td> </tr> <tr> <td>2千世帯未満</td> <td style="text-align: right;">50,000</td> </tr> <tr> <td>2千世帯～3千世帯</td> <td style="text-align: right;">60,000</td> </tr> <tr> <td>3千世帯～4千世帯</td> <td style="text-align: right;">70,000</td> </tr> <tr> <td>4千世帯～5千世帯</td> <td style="text-align: right;">80,000</td> </tr> <tr> <td>5千世帯以上</td> <td style="text-align: right;">120,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※各地区の世帯数は当該年度5月現在の数字により算定</td> </tr> </table>	＜参考：世帯割交付金基準額＞		2千世帯未満	50,000	2千世帯～3千世帯	60,000	3千世帯～4千世帯	70,000	4千世帯～5千世帯	80,000	5千世帯以上	120,000	※各地区の世帯数は当該年度5月現在の数字により算定	
＜参考：世帯割交付金基準額＞																
2千世帯未満	50,000															
2千世帯～3千世帯	60,000															
3千世帯～4千世帯	70,000															
4千世帯～5千世帯	80,000															
5千世帯以上	120,000															
※各地区の世帯数は当該年度5月現在の数字により算定																
賛助会費還元金 ※区社協賛助会費実績の30%を還元	1,857,000円	12地区社協へ ※次ページ参照														
	40,500円	連合未加入4自治会														
	1,897,500円															

<賛助会費還元金・地区社協活動運営費・育成費交付状況>

地区社協名	19年度 賛助会費 実績	20年度 賛助会費 還元金 (実績の30%)	地区社協 活動運営費 (市社協)	地区社協育成費 ※共同募金配分金(区社協)		交付合計(円)
				一律分	世帯割分	
阿久和北部地区	544,000	163,000	50,000	60,000	70,000	343,000
阿久和南部地区	412,000	123,000	50,000	60,000	80,000	313,000
三ツ境地区	555,000	166,000	50,000	60,000	60,000	336,000
瀬谷第一地区	475,000	142,000	50,000	60,000	60,000	312,000
本郷地区	348,000	104,000	50,000	60,000	60,000	274,000
瀬谷北部地区	376,000	112,000	50,000	60,000	60,000	282,000
瀬谷第二地区	818,000	245,000	50,000	60,000	120,000	475,000
細谷戸地区	317,000	95,000	50,000	60,000	50,000	255,000
瀬谷第四地区	550,500	165,000	50,000	60,000	70,000	345,000
南瀬谷地区	583,000	174,000	50,000	60,000	70,000	354,000
宮沢地区	547,000	164,000	50,000	60,000	70,000	344,000
相沢地区	683,000	204,000	50,000	60,000	80,000	394,000
合 計	6,208,500	1,857,000	600,000	720,000	850,000	4,027,000

②地区担当制の導入

本会では、瀬谷区地域福祉保健計画(行政計画)と連動した瀬谷区地域福祉活動計画(区社協計画)を一体的に推進するため、各地区の支援チームの中に地区別担当制を導入し、地区社協をはじめとした地域関係団体等の支援を行いました。

地域ケアプラザエリア別	連合町内会エリア	20年度 本会地区担当者
二ツ橋地域ケアプラザ	瀬谷第四地区・三ツ境地区	早川職員
阿久和地域ケアプラザ	阿久和北部地区・阿久和南部地区	若林職員
下瀬谷地域ケアプラザ	宮沢地区・南瀬谷地区・瀬谷第二地区	岩下・矢濱職員
中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷第一地区・細谷戸地区・本郷地区・瀬谷北部地区 ・相沢地区	大年職員

③地区社協カルテの作成

地区社協の活動状況把握、相談対応や地区福祉活動支援のため、各地区ごとのカルテを作成・更新を区内地域ケアプラザ等の協力を得て行いました。

地区カルテ作成の有無	有
------------	---

④地区社協研修の開催＜再掲＞

＜地区社協全体研修＞（2回）

開催月日	場所・出席者	内 容
1月21日	瀬谷区役所 1階会議室 地区社協および瀬谷区社協 会員 80名	「気づきのキャッチ&見守りのリレー事業 情報交換会」 3地区から取り組み報告（瀬谷第二・宮沢・本郷地区社会福祉協議会）と意見交換 コーディネーター：横浜国際福祉専門学校 校長 豊田宗裕 氏
2月27日	新都市ホール 646名	地域づくりの知恵袋 ～お伝えします！地区社協活動に活かせる「あの手」「この手」のヒント集～ コーディネーター：横浜国際福祉専門学校 校長 豊田宗裕 事例発表者： 【鶴見区】市場地区社会福祉協議会 河西英彦氏 横浜市鶴見市場地域ケアプラザゆうづる 村山 哲氏 横浜市鶴見区社会福祉協議会 田向ますみ氏 【港北区】日吉地区社会福祉協議会 若木信子氏 横浜市下田地域ケアプラザ 大泉一洋氏 横浜市港北区社会福祉協議会 葛城洋子氏 【瀬谷区】阿久和北部地区社会福祉協議会 清水靖枝氏 横浜市阿久和地域ケアプラザ 糸川史生氏 瀬谷区社会福祉協議会 若林職員

＜地区社協研修【共催】＞（4回）

開催月日	場所・出席者	内 容	助成金額
12月7日	細谷戸第一集 会所 79名	細谷戸地区社会福祉協議会 テーマ「インフルエンザと対策」 講師：江原病院 江原 利広 氏	25,000円
1月27日	パートナー せや 団体交流室Ⅱ 30名	宮沢地区社会福祉協議会 テーマ「気づきのキャッチ&見守りのリレー事業」 について～都筑区池辺地区社会福祉協議会の方を迎えてあんしんグッズの見守り活動における活用法等 について検討	25,000円
2月21日	南瀬谷小学校 コミュニティ スクール 51名	南瀬谷地区社会福祉協議会 ・気づきのキャッチ&見守りのリレー事業と南瀬谷 地区での取り組みについて ・「地域における見守りの重要性について」 講師：沖縄大学 人文学部 准教授 西尾 敦史氏	25,000円
2月23日	箱根大平荘 22名	瀬谷第一地区社会福祉協議会 （連合町内会・地区社協・民児協合同研修会） ・瀬谷区政について ・脱温暖化の推進とG30の状況 ・見守り事業の実行委員会（WAT）の経過報告およ び次年度の計画について	25,000円

18. 地域支えあい活動関係

①地域ケアプラザコーディネーター連絡会の開催(12回)

開催月日	場所・出席者	内 容
4月24日 ＜連絡会＞	パートナーせや 多目的研修室 地域ケアプラザ職員等	1. 20年度地域交流コーディネーター会議の進め方について 2. 地域交流研究部会及び出席会議報告 3. 情報交換
5月22日 ＜勉強会＞	中屋敷地域ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等	1. ボランティア育成について 講座の持ち方・育成・コーディネート等のあり方について 2. 意見交換
6月26日 ＜連絡会＞	パートナーせや 対面朗読室 地域ケアプラザ職員等	1. 気づきのキャッチ&見守りのリレー事業の進捗状況について 2. ボランティアについて 3. せや活動ホーム太陽の取り組みについて ケアプラザとの連携について
7月24日 ＜勉強会＞	二ツ橋地域ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等	1. 地区社協について 2. 意見交換
8月28日 ＜連絡会＞	パートナーせや 多目的室AB 地域ケアプラザ職員等	1. 地域交流研究部会及び出席会議報告 2. 瀬谷区民活動支援センターより活動紹介およびケアプラザとの連携について 3. 情報交換
9月25日 ＜勉強会＞	パートナーせや 団体交流室I 地域ケアプラザ職員等	1. 地区社協状況書からみる区内の地区社協の各種傾向について 2. エリア会議開催および10月以降のコーディネーター連絡会について
10月23日 ＜連絡会＞	パートナーせや 多目的室A 地域ケアプラザ職員等	1. 20年度地域交流(振り返り)について 2. 障害児余暇支援事業について 3. 情報交換
11月27日 ＜勉強会＞	下瀬谷地域ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等	1. 地区社協について ～阿久和北部・阿久和南部・三ツ境・瀬谷第四地区社協について
12月25日 ＜連絡会＞	パートナーせや 多目的研修室A 地域ケアプラザ職員等	1. 地域ケアプラザ地域活動交流事業評価について 2. 南瀬谷高齢者支援拠点運営状況について 3. 地域交流研究部会及び出席会議報告 4. 情報交換
1月22日 ＜勉強会＞	パートナーせや 多目的研修室A 地域ケアプラザ職員等	1. 地区社協について ～瀬谷第一・本郷・瀬谷北部・細谷戸地区社協について
2月26日 ＜連絡会＞	パートナーせや 対面朗読室 地域ケアプラザ職員等	1. 介護予防体操マップ作成について 2. せや活動ホーム太陽「いっぽ事業の経過報告と今後の方針について」 3. 21年度コーディネーター連絡会について 4. 情報交換
3月26日 ＜勉強会＞	阿久和地域ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等	1. 地区社協について ～瀬谷第二・南瀬谷・宮沢・相沢地区社協について

②地域デイサービス・サロン連絡会の開催(1回)

開催月日	場所・出席者	内 容
2月24日	パートナーせや 多目的研修室 23団体	・区内地域デイサロンの運営状況について ・情報交換(サロン運営の課題について)

③地域ふれあいサロンの立上げ支援

新規立上げサロン名	地区名	活動日・活動場所等
サロンバンブー	瀬谷北部地区	毎月第3火曜日 竹村町内会館 会費100円
サロンスプリングガーデン南瀬谷	南瀬谷地区	毎月第1金曜日 スプリングガーデン 会費100円
子育てサロン「えむ」	宮沢地区	毎月第2水曜日 宮沢会館 会費100円
ふれあいサロン相沢	相沢地区	毎月第3木曜日(相沢原集会所)・第4金曜日(諏訪神社) 会費100円

④ふれあい食事連絡会への出席(7回)

開催月日	場所・出席者	内 容
4月14日	パートナーせや 7団体	1. 総会について 2. 次年度事業計画の日程調整
5月12日	パートナーせや 7団体	総会 1. 平成19年度事業報告・収支決算報告 2. 平成20年度役員推薦報告・事業計画・収支予算について
6月 1日	瀬谷センター 7団体	〈第1回調理研修〉 各地区別献立の試食・検討会
10月 6日	パートナーせや 7団体	1. 施設見学研修会について 2. 今後の予定
1月19日	パートナーせや 7団体	1. 2月の調理研修について 2. 施設見学研修会について 3. 今後の予定
2月 2日	瀬谷センター 7団体	〈第2回調理研修〉 各地区別献立の試食・検討会
3月 2日	房総 7団体 49名	研修会 ～春の食材菜の花と新鮮な海の幸を求めて

⑤配食サービスグループ連絡会への出席(9回)

開催月日	場所・出席者	内 容
4月21日	パートナーせや 7団体	1. 19年度決算報告と事業報告 2. 20年度事業計画
6月20日	パートナーせや 7団体	1. 平成20年度事業計画について 2. その他
9月 8日	パートナーせや 7団体	1. 研修会について 2. 会長交流会について 3. 魚料理講習会について
10月 3日	コープ事業組合商品 検査センター 7団体 22名	見学会
10月24日	パートナーせや 7団体	1. 研修会について 2. 交流会について 3. 調理研修について
11月21日	パートナーせや 7団体 7団体 49名	研修会 1. 瀬谷区地域福祉推進高齢者施策について 2. 情報交換
12月 6日	パートナーせや 7団体	1. 研修会報告 2. アンケートについて 3. 第3回ボランティア分科会について
1月16日	横浜中央卸売市場 7団体 31名	調理講習会
2月 6日	パートナーせや 7団体	1. ボランティアのつどい打ち合わせについて

⑥精神保健福祉連絡会(全体会・普及啓発部会)への参画(11回)

開催月日	場所・出席者	内 容
4月 9日	区役所会議室 本会職員1名	1. 今年度年間予定について 2. 講演会について
5月14日	区役所会議室 本会職員1名	1. 精神保健福祉講演会について 2. 依存症講演会について 3. リーフレット作成について
6月18日	区役所会議室 本会職員1名	1. 精神保健福祉講演会について 2. 依存症講演会について 3. リーフレット作成について
7月 9日	区役所会議室 本会職員1名	1. 精神保健福祉講演会について 2. 依存症講演会について 3. リーフレット作成について

8月13日	区役所会議室 本会職員1名	1. 精神保健福祉講演会について 2. 依存症講演会について 3. リーフレット作成について
9月7日	瀬谷公会堂 本会職員1名	<精神保健福祉講演会> 1. テーマ:「うつ」かもしれない 講師: 磯部クリニック院長 磯部 潮 氏
10月8日	区役所会議室 本会職員1名	1. 「うつかもしれない」アンケート集計について 2. 依存症講演会について 3. ボランティア講座について
11月12日	区役所会議室 本会職員1名	<依存症についての講演会> テーマ:「あなたの家族は大丈夫?～お酒、パチンコ、薬物、借金の問題で困っていませんか?～」 講師: 浦和まはろ相談室代表 高澤 和彦 氏
12月10日	区役所会議室 本会職員1名	1. 依存症についての講演会振り返り 2. アンケート集計報告 3. ボランティア講座について
1月14日	区役所会議室 本会職員1名	1. ボランティア講座について 2. 今年度活動報告と来年度計画について
3月18日	区役所会議室 本会職員1名	1. ボランティア講座について 2. チラシ案について

⑦瀬谷区地域包括支援センター連絡会への参画(5回)

開催月日	場所・出席者	内 容
5月20日	区役所会議室 本会職員1名	1. 三職種部会・係長会の報告 2. 介護予防支援事業の取り組みについて ほか
7月22日	区役所会議室 本会職員1名	1. 三種部会報告 2. 在宅高齢者サポートネットワークについて 3. 成年後見サポートネットワークについて ほか
9月30日	区役所会議室 本会職員1名	1. 介護保険認定調査モデル事業について 2. 介護予防プロジェクト地域リーダー育成研修について 3. はつらつシニアプログラムについて ほか
11月25日	区役所会議室 本会職員1名	1. 介護保険事業計画素案について 2. 介護予防事業について 3. 高齢者支援拠点の活動状況について(区社協より) ほか
3月18日	区役所会議室 本会職員1名	1. 介護者支援事業 2. 介護予防事業について 3. 中途障害者支援事業について 他

19. 福祉保健活動拠点（パートナーせや）の運営

①会場の利用状況（延べ2,545回）

区分 会場	利用実績(回)			団体別利用実績(団体数)			合計
	午前	午後	夜間	ボランティア	当事者	その他	
団体交流室Ⅰ	149	135	50	1,361	205	979	334
多目的研修室A	237	196	129				562
点字制作室	70	24	3				97
録音室	103	106	11				220
対面朗読編集室	177	159	98				434
団体交流室Ⅱ	193	145	107				445
多目的研修室B	189	160	104				453
合計	1,118	925	502				2,545

②利用登録団体数（147団体）

③利用者懇談会の開催（2回）

④消防訓練の実施（2回）

実施日	場所・参加者	内 容	所轄消防署の 立会い有・無
11月26日	パートナー せや 14名	<瀬谷区民活動センターと合同訓練> ・通報、避難訓練、起震車体験 ・消火器の取扱訓練(水消火器使用)	有
3月24日	パートナー せや 11名	<瀬谷区民活動センターと合同訓練> ・消防計画書上の役割確認－課題点の意見交換 ・非難器具等、館内消防設備の確認と実地訓練	消防署員は無し ※消防設備点 検業者2名

20. 団体事務

①福祉関係6団体の事務局運営

本会では次の関係福祉団体の事務局を担い、地域福祉の推進に努めました。

<福祉関係6団体の事務局>
◇神奈川県共同募金会瀬谷区支会 ◇日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部瀬谷区地区委員会 ◇瀬谷保護司会 ◇瀬谷区更生保護女性会 ◇瀬谷更生保護協会 ◇瀬谷遺族会

21. 瀬谷区地域福祉保健計画推進への参画(参考)

平成17年11月に策定された瀬谷区地域福祉保健計画の推進に向け、各地区の推進母体等に区役所、地域ケアプラザ等と協働しながら参画し、推進課題の解決・実現に取り組みました。

<各12地区の取り組み状況>

※区より各地区社協にとつたアンケート内容より抜粋しました。

地区名	推進母体	20年度の進捗状況
阿久和北部	地区社協として実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「喫茶だんらん」については定着し、定期的に開催しています。 ・「おやじの広場」については地域に根付いており、活発に活動し、地域に貢献しています。 ・「しゃべらん会」については発展的に解消し、地域の様々な課題や福祉ニーズなどを考える場としての「阿久和北部見守りネットワーク実行委員会」(平成20年6月第1回実行委員会開催)へと形を変えました。 また、見守りあい活動の一環として、11月30日(日)に原中学校で「阿久和北部見守りあいのつどい」を開催しました。
阿久和南部	地区社協事務局長(自治会副会長)が窓口になり検討中です。	<p>連合町内会が主催する行事が、盛大に行われています。年度当初には推進母体の中心メンバーが決まり、その後、構成【候補者】未確定や流動性等の理由から、全体会議がもたれることはありませんでした。平成20年末には推進母体メンバーの確定がなされましたが、全員の参加による推進協議会是一同に会することが困難との理由で未実施となっています。</p>
三ツ境	<p>推進母体は下記のメンバーで構成されています。</p> <p>三ツ境地区社会福祉協議会 11名</p> <p>自治会・町内会 17名</p> <p>民生委員・児童委員 14名</p> <p>各種団体グループ 15名</p> <p>保護司 保健活動推進委員</p> <p>青少年指導員 子供会 更生</p> <p>保護女性会 婦人会 老人会</p> <p>体育指導員 福祉施設 ボラン</p> <p>ティア 友愛活動推進委員</p> <p>消費生活推進員 女性地域安全</p> <p>推進委員 民踊協会 文化協会</p> <p>高齢者給食部会 高齢者配食</p> <p>部会 子育て支援部会 ホット</p> <p>三ツ境部会</p> <p>合計 57名</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 たまり場「ホット三ツ境」活動を推進しています。 ①現在、参加者数が増え会場が狭くなったので、新しいプログラムの追加もできないため、三ツ境南住宅集会場に会場を移し、十分なスペースでの活動を検討します。 ②プログラム内容を検討し「ウォーキング」等や必要に応じて福祉関係機関等からの「コラムの時間」を設けています。 ③老人会への加入促進について三ツ境連合自治会もバックアップしています。(平成20年12月) 2 福祉保健計画検討委員会の見直しを行い、委員会を地区社会福祉協議会の中に位置づけました。(平成20年1月) 3 地区社会福祉協議会の組織を見直し、自治会町内会グループや各種団体グループを含めた新しい組織を作りました。(平成20年6月) 4 気づきのキャッチ・見守りのリレー事業をブロック別の組織を作り、平成20年12月5日から始めました。
瀬谷第一	<p>地区連合町内会の各会長と地区社協会長が中心となり、民生委員・主任児童委員を始めとする各委員と連携しながら進めています。</p> <p>また、地域の福祉保健活動グループも、地区センターや地域ケアプラザなどで、食事会・お茶飲み会や親子のつどいなどの活動を継続的に実施しており、町内会を中心として地域を支える活動に取り組んでいます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協、民生委員、保健活動推進員、老人クラブ、友愛活動推進員、ボランティア、地区連合町内会で連携し「WAT(Watching Action Team)」を組織し、高齢者等の見守り体制の強化を進めています。 ・連合町内会、地区社協の合同研修会でも見守りについて、話し合いを行っています。 ・毎年、恒例の健康ウォークを地区連合町内会と地区社協で連携し、実行委員会形式で実施しています。 ・参加者を限定しない健康づくり体操やひとり暮らし高齢者を対象とした茶話会等も継続して実施しています。

<p>本 郷</p>	<p>本郷地区社会福祉協議会事務局が始動し、本郷地区福祉保健計画の事務局を担うことになりました。</p> <p>構成メンバーは、民生委員・児童委員や保健活動推進員、保護司などの福祉保健関連役員を網羅する形で、各自治会からの代表が集まり、自治会ベースでの情報の共有がきちんと把握できるように工夫をしました。事務局メンバー数は7名です。</p>	<p>○推進母体である「本郷地区社協」の構成メンバーについて 見直し、自治会や各種 団体を網羅する、連携や調整のとりやすい体制へと改めました。</p> <p>○H19年度実施の「本郷地区福祉保健の集い」でのまとめの「ひとつである「高齢者の見守り」について、民生・児童委員、保健活動推進員、友愛活動推進員（老人クラブ）の3団体を中心に、各自治会単位で話し合っていくこととなりました。</p> <p>→自治会との調整や、老人クラブとの連携など、細かい調整事項の検討を行いました。その結果、事務局の体制強化につながっています。</p> <p>→9月4日「第1回本郷地区『防災知恵袋』『ひとり暮らし高齢者などの見守り推進事業』関係者合同会議」を開催しました。全体の総意として本郷地区の すすめ方について確認しました。</p> <p>○高齢者向けのサロンの開設にむけて、他地区のサロンを見学しました。</p>
<p>瀬谷北部</p>	<p>平成19年8月から、瀬谷北部社会福祉協議会（※愛称「りょうりん」）を推進母体として取り組み始めています。</p> <p>※「りょうりん」とは二つの輪（社協と町内連合会）が一つの方向に向かってお互いの協力し両方が役に立つ事を意味しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5月20日 竹村町にサロンバンパーを立ち上げ、以降6月17日、7月15日、8月19日、10月21日、11月18日、1月20日に開催。毎回30人で交流しています。 ・日常からの交流の契機ともなる「まちの防災知恵袋事業」まちあるき、ワークショップを五貫目町とマークスプリングスで開催しました。 ・ふれあい食事会「むつみ会」「あじさい会」、配食サービス「かしわ会」などが活動しています。
<p>瀬谷第二</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷第二地区社会福祉協議会 ・瀬谷第二地区連合自治会が主に中心となって推進しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰もが安全に安心して心豊かに暮らせるまち」を目指し、推進課題である6本の柱（目標）の具体的な推進を図っています。 <p><今年度の取組内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 支援の仕組みづくりとして、「まちの防災知恵袋」事業を推進しました。防災訓練にこども・高齢者の参加促進を図りました。秋季防災訓練を小学校と緊密な連携にて開催しました。 2 4月第一日曜日を「安心散歩の日」と制定しました。地域の皆さんが身近な「みち」を安心して散歩するための「安心散歩みち事業マップ」を作成しました。 3 サロン連絡会を実施しました。交流の場の案内（その2）を推進しました。 4 小中学校等との話し合いを通して、子どもの地域活動の自主的参加を促進しました。「ゆずり葉の集い」で下瀬谷中吹奏楽部が演奏しました。 5 公園等の清掃を、親子が一緒に行うことにより、関係づくりを促進しました。 6 実施したアンケートの結果に基づき、今後のボランティアのあり方を検討しました。

<p>細谷戸</p>	<p>連合自治会・地区社協が主体となり、18人のメンバーで構成されています。(平成18年12月1日) <メンバー> 連合自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、保健活動推進員、防犯指導委員、地域安全委員、体育指導員、青少年指導員、友愛活動推進員、家庭防災員、消費生活推進員、環境事業推進委員</p>	<p><定期訪問事業について> ・H20年11月現在108件の訪問を行っています。 <お助けパートナー事業について> ・H16年1月の発足からH20年12月までの受付処理件数は186件 <健康づくり> (参加に年齢制限なし) ・転倒予防体操参加者は45名 ・ラジオ体操参加者は30～40名 <地域サロン> ・H20年9月にサロン細谷戸発足より1周年を迎えることができました。毎回、地域の多数の方々、福祉ホームの人たちも参加され、「地域のたまり場」として定着しました。</p>
<p>瀬谷第四</p>	<p>平成18年1月30日 地区社会福祉協議会臨時理事会開催 瀬谷区地域福祉保健計画の推進について会議をした。福祉保健計画実行委員会の結成を承認した。 福祉保健計画実行委員 13名選出 *メンバー 民児協、地区社協、連合自治会、保護司、老人クラブ、男のボランティア、NPO法人、子供会代表、はーとの会 *2ヶ月に1回会議開催 企画 計画 立案 開催 18年 2/20 4/10 6/7 8/7 10/2 10/24 12/7 12/25 19年 1/9 1/20</p>	<p><平成20年度目標> 公園を利用した三世代の交流イベント計画ができています。 その取組の一つとして、11月1日(土)に「せやまるハウス」を中心に『福祉まつり』を開催しました。様々な団体が協力して開催した『福祉まつり』は、介護予防体操、子どもたちの絵画展、子どもたちの工作教室、模擬店出店、紙芝居など、様々な催し物を実施し、多くの幅広い年齢層の方々と交流ができています。今後は、助け合い、支え合える地域活動に生かして行きたい意向です。</p>
<p>南瀬谷</p>	<p>南瀬谷地域福祉保健計画推進協議会 構成メンバー 連合会長1名 副会長2名 地区社会福祉協議会会長1名 副会長2名 民生委員3名(主任児童委員含む) 友愛活動推進員代表 1名 保健活動推進員代表1名 青少年指導員会長1名 (オブザーバー参加) 区役所 区社会福祉協議会 1名 下瀬谷地域ケアプラザ1名</p>	<p><全体> ・南瀬谷地域福祉保健計画推進協議会 平成20年5月～平成21年1月 10回開催 <高齢者支援拠点> ・平成20年10月31日 南瀬谷高齢者支援拠点開設 平成20年10月～12月末 相談件数 16件 来所者数 142名 <部会> ・子どもの遊び場部会 平成21年1月4日 地域で凧揚げをしよう 平成21年2月8日、3月7日 多目的広場開放 ・健康クラブ、お助けグループ拡充部会 平成20年12月10日 のんびりウォーキング ・福祉拠点部会 平成20年6月6日 サロンスプリングガーデン南瀬谷開設 その後、毎月開催 平成21年度、日向山小学校ふれあいルームでのサロン開設に向け検討中</p>

<p>宮 沢</p>	<p>連合自治会・地区社協が主体となり、結成されています。</p> <p><メンバー> 連合自治会、 連合自治会各部会、 地区社会福祉協議会、 民生委員児童委員協議会、 地区体育指導委員会、 地区青少年指導員会、 地区保健活動推進員会、 地区家庭防災員会、 地区子供会連絡会、 更生保護女性会宮沢南部・北部、 宮沢ひまわり会、 友愛活動推進員、 老人会</p>	<p><災害対策（特に弱者の救護対策）> ・ まちの防災知恵袋事業を引き続き推進しています。ひばり会、睦会、あやめ会は「防災支えあいカード」を作成中です。 ・ 旭町内会は「まち歩きマップ」づくりに取り組みました。</p> <p><地域で健康づくりを考える> ・ 保健活動推進委員及び実行委員を中心に、宮沢・まちぐるみ健康教室を毎月定例実施しました。</p> <p><地域サロンの開催> ・ 地区内第4番目のサロンとして、子育てサロン「えむ」が立ち上がり、20年11月から実施、好評です。</p> <p>※長期的には、活動拠点となる多目的施設の整備が課題となっています。</p> <p><和泉川散策路に公衆トイレ完成> ・ 和泉川散策路東山の水辺に公衆トイレが設置され、使用開始（11月）</p>
<p>相 沢</p>	<p>連合町内会長、地区社協会長、民生委員・児童委員の地区代表が中心となって、地区で活動中の福祉保健関係団体・グループの代表が参加する意見・情報交換会を推進母体として開催します。</p>	<p><地区別計画の推進について> 「サロン」を21人のボランティアの協力により5月から次の2箇所で開催することが出来ました。（相沢原集会所：第3木、相沢公会堂：第4金）徐々に地域内に周知され、参加者も増えつつある状況です。 <気づきのキャッチ・見守りのリレー事業について> 20年度の地区懇談会（9月と2月）のなかで体制づくりづくりを検討しています。9月の懇談会では、各団体の活動が気づきの機会になり、リレー先として町内会長と民生委員・児童委員へとなることが確認されました。2月には、各団体メンバーがもつカードを作成することが計画されています。</p>

<瀬谷区地域福祉保健計画推進関係会議等への参画> (21回)

<p>会議名 項目</p>	<p>チーム リ-ダ-会議</p>	<p>地区別計画 推進懇談会</p>	<p>全域計画 推進懇談会</p>	<p>チーム活動 情報交換会</p>	<p>福祉保健 推進会議</p>	<p>計画推進 シ-ポ-ジ-ウ-ム</p>
<p>開催回数</p>	<p>毎月第2 木曜日 (12回)</p>	<p>5・3月 (2回)</p>	<p>6・2月 (2回)</p>	<p>5・9月 (2回)</p>	<p>6・3月 (2回)</p>	<p>11月15日 (1回)</p>
<p>出席者</p>	<p>事務局次長</p>	<p>事務局長 事務局次長</p>	<p>事務局長 事務局次長</p>	<p>各地区別 担当者</p>	<p>事務局長 事務局次長</p>	<p>※瀬谷区社会 福祉大会と 同時開催</p>

22. 苦情解決状況 (12件)

苦情受付件数	対応件数	内 容	結 果
12件	11件	・社協会費の徴収(手続き)について (3件)	・説明し、了解
		・社明運動標語パネルの誤字表記について	・説明し、了解
		・日赤資材配送連絡について(手続き)	・説明し、了解
		・送迎サービス法令違反に係る対応について	・投書者未記載
		・送迎サービス事業自粛に伴う利用不満	・説明し、了解
		・社協賛助会費「会員章」扱いについて	・説明し、了解
		・区社協広報紙の配布方法について	・説明し、了解
		・他の介護サービス事業の対応・態度について	・本会では受付記録のみ対応
		・賛助会費「出張説明」調整不備について	・説明し、了解
		・年末たすけあい配分決定の遅延について	・説明し、了解
			・説明し、了解

〔ご意見箱への投稿〕 1件

23. 各種相談対応の状況

年間相談対応件数		11,042件 (件)								
内訳	福祉情報	ボランティア	機材貸出	寄付	送迎	あんしんセンター	貸付	福祉教育	拠点	その他
昼間	960	996	71	117	3,200	262	363	58	1,796	2,419
夜間	0	19	3	4	19	1	4	1	674	75
計	960	1,015	74	121	3,219	263	367	59	2,470	2,494

所要時間	30分～	5～30分未満	～5分未満	処 理		プロフィール		
				対 応	対 応 不 能	個 人	団 体	不 明
昼間	775	3,007	6,459	10,215	27	2,236	7,961	45
夜間	2	15	784	800	0	124	668	8
計	777	3,022	7,243	11,015	27	2,360	8,629	53

24. 区との事務局定例会議

瀬谷区福祉保健課運営企画係（旧事業企画係）と8月から毎月定例的に事務局相互の調整と課題検討を行いました。

25. 賛助会費の加入協力状況

① 世帯賛助会費

(円)

NO	自治会・町内会名	町内会数	20年度実績金額	19年度実績
1	阿久和北部連合自治会	11	579,000	544,000
2	阿久和南部連合自治会	15	374,000	412,000
3	三ツ境自治会連合会	18	591,000	555,000
4	瀬谷第一地区連合町内会	5	448,000	475,000
5	本郷地区連合自治会	8	324,000	348,000
6	瀬谷北部町内会連合会	7	314,000	376,000
7	瀬谷第二地区連合自治会	23	768,000	818,000
8	細谷戸連合自治会	8	334,000	317,000
9	瀬谷第四地区連合自治会	12	479,500	550,500
10	南瀬谷自治連合会	19	537,000	583,000
11	宮沢連合町内会	11	457,000	547,000
12	相沢町内連合会	8	618,000	683,000
13	その他・連合未加入等団体	11	126,000	135,000
合 計		156	5,949,500	6,343,500

② 法人賛助会費

		20年度実績金額	19年度実績	
合計	区内・外法人	63法人	855,540	407,162

※新規23法人 継続40法人

<敬称略>

NO	法人・団体名	新・継	NO	法人・団体名	新・継
1	(株)相澤興産	新	2	ダイハツU-CAR瀬谷	新
3	(株)田辺工務店	新	4	露木興業(株)	新
5	(有)河本工業	継	6	(有)日本抵抗器特販	継
7	トーワライフ(株)	継	8	(有)奥野工業所	新
9	コーロ計装(株)	継	10	(有)第一産業	継
11	東京新聞オフセット(株)	継	12	東都造園(株)	継
13	(株)川口ビル	新	14	瀬谷交通(有)	継
15	川合機工(株)	継	16	(株)日生設備	継

17	小松工業	新	18	榊白光社	継
19	(福)愛光会 みなみの苑	新	20	まこと幼稚園	継
21	理研(株)	新	22	瀬谷総合開発(株)	新
23	相模興産(株)	新	24	(株)シンヨー・エーブイ・センター	継
25	(学)愛光学園	新	26	(株)三ツ境生花園	継
27	(株)連合社印刷	継	28	(有)一里山ゴルフセンター	継
29	(有)奥津商事	継	30	平田自動車工業(株)	新
31	(有)フジガス工業	継	32	ホクヨー住宅設備(株)	新
33	(有)ニューパール	継	34	東海タオル(株)	継
35	(株)富士紙業	新	36	(株)Yuki Print	新
37	瀬谷区メディカルセンター	継	38	(株)岩本工業	継
39	日栄建設(株)	継	40	(有)小林鉄筋工業所	新
41	横浜隼人中学・高等学校	継	42	市川運輸(株)	継
43	(株)カイショー	新	44	(株)八雲堂	新
45	(株)美友電機サービス	継	46	三ツ境交通(有)	継
47	(有)橋田商事	継	48	(株)鈴木工業	継
49	(有)丸松	継	50	(有)安芸美装	継
51	(有)信城工業	継	52	イシケンスポーツ瀬谷店	継
53	(有)山百合商事	継	54	(有)三和樹脂工業	継
55	(株)柳沼建設	新	56	神奈川宝蔵産業(株)	継
57	(株)シーケン	新	58	(医)堀病院	継
59	瀬谷医料サービス(株)	継	60	(有)モリハマ	継
61	(株)シマソービ	新	62	(有)木下左官店	継
63	大和証券(株)横浜駅西口支店	新			

※新・継は新規賛助会費協力法人、継続賛助会費協力法人の区分

③個人賛助会費

			20年度実績金額	19年度実績
合計	区内個人	7名	100,000	104,000

			20年度実績金額	19年度実績
賛助会費加入協力 総合計			6,905,040	6,854,662

平成20年度 福祉保健活動拠点事業報告書

1 施設名

瀬谷区福祉保健活動拠点

2 事業報告

(1) 施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

指定管理者として、公共の施設を公平・公正に管理しました。
施設管理で、委託業者を選出する際は入札等適切な方法を用い、質の確保と経費節減を目指しました。

①開館時間

午前9時から午後9時

20年12月29日～21年1月3日は除く。

②建物・設備の保守点検 * 専門業者へ委託

・空調機点検：冷房、暖房、換気扇の点検→年2回（6月・12月）実施。

・自動扉点検：入口自動ドア及び「だれでもトイレ」の扉

→年2回（6月・12月）実施。

・消防設備点検：消防設備点検作業→年2回（9月・3月）実施。

・エレベーター点検：ビル所有者の管理のもと年1回の法定点検、毎月1回の遠隔操作点検、3ヶ月に1回の保守点検を実施。

③清掃業務 * 専門業者へ委託

・日常清掃：月曜日から金曜日（祝日を除く）実施。（毎日）

・定期清掃：（ブラインド・害虫駆除等を含む）2ヶ月に1回実施。（年6回）

④警備業務

専門の警備会社に委託し、業務終了後は機械警備を行いました。

⑤外構施設

日常的な職員による点検により、利用者の安全確保に努めました。

⑥植栽・樹木等

美観を損なわないよう、また、交通の弊害にならないよう、職員が地域のボランティアの協力を得ながら剪定等の管理を行いました。

イ 苦情受付体制について

「瀬谷区社協苦情解決規則」及び「横浜市社協苦情解決規則に基づく苦情相談対応マニュアル」、「ご意見箱設置要綱」に沿って、苦情受付体制を整えました。

①苦情への対応手順

苦情受付担当者→実務責任者（局長）→所管部長→苦情解決推進チーム→総括責任者という流れにより、苦情解決の体制を整えました。

・ 20年度苦情件数 : 0件

②苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法

苦情担当者や責任者を拠点内に掲示し、周知を行いました。

ウ 災害時の体制及び対応について

①連絡体制

施設内、法人内、市社協ならびに区との連携体制を整え、災害時に備えました。

②職員の役割分担

「事故・救急対応マニュアル」に沿って、職員の役割を明確にし、緊急時に備えました。また、11月・2月には消防訓練を実施し、災害時に迅速な対応ができるよう体制を整えました。

③地域や関係機関との連携体制

災害ボランティアネットワークについては、今年度は区役所・区災害ボランティアネットワーク・区社協の三者で協定を結び、災害時のボランティア受入体制を整備するなど効果的な支援ができる体制を整えました。今年度はネットワーク体制を機能させる場面はありませんでしたが、今後は区民向けに災害ボランティアネットワークの周知を行い、災害時によりスムーズな活動ができるよう進めていきたいと考えています。

エ ゴミゼロ推進運動への取り組み

①ゴミの発生抑制に関する取り組み

文書の両面印刷に努めました。また、ゴミの分別を徹底し、減量化に努めました。

20年度実績

廃棄量 347.8kg、資源化量 1194.8kg、資源化率 77.5%

②再利用・再使用に関する取り組み

個人情報に配慮しつつ、廃棄文書の裏面利用を徹底しました。

③リサイクルに関する取り組み

拠点で使用する用紙・トイレットペーパーについては再生紙を使用しました。

(2) 職員配置・育成について

ア 職員体制について

常勤職員 3名（うち管理者2名、区社協業務と兼務）
非常勤職員 拠点管理関係4名
（夜間、日曜・祝日勤務 4名でローテーション勤務）
ボランティアコーディネーター2名
（月曜～金曜勤務 2名でローテーション勤務）

イ 職員の研修計画について

常勤職員・非常勤職員とも、市社協が実施する職員研修の他、下記外部研修に参加するとともに、職場内での内部研修も実施しました。

- ・ ボランティアコーディネーター研修会
（21年2月 横浜市社会福祉協議会・18区社会福祉協議会共催）
- ・ 横浜市指定管理者説明会
（21年2月・横浜市社会福祉協議会主催）
- ・ 公共建築物シックハウス対策説明会
（20年6月 横浜市主催）
- ・ 地域福祉コーディネーター育成企画研修
（20年9月・10月）
（神奈川県立保健福祉大学実践センター・神奈川県地域保健福祉課共催）
- ・ 行列の出来る講座とチラシの作り方
（20年12月 ほどがや市民活動センター主催）
- ・ 内部研修
（20年7月「定款について」20年9月「会計基準について」）

日常の業務ではOJT（職場内指導訓練）を実施し、資質の向上とともに、専門性の向上に努めました。

あわせて、毎月1回の職員会議・非常勤職員会議の際には個人情報保護に関する研修や、来館者への対応などマナー向上についての話し合いを行いました。

※横浜市社協では平成19年度に全職員に対する「人材育成計画」を作成し、計画に基づく職員研修を行っています。

ウ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市瀬谷区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規程」及び「同各種事業に関する個人情報取扱業務概要説明書」に基づき、個人情報の保護に努めました。

常勤職員については、市社協開催の研修や職場内で個人情報保護に関する研修を実施し、意識啓発を図りました。非常勤職員に対しても職員会議にて、個人情報保護に対する周知を行い、職員全員で個人情報保護に取り組んだ結果、漏洩等の問題は発生しませんでした。

エ 職員の情報共有の方法、連携等について

①始業時ミーティング：職員行動予定、来訪者情報、周知イベント、団体情報等を共有し、職員の対応を統一するよう努めました。

②職員会議：職員会議については月2回開催し、各職員の業務進捗状況や法人事業全体についての検討を行いました。非常勤職員については月1回非常勤職員会議を実施し、拠点管理業務や来客対応について職員間の統一を図りました。

③拠点管理職員ミーティング（月1回）：拠点管理職員については、管理日誌を作成し、管理状況・利用者状況の申し送り等を徹底しました。
その他、日常的に、事務所内のLANネットワークを活用し、情報共有に努めました。

（3）事業内容

※福祉保健活動拠点の運営を行う区社協は、場の提供やボランティアセンター業務の他にも地域に発生する様々な福祉課題解決に向けて活動する地区社協、ボランティアグループ、福祉団体等地域でのネットワークづくりを行っています。そのため、関係する区社協事業の一部も記載します。

ア 地域の現状（課題）及び、これに対する施設の基本的な取り組み

区内でも高齢化が進み、高齢者を含む要援護者に対する見守りについての関心が高まっており、地区社会福祉協議会を中心とした見守りネットワーク構築の動きが進んでいます。

①地域の高齢者等の見守り体制の充実

今年度より始まった気づきのキャッチ・見守りのリレー事業についての研修（21年1月実施）を地区社会福祉協議会むけに実施し、地域間の情報・課題共有を行いました。また、地域の見守り体制作りの一環として、今年度は新たに4つのサロンが立ち上がり、開設支援を行いました。

②次世代ボランティア育成

地域を支える新たな担い手を増やす為、ボランティア講座を開催し、新たなボランティアグループの立ち上げ支援を行いました（傾聴ボランティアグループ）。既存の団体についても、講座を開催し新たな会員の増加（7名）に繋がりました。

③中高生ボランティアの育成支援

今年度から区役所との共催により、中学生ボランティアスタンプカード事業を始めました。100名近くの中学生在ボランティアに参加し、中学生のボランティア活動へのきっかけ作りを行いました。

④子育てグループ支援

子育てサークル「ママネット」と共催し、ゆかいなコンサートを実施しました（20年11月）。こうした共催事業や子育て応援ネット等を通じて新たに3団体の会員入会がありました。

イ 関係団体・機関等、ボランティア団体・当事者団体、地域団体との交流・連携について

法人組織の、部会・分科会ほか各種連絡会を活用し、地域団体や関係機関との交流・連携を図るとともに、各団体が実施する会議や行事に積極的に参加し、交流・連携を深めてきました。

①部会：三部会合同会議（専門機関・地域福祉関係・当事者団体部会）
主な内容）次期理事・監事・評議員の推薦について

②分科会：地区社会福祉協議会分科会（年５回）
主な内容）２０年度地区社会福祉協議会重点事業についての報告・意見交換、地区社会福祉協議会研修開催について 等

ボランティア団体分科会（年４回）
主な内容）ボランティア関係事業報告・意見交換、分科会の今後の進め方について 等

社会福祉施設分科会（年４回）、
主な内容）合同就職説明会開催について 等

社会福祉関係団体分科会（年１回）
主な内容）役員候補者の選出について

③連絡会：各種連絡会の開催
ボランティア連絡会（年１１回）
主な内容）区内ボランティアグループ間の情報共有、施設見学 等

ふれあい食事サービス連絡会（年７回）
主な内容）調理研修会、グループ間情報交換 等

配食サービス連絡会（年７回）
主な内容）見守りネットワーク事業についての研修会、調理研修 等

サロン連絡会（年１回）
主な内容）区内サロンの現状、グループ間での情報交換 等

その他、区役所が開催する区連合町内会長会議・区民生委員児童委員協議会定例会に参加しました。

ウ ボランティアに関する情報の提供及びその活用について

①「ボラだより」の発行：

「ボラだより」を2ヶ月に1回発行し、ボランティアに関する情報発信を積極的に行いました。(各回1, 200部発行)

配布先：登録ボランティア、地区センター、地域ケアプラザ、養護学校・特別支援学校、図書館、地区社協等

②区社協広報紙「ほのぼのせや」(年3回発行)に、年1回(3月)ボランティア特集を掲載しました。上記、関係機関の他区内全戸に配布しました。(約47, 000部発行)

③ホームページの活用：ボランティア依頼者や本会が作成したボランティア募集情報を掲示する他、講座や研修会情報、団体の活動情報等のチラシを収集し、利用者に情報提供しました。

この他、ボランティア情報コーナーをみやすい配置にし、より多くの来館者の目にとまるよう工夫しました。

エ ボランティアの育成・支援

①講座

開催月	テーマ(講座)	共催	参加人数
4月～6月 (全10回)	音声訳ボランティア 入門講座	音声訳グループ つくしの会	延べ122名
6月 (1回)	傾聴講演会	傾聴ボランティア講座 企画グループみみ	延べ41名
9月～10月 (全5回)	傾聴ボランティア 養成講座	傾聴ボランティア講座 企画グループみみ	延べ 113名
9月～11月 (全3回)	読み聞かせ入門講座	おはなしの会 いろは	延べ30名
7月～8月 (全3回)	中高生向け夏休み ボランティア入門講座	区内ボランティアグル ープ、施設等	延べ52名

・啓発イベント：ボランティアのつどいを21年3月7日に実施し、ボランティアの普及啓発に努めました。(区民活動センター主催「区民交流会」と同時開催)

・学校や地域における福祉学習の推進：小中学校への福祉教育を実施、夏休みには中学生を対象とした「夏休みわくわくボランティア体験講座」を開催し、啓発活動を積極的に行いました。また、今年度は区役所と共催し、中学生ボランティアスタンポカード事業を実施し、福祉学習の推進を図りました。

オ ボランティアに関する相談・紹介業務

①専任ボランティアコーディネーターの配置：専任のボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア相談に対応しました。コーディネーターの他、職員も初期相談の対応を行い、ボランティアの受け入れ体制を整えました。

②ボランティア相談・調整事業

様々なボランティアに関する相談を受け、活動希望者への活動紹介と、ボランティアを必要とする方への活動を紹介しました。

【 相談 】

- ・電話相談、問い合わせなど：1, 276件

【 紹介依頼 】

- ・ボランティア紹介依頼：288件
- ・ボランティア紹介実績：255件（602名）（対応率：89%）

* 対応出来なかった主な理由は、依頼者希望の日程、地理的条件、活動内容に沿うボランティア登録者がいなかった事が挙げられます。

【 ボランティア登録者数 】

区分	平成20年度 新規登録者数	累計
個人	152名	370名
団体	3団体 (28名)	23団体 (877名)

カ メールボックス、ロッカーの貸出業務

メールボックスやロッカーを希望する団体に、登録の上貸出を行いました。大型のロッカーについては、活動内容等や必要性を配慮し、貸出を行いました。利用促進については、年度内に2回利用調整会議を開催し、利用の呼びかけを行いました。

【 ロッカー貸出 】

ロッカー	20年度目標		20年度実績	
	件数(件)	稼働率(%)	件数(件)	稼働率(%)
団体交流室Ⅰ (60)	40	67%	35	54%
団体交流室Ⅰ 窓側大型ロッカー (6)	6	100%	3	50%
団体交流室Ⅰ 3段大型ロッカー (3)	3	100%	3	100%

【 メールボックス貸出 】

メールボックス	20年度目標		20年度実績	
	件数(件)	稼働率(%)	件数(件)	稼働率(%)
団体交流室Ⅰ (60)	25	42%	15	25%

キ 貸し館の利用目標件数、及び利用促進策の工夫について

団体交流室・多目的研修室の件数カウントの方法は、年度途中で横浜市の要請により変更したため、当初目標で定めていた所を空欄としました。

利用促進については、年度内に2回利用調整会議を開催し、利用の呼びかけを行いました。

この他、広報紙「ほのぼのせや」にも、拠点登録団体募集記事を掲載し、PRに努めました。

	20年度目標		20年度実績	
	件数(件)	稼働率(%)	件数(件)	稼働率(%)
団体交流室	—件	—%	634件	59%
多目的研修室	—件	—%	568件	53%
点字制作室	100件	9%	94件	9%
録音室	280件	26%	283件	27%
対面朗読室	450件	42%	405件	38%
合計	—件	—%	1,984件	37%

平成20年度 福祉保健活動拠点収支決算書

施設名：瀬谷区福祉保健活動拠点

(自)平成20年4月1日
(至)平成21年3月31日

(単位:円)

収入		積算内訳	金額
指定管理料収入		平成20年度指定管理料	14,902,780
その他収入			
		コピー機・印刷機利用料	144,584
		ボランティア講座参加費	12,000
		古紙リサイクル料	8,224
		区民活動センター光熱水費	610,532
収入合計(A)			15,678,120
支出			
人件費		常勤職員1名・非常勤職員6名人件費	10,338,316
事業費		ボランティア事業費(広報誌発行、講座開催費用ほか)	226,121
管理費			
	日常管理・事務費	通信運搬費、消耗品購入、コピー機リース代等	1,430,510
	光熱水費	電気代、ガス代、上下水道代	1,752,143
	小破修繕費	蛍光灯購入、警報器修繕費	25,640
	委託業務費	機械警備、ゴミ処理手数料、清掃委託料、消防点検ほか	1,329,410
消費税			358,170
支出合計(B)			15,460,310
収支(A)－(B)		指定管理料残額は市に戻入	217,810

1. その他の固定資産内訳

(単位:円)

資産の種類及び資産の内訳	期末帳簿価格	取得年月日	経理区分
①建物			
配食センターほのぼのせや	13,351,785	平成10年3月25日	配食センター運営事業
建物計	13,351,785		
②車輛運搬器具			
ハンディキャブ(送迎1号車)	1,406,497	平成19年1月30日	一般募金配分事業
ハンディキャブ(送迎2号車)	154,880	平成10年3月20日	善意銀行運営事業
軽自動車(送迎3号車)	843,819	平成19年1月26日	善意銀行運営事業
車輛運搬器具計	2,405,196		
③器具及び備品			
金庫	40,486	平成3年9月20日	法人運営
紙折り機	31,840	平成3年12月17日	法人運営
パーソナルカラーテレビ	12,339	平成4年1月28日	法人運営
スズキ物置	20,262	平成5年5月24日	法人運営
イナバ物置	40,718	平成9年3月26日	法人運営
食器消毒保管庫	38,192	平成10年3月25日	法人運営
サンヨー電子レンジ	12,320	平成10年3月25日	法人運営
まな板殺菌庫	11,880	平成10年3月25日	法人運営
ガスレンジ	11,264	平成10年3月25日	法人運営
リンナイ魚焼器	8,800	平成10年3月25日	法人運営
3槽シンクカゴ付	8,096	平成10年3月25日	法人運営
食器戸棚	8,400	平成10年3月31日	法人運営
富士通ノート型パソコン1	19,840	平成13年1月25日	法人運営
NECノート型パソコン3	15,600	平成14年3月31日	法人運営
富士通ノート型パソコン5	13,600	平成15年2月6日	法人運営
AED(自動体外式除細動器)	143,779	平成19年11月8日	法人運営
富士通ノート型パソコン7	13,600	平成15年3月31日	子育て支援事業
わた菓子機	13,608	平成15年3月31日	善意銀行運営事業
富士通ノート型パソコン8	14,633	平成15年10月31日	ボランティアセンター運営事業
カラーレーザープリンター	69,006	平成17年3月23日	ボランティアセンター運営事業
富士通ノート型パソコン(災ボラ)	111,169	平成20年3月6日	ボランティアセンター運営事業
富士通ノート型パソコン5-2	96,503	平成19年3月19日	権利擁護事業
器具及び備品計	755,935		
④固定資産減少明細			
資産の種類及び資産の内訳	除去損額	取得年月日	除却年月日
小型自動車(会用车)	98,000	平成11年3月4日	平成21年3月31日
当期減少合計	98,000		

2. 未収金内訳

(単位:円)

摘要	金額	備考	経理区分
あんしんセンター利用料	18,490	2～3月分	権利擁護事業
あんしんセンター利用料	8,430	年間利用料	権利擁護事業
水道光熱費(区民活動センター使用分)	226,019	12～3月分	福祉保健活動拠点運営
古紙回収リサイクル分収入	8,224	年間	福祉保健活動拠点運営
年末たすけあい配分金戻入	40,000		共同募金
会費収入	11,480		法人運営
未収金合計	312,643		

3. 未払金内訳

(単位:円)

摘要	金額	備考	経理区分
非常勤職員雇用経費	877,159	非常勤給与	法人・ホウ・送迎・子育て
インターネットバンキング利用料・手数料	22,460	3月分	法人運営
残高証明発行手数料	2,050	残高証明発行	法人運営
世帯会費振込手数料	60	世帯会費	法人運営
旅費・交通費	40,800	職員旅費・交通費	法人運営
20年度消費税(保土ヶ谷税務署)	552,812	20年度分消費税	法人・送迎・子育て・拠点
日産プリンス会車廃車手数料	17,325		法人運営
コピー機保守料・パフォーマンスチャージ	33,899	3月分	法人運営
電話料金	30,870	3月分	法人運営
送迎サービス運転ボランティア費用弁償	116,300	12～3月分	送迎サービス
消耗品	30,992		ボランティアセンター
あんしんセンター利用料口座振替手数料	3,024	2・3月分	権利擁護事業
あんしんセンター旅費・交通費	3,260		権利擁護事業
あんしんセンター器具・什器費	21,741		権利擁護事業
ガス料金	16,416	3月分	配食センター運営事業
電気料金	13,146	3月分	配食センター運営事業
水道料金	15,326	2～3月分	配食センター運営事業
電話料金	2,929	3月分	配食センター運営事業
非常勤職員雇用経費	1,027,848	非常勤給与	福祉保健活動拠点運営
清掃委託費	44,765	3月分	福祉保健活動拠点運営
機械警備費	18,725	3月分	福祉保健活動拠点運営
インターネットプロバイダ使用料	2,625	3月分	福祉保健活動拠点運営
ゴミ処理手数料	21,530	年間	福祉保健活動拠点運営
電話料金	9,627	2回線分	福祉保健活動拠点運営
ガス料金	5,374	3月分	福祉保健活動拠点運営
電気料金	162,598	3月分	福祉保健活動拠点運営
広報誌「ほのぼのせや」印刷経費	124,410	広報誌「ほのぼのせや」	共同募金
広報誌「ほのぼのせや」配布手数料	88,200	広報誌「ほのぼのせや」	共同募金
広報誌「ほのぼのせや」印刷経費	300,000	広報誌「ほのぼのせや」	区づくり推進
南瀬谷高齢者支援拠点消耗品	4,464		区づくり推進
南瀬谷高齢者支援コピー機リース料	23,310		区づくり推進

南瀬谷高齢者支援拠点	2,661		区づくり推進
南瀬谷高齢者支援拠点協力者協力費	208,500		区づくり推進
電気料金	7,603		区づくり推進
ガス料金	1,688		区づくり推進
消耗品	4,464		区づくり推進
消耗品	22,793		子育て支援事業
消耗品	12,444		生活福祉資金貸付
補助金戻出	139,684	市社協へ返還	法人運営・福祉教育
市社協受託金返還	126,782	市社協へ返還	送迎サービス・子育て
区受託金返還	217,810		福祉保健活動拠点運営
未払金合計	4,378,474		

監事監査報告書

平成21年5月14日

社会福祉法人
横浜市瀬谷区社会福祉協議会
会長 相原 信行様

監事 川崎 和人 ㊟

監事 相原 友宏 ㊟

監事 大森 素治 ㊟

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの事業年度に関して、理事の業務執行状況、経理状況及び財産状況を監査したので、その結果を次により報告します。

1. 監査日時

平成21年5月14日（木）午後3時から午後5時

2. 監査場所 瀬谷区福祉保健活動拠点パートナーせや 2階 対面朗読編集室

3. 監査結果

（1）業務執行状況

事業計画及び予算に定められたところに従い、活発な活動を行い、事務執行も適正であった。

（2）経理状況及び財産状況

予算の執行に伴う経理の状況並びに財産の管理状況について、関係諸帳簿等を精査したところ極めて厳正に行っており、決算書及び財産目録も適正であった。

※監事監査報告書は、個人情報保護の観点から個人の印影・筆跡を特定されないように、原本掲載をしておりません。原本は事務局で保管しています。

平成21年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 事業計画

◆基本方針

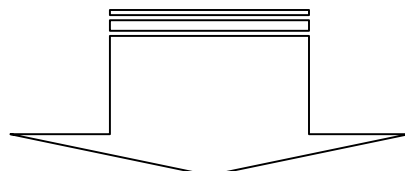
本会は、社会福祉法に規定された公共性の高い団体として、地域住民の参加を促進し、瀬谷区における社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ります。

平成18年度からスタートした「第2次瀬谷区地域福祉活動計画」〈5か年計画〉(瀬谷区社会福祉協議会活動指針)に基づき、「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなで作ります」という活動理念のもと、次の重点目標と新規事業の積極的な推進を図ります。

第2次瀬谷区地域福祉活動計画 —横浜市瀬谷区社会福祉協議会活動指針— (平成18年度～22年度)

重点目標：

1. 身近な地域福祉活動を支援します
2. ボランティア活動を推進します
3. 福祉の理解の裾野が広がります
4. 必要な情報が集まり届くしくみができています
5. 福祉ニーズを持つ区民へのサービスを充実します
6. 運営機能を充実します



<今年度の新規・重点事業と従来からの見直し事業>

◎ 新規・重点事業

■地区社協運営の支援強化、運営機能向上支援(財源及び人材確保)・活動PR
(各地区年間2回広報) **<重点事業>**

■地域の見守りネットワーク構築支援事業
(区事業企画係、地域ケアプラザと協働) **<重点事業>**
平成20年度に引き続き、ひとり暮らし高齢者等の見守りネットワーク事業を更に広がりを持ったものとするため、実施主体である地区社協の支援を行います。また、支援の一環として地区社協研修を開催します。

■障害当事者グループネットワーク事業(区障害支援担当と協働) **<新規事業>**
区内で活動している障害児者グループの紹介を行う広報紙を作成し、自治会町内会配布等で広く理解・啓発に向けた周知を行います。

■南瀬谷高齢者支援拠点の運営**<重点事業>**
平成20年度に開設した南瀬谷高齢者支援拠点の更なる地域展開を図り、各種相談業務などから抽出したニーズに基づき、地域課題の解決に向けた取り組みや地域における活動団体の支援を積極的に行います。
開館:月曜日から土曜日(日曜日、祝祭日、年末年始を除く)

■区あんしんセンター(地域福祉権利擁護事業)の推進強化**<重点事業>**
新規対象者の把握、新規契約者の増加、既契約者に対するサービス向上を目的に区役所及び地域ケアプラザ(地域包括支援センター)との具体的な連携強化を進めます。契約件数目標:30件

◎ 従来からの見直し事業など

- ① ほのぼのせやふれあい助成金-----助成金割合等の見直し
- ② 区社会福祉大会-----従来形式による表彰大会方式の見直し
- ③ お笑い敬老寄席-----全面的な見直し
- ④ 送迎サービス-----リスクが多いことなどを考慮し、厳正な使用への見直し
- ⑤ 子育てサポートシステム事業-----他法人への具体的な移管検討
- ⑥ チャレンジアースフェスティバル(障害者福祉展)-----団体の自主化促進のため、事務局事業からの転換
- ⑦ 災害ボランティアネットワーク-----事務局事業から転換
- ⑧ 障害児余暇支援事業-----事業態勢を改めて見直し、事務局事業からの転換
- ⑨ 障害者青年学級事業-----団体自主化促進のため、事務局事業からの転換
- ⑩ 配食センター事業-----財源確保の困難さや建物の老朽化、などにより全面的な見直し
- ⑪ 各種委員会の再構築-----委員会については各業務機能を勘案し、全面的な見直し

※企画委員会の設立(財政・運営・活動計画進行管理等)

◆具体的な事業項目

重点目標 1

身近な地域福祉活動を支援します

瀬谷区地域福祉保健計画<地区別計画>の推進や地区社協を中心とした小地域における福祉活動を支援します

推進テーマ①

気軽に集まれる交流の場や機会があります。

事業名	内容	財源
ふれあいサロン活動の立上げ・運営支援	既存のサロンの安定的な運営を支援したり、住民によるサロンの立ち上げの相談、調整、情報提供とともに資金的にも支援します。	・ほのぼのせや ふれあい助成金 ・善意銀行配分金
子育て活動の運営・育成支援	子育て支援を行うサロン活動などの運営を、ほのぼのせやふれあい助成金制度などを活用し、効果的な支援を進めます。	
サロン活動実施団体の交流会	区内でサロン活動等を実施している団体の情報交換や交流を目的に実施します(年1回)。また、その他に方面別の交流会を開催します(4方面各1回)。	・正会費
地域ケアプラザコーディネーター連絡会	区の福祉保健活動に関する方針を各地域ケアプラザと共有し、小地域福祉活動に関する情報を交換する。区社協と地域ケアプラザとが協力してできるものについては、より連携が深まるような調整を図る場として連絡会を月1回開催します。また、地域情報の共有のため併せて学習会を開催します。	・正会費

推進テーマ②

地区の実状に応じた支えあいの活動が広がっています。

事業名	内容	財源
小地域福祉活動の支援<重点>	地区社協活動の充実のための支援。地区担当職員を配置します。また、地区社協の活動に関わる各種助成金を交付します。(地区社協活動費、地区社協活動推進費、賛助会費還元金)また、助成金申請の協働作成を行います。	・市社協補助金 600千円 ・賛助会費1,780千円 ・共同募金配分金 1,570千円
地区社協関係者会議の定例開催	各地区社協の活動事例紹介や情報交換、区域・市域の情報提供を行います。 地区社協分科会 年6回開催	・正会費
地区社協研修会の実施<重点>	地区別研修会 4地区 全体研修会(区役所と協働) 1回 役員研修(会計・運営・助成金) 3回	・市社協補助金 100千円 ・賛助会費75千円
地区社協活動情報の収集とPR<重点>	地区担当職員による地区社協活動情報の収集・提供を進めるとともに、地区カルテを作成します。また、区社協広報紙やホームページ等で地区社協活動を紹介し、地域における地区社協の認知度を高めます。	・市社協補助金 104千円
地域の見守りネットワーク支援事業<重点> <気づきのキャッチ・見守りのル-事業>	地区別計画に基づき地区社協が進める高齢者等見守りネットワーク事業を更に広がりを持つものとするため、区役所、地域ケアプラザ等と協働を図り、地区社協を支援します。 【区福祉保健センター、地域ケアプラザと協働】	・市社協補助金 200千円
瀬谷区地域福祉保健計画「地区別計画」の推進・支援	瀬谷区地域福祉保健計画の地区別計画を推進するために設けられた地区支援チームの一員として区社協が積極的に参画し、関係団体との調整に努めます。	

重点目標2

ボランティア活動を推進します

区民のボランティア活動への関心を高め、ボランティアが活動しやすい環境を整えます。また、災害ボランティアネットワークを推進します。

推進テーマ①

ボランティア活動に参加しやすいしくみができています。

事業名	内容	財源
ボランティア登録・相談調整事業	ボランティア全般に関する相談を受け、活動希望者への実践紹介と、ボランティアを必要とする方へのボランティア紹介を実施します。ボランティア登録件数を前年度比10%増とします。また、登録のための既存活動者の登録更新を行います。	・ 区受託金 2,349千円
ボランティアコーディネーターの育成	ボランティアコーディネーターの資質向上のため、内外の研修・情報交換会への出席を促進し、専門性を高め、ニーズ対応の質の向上を目指します。	
ボランティア情報収集と発信	ボランティア活動に関する情報や最新の動向を積極的に収集し、閲覧コーナー等を活用して情報を提供します。 ・ホームページや区社協広報誌への活動情報掲載 ・登録ボランティアを中心に「ぼらせんだより」を発行します。(年6回)	
ボランティアスタンプカード配布事業	区内の中学生に対しての福祉意識の啓発のため、ボランティア活動を記録する「ボランティアスタンプカード」や案内書を作成・配布し、地域福祉活動への関心を促進させます。(通年配布) 【区役所地域振興課と協働】	
区民活動センターとの連携による福祉人材の活用	区民活動センターと協働で作成した「人材ばんく(ボランティアBOOK、メイトBOOK)」の更新作業を行い、最新の情報をもとに福祉保健人材のコーディネートを行います。	

推進テーマ②

活動を支える担い手がそだっています。

事業名	内容	財源
ボランティア講座の体系的な実施による人材の発掘と養成	入門講座:5コース テーマ:障害児者余暇支援事業支援ボランティア講座、傾聴ボランティア講座、精神保健福祉ボランティア講座、配食ボランティア講座、子育て応援講座ほか	・ 区受託金160千円 ・ 参加費
区民活動センターとの連携による地域人材の育成	それぞれの特性を活かした講座やセミナーを実施、生涯学習からボランティア活動への発展を促します。	
施設、養護学校等と連携した人材確保・育成	学齢障害児の余暇を支えるボランティアの育成について、区内施設・養護学校等と連携して行います。また、社会福祉施設分科会が開催する区内福祉施設・団体の人材確保に向けた合同就職相談会を支援します。(1回)	・ 市社協補助金 ・ 正会費

推進テーマ③

さまざまなボランティア・福祉活動団体がそだっています。

事業名	内容	財源
ボランティアグループ活動の支援	区域で活動するボランティアグループの活動を支援します。各種連絡会(ボランティア・会食・配食)活動を助成金活用などにより支援します。 ・ほのぼのせやふれあい助成金等による活動費助成 ・第15回ボランティアのつどいの実施 ・会食サービス連絡会によるレシピ集作成支援	・ ほのぼのせや ふれあい助成金他 8,132千円 (市社協補助金、賛助会費、共同募金配分金、善意銀行配分金) ・ 正会費)

ほのぼのせやふれあい助成金制度の実施(助成金制度)	地域福祉活動を支援するため、賛助会費や赤い羽根共同募金配分金、横浜市社協からの補助金を財源とした「ほのぼのふれあい助成金制度」を実施します。	・ほのぼのせやふれあい助成金 8,132千円 (市社協補助金、賛助会費、共同募金配分金、善意銀行配分金) ・正会費)
各種助成事業	①善意銀行配分助成(備品整備・立ち上げ経費・運営支援) ②年末たすけあい募金配分助成	・善意銀行配分金 940千円 ・年末たすけあい配分金 2,430千円
区ボランティアセンターの運営	会員や活動者の意見が反映され、ボランティアセンターとしての事業などの協議等について運営委員会により協議します。 ・ボランティアセンター運営委員会(年4回) ・善意銀行預託金品の受入と配分 ・善意銀行キャンペーンの実施	・市社協補助金 40千円 ・正会費25千円

推進テーマ④

災害時に支えあう顔の見える関係ができています。

事業名	内容	財源
瀬谷区災害ボランティアネットワークの推進	前年度に引き続き「瀬谷区災害ボランティアネットワーク」事業を行います。 ・総会(年1回) ・定例運営委員会(月1回) ・部会活動(訓練・研修、イベント、広報の3部会)の随時開催	・市社協補助金 80千円 ・正会費10千円
災害ボランティアコーディネーターの養成	ハンドブックを活用した模擬訓練などを実施します。また、これに併せてコーディネーターの養成講座を企画し、現在の会員から30%の拡充を目指します。	ほか

重点目標3

福祉の理解の裾野が広がります

多くの人々が福祉を理解し地域福祉の推進役となれるように地域全体で取り組み、福祉活動に関わりの少なかった人々への働きかけを積極的に行います。

推進テーマ①

多くの人々が福祉についての理解がすすんでいます。

事業名	内容	財源
社会福祉功労者表彰式の開催	区内の福祉保健活動者の功績を讃えるとともに、その活動を社会的に広く周知するために式典(顕彰)を行います。	・正会費177千円
障害福祉啓発パネル展	『障害者週間(12月3日～9日)』の啓発のために、区内の障害当事者団体、障害者地域作業所や養護学校の活動、作品紹介(チャレンジャーズフェスティバル)の支援を行います。(11月下旬～12月上旬)	・瀬谷区補助金 (いきいき区民活動支援助成金)
区社協会員交流会	福祉啓発を目的とした講演会等の開催を通して、会員相互の交流の機会を設けます。(2月予定)	・正会費
障害当事者グループネットワーク事業<新規>	障害児・者関連団体の活動を広くアピールし、地域での理解者及び活動支援協力者を増やすため、団体紹介冊子を区と協働作成し、自治会などを通じて区民に効果的に周知します。(区障害支援担当と協働)	・正会費70千円 ほか

推進テーマ②

さまざまな場面で福祉学習が行われています。

事業名	内容	財源
福祉教育連絡会の開催	学校関係者、ボランティア団体・当事者団体・福祉施設とともに福祉学習の進め方を検討します。	・市社協補助金 100千円
次世代福祉学習の推進	地域住民、ボランティア、当事者などと連携し区内の小中学校等での福祉体験講座に協力し、効果的な実施プログラムを提供します。 ・学校における福祉学習体験活動の相談調整 ・先生のための福祉研修会(8月) ・夏休みボランティア体験講座(7～8月) ・中学生ボランティアスタンプカード配布事業	
福祉学習サポーターの育成・活用	福祉学習サポーター養成講座を実施し、地域や学校等での福祉体験活動の紹介や派遣を行います。	
地域向け福祉学習	身近な場所で、気軽に参加できるように＜地域版＞福祉体験学習を開催します。	
福祉学習機材の貸出し	体験学習等に有効な福祉機材を整備し貸出を行います。また区内地域ケアプラザと協働で共有の貸出リストを作成します(車いす・布えほん・白杖・アイマスク等)。	

重点目標4

必要な情報が集まり届くしくみができています

必要な情報を必要なところへ提供できるように情報を発信し、気軽に相談できるしくみを整えます。

推進テーマ①

必要な情報が身近にあります。

事業名	内容	財源
区社協ホームページの充実	区民が様々な福祉情報を入手する手段の一つとして、区社協ホームページでタイムリーな情報を提供します。 ・アドレスURL [http://www.seyaku-shakyo.jp]	・市社協補助金 50千円 ・正会費100千円
広報誌「ほのぼのせや」の発行	社協事業のPRと福祉啓発を目的とし、編集委員会開催を通じて広報紙を作成します。また、積極的に地区社協活動についても紹介します(各47,000部 年3回発行)。今年度は、区内医師会所属医療機関への配布を行います。併せて、点字版の作成を行います。	・市社協補助金 150千円 ・区受託金52千円 ・共同募金配分金 1,250千円 ・正会費175千円
地域新聞、店舗等を活用した情報提供	地域新聞や区役所が進めている「ふくしほけん情報提供店」で、ほのぼのせやの配布を含めて、社協事業の紹介や福祉情報を提供します。 ・ふくしほけん情報提供店：薬局、郵便局ほか 【区福祉保健課と協働】	—

推進テーマ②

さまざまな相談が気軽にできます。

事業名	内容	財源
福祉総合相談事業	日常的に様々な福祉ニーズに対応するために、窓口相談対応マニュアル等を活用し、相談内容に応じた情報を提供したり関係機関につなげていきます。	—

南瀬谷高齢者支援拠点の運営 ＜重点＞	地域における身近な相談窓口としての役割を果たすとともに、そこから見えてくる地域ニーズを把握し、地域で解決できるようボランティア活動などの小地域福祉活動を支援します。また、地区社協等の地域団体・ボランティアグループ等の連携・ネットワーク作りを通して、地域に密着した運営体制づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・区補助金 2,200千円 ・賛助会費248千円 ・利用料収入等 14千円
その他の相談事業	<p>①障害者地域作業所等設置のためのつなぎ資金の貸付 新設の運営委員会型及びNPO法人(拡大)の障害者地域作業所や障害者グループホームの設置に際し、横浜市及び市社協障害者支援センターから設立資金交付までの間、必要な資金について貸付けます。</p> <p>②生活支援貸付相談 低所得者世帯、身体障害者世帯に対し民生委員児童委員の協力を得て、適切な援助と貸付指導を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金貸付事業 ・離職者支援金貸付事業 ・長期生活支援資金貸付事業(要保護世帯を含む) <p>③小災害緊急援護事業 火災等の罹災世帯に対し見舞金を配付します。</p> <p>④低所得者援護事業 行路病人等に対し緊急入院・入所に要する衣類や見舞金を支給します。(窓口:区福祉保健課運営係)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉基金 3,562千円 ・県社協補助金 538千円 ・県共同募金会 たすけあい 福祉資金 100千円 ・共同募金配分金 100千円

重点目標5

福祉ニーズを持つ区民へのサービスを充実します

一人ひとりが抱える福祉課題について、地域が一体となって解決できるようにします。

推進テーマ①

サービスを実施する団体同士のつながりができています。

事業名	内容	財源
サービス実施グループの連絡会、研修会の実施	<p>援護を必要とする方々への活動をする団体や共通の課題を持つ団体の連絡会・研修会を継続実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域デイサービス活動、高齢者給食会、地域ふれあいサロン活動、配食サービス活動、NPO団体等 	<ul style="list-style-type: none"> ・正会費
NPO、福祉サービス事業者等との連携検討	<p>地域に密着した福祉サービスを展開しているNPO法人やサービス事業者と連携した事業展開を地域福祉関係団体部会で検討します。</p>	
配食センターの管理運営	<p>配食サービス活動を実施している団体に活動場所を提供します。また、今年度は事業の見直しを行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・賛助会費 1,609千円

推進テーマ②

障害児者や高齢者の社会参加の機会が広がっています。

事業名	内容	財源
障害児・者社会参加活動支援事業	<p>学齢障害児の社会体験の場や障害者の仲間づくりを支援するために、区内の地域ケアプラザとともに実施します。</p> <p>今年度は運営方法について見直しを行い、より地域に密着した余暇支援活動を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学齢障害児余暇支援(みんなのつばさ) 毎月第3土曜日 ・青年学級 毎月第3金曜日 	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協補助金 160千円 ・参加費120千円
学齢障害児余暇支援連絡会	<p>自立支援協議会と連携し、学齢期を含む余暇支援のあり方について検討します。</p>	

区域の障害者セーフティネットの構築	障害児者関係団体とともに、知的障害や自閉症によりコミュニケーションが困難な方々の手助けとなる「コミュニケーションボード」の普及に努めます。	—
外出支援サービス事業 ※横浜市委託事業	介護認定の要介護高齢者や難病の方・身障手帳をお持ちの方で歩行困難等移動制約があり、公共交通機関の利用ができない方に対する送迎サービス(運転ボランティアによる)を道路運送法を遵守して実施します。	・市社協受託金 2,189千円 ・利用料1,140千円
送迎サービス事業	外出支援事業の対象とならない高齢者や障害者で、公共交通機関の利用ができない移動制約がある方に対して送迎サービスを実施します。	・利用料984千円

推進テーマ③

安心して子どもを育てる環境ができています。

事業名	内容	財源
子育てサポートシステム事業	子育ての援助を受けたい人と提供したい人が会員となり、会員相互の信頼関係のもと地域で子育てを支援します。利用を促進するため、会員数を増やすための広報活動を行います。 ・入会説明会(定例毎月1回)・会員研修・交流会(年2回) ・広報紙の発行(年2回) ※会員数140名(平成21年1月末現在)→目標200名(45%増) また、他団体への移管に向けて、連携の強化を図ります。	・市社協受託金 1,497千円
瀬谷区子育て応援ネットへの参画	区内で活動している子育て支援関係者のネットワークを支援し、情報交換や活動情報を発信します。 ・応援ネットカレンダー(毎月発行)	—
子育てグループと連携した交流イベントの実施	区内で活動する子育てグループと連携して、交流イベントを実施し、活動の支援やPRを行います。(年1回)	・共同募金配分金 80千円
交通遺児への援助	区内の18歳未満の交通遺児を抱える世帯に対し、入学・卒業時の激励金や事故見舞金を交付します。	・県社協補助金 150千円

推進テーマ④

高齢者や障害者の権利擁護について理解が進んでいます。

事業名	内容	財源
地域福祉権利擁護事業 【区社協あんしんセンター】の実施 ＜重点＞	高齢者や障害者の生活や金銭管理などに関する相談を行い、権利を充分に行使することが困難な方へ、契約に基づく福祉サービスを提供します。 潜在するニーズを掘り起こし、累計契約者数:30件を目標とします。(H20年度累計契約者数:21件、H20年度新規契約件数:10件) また、市社協と協働して「専門相談」(出張型)を行います。	・市社協受託金 315千円 ・利用料124千円
地域向け権利擁護事業説明会 【あんしんセンターPR大作戦】の実施	権利擁護事業の制度についてより理解深めるため、生活支援員による区内福祉施設等を訪問(40箇所)し、説明会の希望を募り、地域向け・福祉施設等向けの説明会を実施します。	・市社協受託金 315千円 ・利用料124千円
地域ケアプラザとの情報交換会 【あんしん・ケアプラザ会議】 の実施	区内の地域包括支援センターと協働により、具体的なケースの相談や制度に関する情報交換会を行います。	—
成年後見サポートネットへの参画	区福祉保健センターや地域包括支援センター等とともに、区域における権利擁護に関する事例検討や相談体制を充実します。	—

重点目標6**運営機能を充実します**

事業実施するための区社協組織体制を見直し、効率的な運営を進めます

推進テーマ①**活動の拠点が使いやすくなっています。**

事業名	内容	財源
福祉保健活動拠点の運営	指定管理者として、拠点の基本方針等を区民に周知し、福祉・保健活動の場としての利用を促進します。 また、平成23年度に予定されている旧アレルギーセンター跡施設への移転準備を進めます。 ※別添「福祉保健活動拠点事業計画書」参照	<ul style="list-style-type: none"> 区受託金 12,271千円 利用料120千円 負担金等765円
区ボランティアセンターの運営(再掲)	会員や活動者の意見が反映されるボランティアセンターづくりを行います。	<ul style="list-style-type: none"> 区受託金 2,524千円 参加費15千円 市社協補助金 40千円 正会費25千円

推進テーマ②**多くの関係機関・団体の参加による法人の運営が進んでいます。**

事業名	内容	財源
地域福祉活動計画(活動指針)の進行管理	地域福祉活動計画の進行管理及び評価を企画委員会が中心となり実施します。	<ul style="list-style-type: none"> 市社協補助金 100千円
会員拡充の促進	区内の会員未加入施設や団体の加入を積極的に働きかけ、区社協の会員組織拡充に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> 正会費 賛助会費
新区社協基本指針・業務指針に基づいた組織・運営体制の推進	平成19・20年度に見直し修正された区社協基本指針と業務指針に基づいた、組織・運営事業体制を進めます。 また、理事会・評議員会、各種委員会、部会及び分科会を開催し、多くの会員による協議の場を充実し、会員相互の連携強化を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> 正会費796千円

推進テーマ③**安定した自主財源が確保されています。**

事業名	内容	財源
会員拡充の促進(再掲)	—	—
賛助会員の拡充	区社協の自主財源を確保するため、財源の用途や活用効果について分かり易い情報を示し、会員を増強します。	—
その他の自主財源確保	善意銀行預託金を活用した福祉基金への積み増し 赤い羽根共同募金・年末たすけあい運動への協力	—

推進テーマ④

頼られる事務局体制ができています。

事業名	内容	財源
職員の資質向上	外部研修への参加や自己啓発学習を促します。また、市社協作成の人材育成計画に基づき、定期的に内部勉強会を企画・実施し専門性を高めあいます。	・ 賛助会費50千円
窓口サービス向上	福祉保健活動拠点の利用者や相談者への利用満足度を高めるための改善や自己点検に取り組みます。	—
適正・効率的な法人運営	効率的で安全な経理処理のために、経理システムやエレクトロニックバンキングを活用します。 また、福祉関係6団体の事務局運営に協力します。 ・ 県共同募金会瀬谷区支会 ・ 日赤県支部瀬谷区地区委員会 ・ 瀬谷保護司会 ・ 瀬谷区更生保護女性会 ・ 瀬谷更生保護協会 ・ 瀬谷区遺族会	・ 市社協補助金 170千円 ほか
その他	神奈川県共同募金会より備品整備費の配分が決定したことにより、会用車の買い替えを行います。(2/3補助)	共同募金配分金 1,250千円

平成21年度 福祉保健活動拠点事業計画書

【運営方針】

- ①福祉保健活動の場としての拠点という意識を持ち、利用促進を進めながら利用者間での公平性が保たれるよう調整していきます。
- ②利用者が安心して快適に利用出来るよう、居室、備品の管理や定期的な防災訓練を実施し、事故防止策に努めます。

(1) 施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

指定管理者として、公共の施設を公平・公正に管理します。
施設管理で、委託業者を選出する際は入札等適切な方法を用い、質の確保と経費節減を目指します。

<開館時間>

午前9時から午後9時（年末年始及び定期清掃日を除く）

<建物・設備の保守点検>

- ・ 空調機点検：冷房、暖房、換気扇の点検 年2回（業者委託）
- ・ 自動扉点検：入り口自動ドア及びだれでもトイレ扉 年2回（業者委託）
- ・ 消防設備点検：消防設備点検作業 年2回（業者委託）
- ・ エレベーター点検：ビル所有者の管理のもと、業者委託
法定点検（年1回）、保守点検（年4回）、遠隔操作点検（毎月1回）

<清掃業務について>

- ・ 日常清掃：月曜日から金曜日（祝日を除く） 毎日（業者委託）
- ・ 定期清掃：（ブラインド・害虫駆除等を含む） 2ヶ月に1回（業者委託）

<警備業務について>

専門の警備会社に委託し、業務終了後は機械警備を行います。

<外構施設について>

日常的な職員による点検により、利用者の安全確保に努めます。

<植栽・樹木等について>

美観を損なわないよう、また、交通の弊害にならないよう管理します。
また、必要に応じて地域のボランティア団体等の協力を得て、剪定等の処理を行います。

イ 苦情受付体制について

「瀬谷区社協苦情解決規則」及び「横浜市社協苦情解決規則に基づく苦情相談対応マニュアル」、「ご意見箱設置要綱」に沿って、苦情受付体制を整えます。

<苦情への対応手順>

苦情受付担当者→実務責任者（局長）→所管部長→苦情解決推進チーム→総括責任者
また、上記仕組みの中で対応出来なかった場合は、苦情解決調停委員（第三者委員）に苦情解決に関わる助言をいただき、円滑な解決、サービスの改善に努めます。

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

苦情担当者や責任者を拠点内に掲示します。
ご意見箱を設置し、広く利用者からの意見・苦情を受け付けます。

ウ 災害時の体制及び対応について

<連絡体制>

施設内、法人内、市社協ならびに区との連携体制を整え、災害時に備えます。連絡網を作成し、災害時に迅速な対応に繋がるような体制を作ります。

<職員の役割分担>

「事故・救急対応マニュアル」に沿って、職員の役割を明確にし、緊急時に備えます。

<地域や関係機関との連携体制>

「瀬谷区災害ボランティアネットワーク」の取り組みを通じて、災害時に支援が必要な人へボランティアの派遣を目指します。
館内にAEDを設置し、緊急時に対応が出来るような体制を整えます。

エ ゴミゼロ推進運動への取り組み

<ゴミの発生抑制に関する取り組み>

文書の両面印刷に努めます。また、ゴミの分別を徹底し、減量化に努めます。

<再利用・再使用に関する取り組み>

個人情報に配慮し、廃棄文書の裏面利用を徹底します。

<リサイクルに関する取り組み>

法人・拠点で使用する用紙・トイレットペーパーは再生紙を使用します。
用紙・トイレットペーパーについては、業者より一括購入し、経費節減に努めます。

(2) 職員配置・育成について

ア 職員体制について

常勤職員 3名（うち管理者2名、区社協業務と兼務）
非常勤職員 拠点管理関係4名
（夜間、日・祝日 4名でローテーション勤務）
ボランティアコーディネーター2名
（月曜～土曜日 2名でローテーション勤務）

イ 職員の研修計画について

平成19年度に作成された横浜市社会福祉協議会「人材育成計画」に基づき、計画的な人材育成を行います。また、常勤職員・非常勤職員ともに内部研修や外部研修に積極的に参加します。

- ・ 地域福祉保健計画策定についての研修会
- ・ ボランティアコーディネーター養成研修
- ・ 個人情報保護研修 ほか

また、非常勤職員に対しては、毎月1回のミーティングの際に拠点管理業務や区社協事業研修を実施します。

ウ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市瀬谷区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規程」及び「同各種事業に関する個人情報取扱業務概要説明書」に基づき、個人情報の保護に努めます。

職員は、横浜市社協の個人情報保護に関する研修に参加し、意識啓発を図ります。

エ 職員の情報共有の方法、連携等について

始業時ミーティング：職員行動予定、来訪者情報、周知イベント、団体情報の共有

職員会議（月2回）：法人事業全体の検討、来客対応の確認など

拠点管理職員ミーティング（月1回）：拠点管理に関する協議など

また、管理日誌を作成し、管理状況・利用者状況の申し送りを実行します。
その他、日常的に事務所内のLANネットワークで情報共有します。

(3) 事業内容

ア 地域の現状（課題）及び、これに対する施設の基本的な取り組み

各地区社会福祉協議会を中心に気づきのキャッチ・見守りのリレー事業が始まり、地区ごとに特色ある取り組みが行われています。高齢者等要援護者の増加にともない、地域での見守り、支えあいについて、関心が高まっています。

- ・ 地域の高齢者等の身守り体制の充実
20年度より各地区社会福祉協議会を中心に進められている高齢者等の身守り事業について、各地区への活動支援を重点的に行います。見守り事業の一環でもあるサロン立ち上げ支援や配食ボランティアの養成等もあわせて行い、見守り活動がより活発になるような支援をします。
- ・ 中高生ボランティアの育成支援
20年度より始まった中学生ボランティアスタンプカード事業について、ボランティアのきっかけ作りにとどまらず、中学生の活動の幅が広がるような支援を行います。区内施設や、自治会・地区社協とも協力し、地域活動への参加を広く中学生によびかけます。
- ・ ボランティアグループ等地域活動の担い手育成支援
ボランティアグループ・サロン等においても、担い手となるボランティア・後継者の不足は大きな課題となっています。新たな担い手を養成するための講座・事業等開催し、担い手の育成支援を行います。

イ 関係団体・機関等、ボランティア団体・当事者団体、地域団体との交流・連携について

法人組織の、部会・分科会ほか各種連絡会を活用し、地域団体や関係機関との交流・連携を図るとともに、各団体が実施する会議や行事に積極的に参加します。

- ・ 部会：地域福祉関係団体、当事者団体、専門機関、学識経験者
- ・ 分科会：地区社協福祉協議会分科会、民生委員児童委員分科会、地域組織分科会、ボランティア団体分科会、障害福祉分科会、社会福祉施設分科会、社会福祉関係団体分科会
- ・ 連絡会：配食サービス連絡会、ふれあい食事サービス連絡会、ボランティア連絡会、サロン連絡会

担当職員その他、ボランティアコーディネーターについても各種連絡会・会議に参加し、関係団体の活動把握、課題解決に向けた支援を行います。
区役所が主催する区連合町内会長会議・区民生委員児童委員協議会定例会に毎月出席します。

ウ ボランティアに関する情報の提供及びその活用について

- ・「ボラだより」の発行：年6回 各回1, 200部
配布先：登録ボランティア、地区センター、地域ケアプラザ、養護学校、図書館、地区社協等
- ・区社協広報紙「ほのぼのせや」（年3回発行）に、年1回ボランティア特集を掲載。全戸配布予定
- ・ホームページの活用：ボランティア依頼者や本会が作成したボランティア募集情報を掲示する他、講座や研修会情報、団体の活動情報等のチラシを収集し、利用者に情報提供をします。

このほか、館内のボランティア情報コーナーに、ボランティア情報誌やボランティア募集チラシ等を配置し、ボランティアについての情報を積極的に提供します。

エ ボランティアの育成・支援

各種入門講座や区民活動センターとの連携による多様な講座を開催します。

- ・ 入門講座：学齢期障害児余暇支援ボランティア講座
傾聴ボランティア養成講座
配食ボランティア養成講座
子育て応援ボランティア講座
精神保健福祉ボランティア講座
- ・ 啓発イベント：ボランティアのつどい
（区民活動センター主催「区民交流会」と同時開催）
- ・ 学校や地域における福祉学習の推進
中学生「ボランティアスタンプカード」を作成・配布し、地域福祉活動への理解促進に取り組めます。
また、夏休み期間中にはわくわくボランティア体験講座を実施し、若年層のボランティア活動の普及啓発を進めます。

オ ボランティアに関する相談・紹介業務

- ・専任ボランティアコーディネーターの配置
専任ボランティアコーディネーターを配置します。ボランティア活動や最新の動向を積極的に収集し、ボランティア活動の受け入れ体制を整えます。
- ・ボランティア相談・調整事業
様々なボランティアに関する相談を受け、活動希望者への活動紹介と、ボランティアを必要とする方への活動を紹介します。

カ メールボックス、ロッカーの貸出業務

メールボックスやロッカーを希望する団体に、登録の上貸出をします。21年度より、貸出期間は2年度とし、2年度ごとに希望団体の更新手続きを行います。使用するロッカーについては、希望団体が設置個数をうわまわった段階で抽選を行います。拠点の新規登録者の他、既存の登録団体についても、メールボックス・ロッカー登録の呼びかけを行います。

ロッカー	20年度実績		21年度目標	
	件数(件)	稼働率(%)	件数(件)	稼働率(%)
団体交流室I	35件	58%	50件	83%
団体交流室I 窓側大型ロッカー	3件	50%	6件	100%
団体交流室I 3段大型ロッカー	3件	100%	3件	100%

メールボックス	20年度実績		21年度目標	
	件数(件)	稼働率(%)	件数(件)	稼働率(%)
団体交流室I	15件	25%	25件	42%

キ 貸し館の利用目標件数、及び利用促進策の工夫について

ホームページ上で拠点利用案内を行う他、PRチラシを用いて関係機関に呼びかけています。あわせて、社協広報紙「ほのぼのせや」にも拠点利用案内を掲載し、区民に広くPRを行います。地域で活動するボランティアグループに対しても、広く利用を呼びかけます。既存の登録団体については、利用調整会議を開催し、利用方法についての周知を行うとともに、貸館の利用を促します。

	20年度実績		21年度目標	
	件数(件)	稼働率(%)	件数(件)	稼働率(%)
団体交流室	634件	59%	700件	66%
多目的研修室	568件	53%	630件	59%
点字制作室	94件	9%	105件	10%
録音室	283件	27%	290件	28%
対面朗読室	405件	38%	450件	42%
合計	1,984件	37%	2,175件	41%

一般会計収支計算書

<平成21年度>

- ・資金収支計算書総括表
- ・資金収支当初予算書
- ・資金収支予算内訳書

(2) 監事 3名

- 2 役員を選任に当たっては、各役員について、その親族その他特殊の関係がある者が、理事のうち2名を超えて含まれてはならず、監事のうちこれらの者が含まれてはならない。

(会長、副会長の選任及び本会の代表権)

第7条 本会に、理事たる会長1名、副会長2名を置き、理事の互選により選任する。

- 2 会長は、会務を統轄し、本会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。
- 4 会長、副会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名した理事が、順次にその職務を代理する。
- 5 会長個人と利益相反する行為となる事項及び双方代理となる事項については、第2項の規定にかかわらず、理事会において選任する他の理事が会長の職務を代理する。

(役員任期)

第8条 役員任期は、2年とする。ただし再任を妨げない。

- 2 補欠により就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 会長、副会長の任期は、理事としての在任期間とする。

(役員選任等)

第9条 理事は、評議員会において選任し、会長が委嘱する。

- 2 理事の選任に関する規程は、別に定める。
- 3 監事は、評議員会において選任する。
- 4 監事は、本会の理事、評議員、職員及びこれらに類する他の職務を兼任することができない。

(役員報酬等)

第10条 役員報酬については、勤務実態に即して支給することとし、役員地位にあることのみによっては、支給しない。

- 2 前項に関する規程は、理事会の議決を経て、会長が別に定める。

(理事会)

第11条 この定款に別段の定めのあるもののほか、本会の業務の決定は、理事をもって組織する理事会によって行う。ただし、日常の業務として理事会が定めるものについては会長が専決し、これを理事会に報告する。

- 2 理事会は、会長がこれを招集する。
- 3 会長は、理事総数の3分の1以上の理事又は監事から会議に付議すべき事項を示して理事会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から1週間以内にこれを招集しなければならない。
- 4 理事会に議長を置き、議長はその都度選任する。
- 5 理事会は、理事総数の3分の2以上の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。

- 6 前項の場合において、あらかじめ書面をもって、欠席の理由及び理事会に付議される事項についての意志を表示したものは、出席者とみなす。
- 7 理事会の議事は、法令に特別の定めがある場合及びこの定款に別段の定めがある場合を除き、理事総数の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 8 理事会の決議について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることができない。
- 9 議長及び理事会において選任した理事2名は、理事会の議事について議事の経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、これに署名又は記名押印しなければならない。

(監事による監査)

第12条 監事は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況を監査しなければならない。

- 2 監事は、毎年定期的に監査報告書を作成し、理事会、評議員会及び横浜市長に報告するものとする。
- 3 監事は、前項に定めるほか、必要があると認めるときは、理事会及び評議員会に出席して意見を述べるものとする。

第3章 顧問

(顧問)

第13条 本会に顧問若干名を置く。

- 2 顧問は、理事会の同意を得て、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、本会の業務について会長の諮問に答え又は意見を具申する。
- 4 任期については、役員の任期に準ずる。

第4章 評議員及び評議員会

(設置)

第14条 本会に、評議員会を置く。

- 2 評議員会は、23名の評議員をもって組織する。
- 3 評議員会は、会長が招集する。
- 4 会長は、評議員総数の3分の1以上の評議員又は監事から会議に付議すべき事項を示して評議員会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から20日以内に、これを招集しなければならない。
- 5 評議員会に議長を置く。
- 6 評議員会の議長は、その都度評議員の互選とする。
- 7 評議員会は、評議員総数の過半数の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。
- 8 この定款に別段の定めのあるもののほか、評議員会の議事は、評議員総数の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 9 評議員会の決議について、特別の利害関係を有する評議員は、その議事の議決に加わることができない。

- 10 議長及び評議員会において選任した評議員2名は、評議員会の議事について議事の経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、これに署名又は記名押印しなければならない。

(評議員会の権限)

第15条 この定款に別段の定めのある場合を除くほか、次に掲げる事項については理事会の同意を得、原則として評議員会の議決を得なければならない。

- (1) 予算、決算、基本財産の処分、事業計画及び事業報告
 - (2) 予算外の新たな義務の負担又は権利の放棄
 - (3) 定款の変更
 - (4) 合併
 - (5) 解散（合併又は破産による解散を除く。以下この条において同じ。）
 - (6) 解散した場合における残余財産の帰属者の選定
 - (7) 特に重要な規程の制定及び変更等、本会の業務に関する重要事項で、理事会において必要と認める事項
- 2 評議員会は、本会の業務若しくは財産の状況又は役員の業務執行の状況について、役員に対して意見を述べ、若しくはその諮問に答え又は役員から報告を徴することができる。

(評議員の資格等)

第16条 評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験のある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。

- 2 評議員の委嘱に当たっては、各評議員について、その親族その他特殊の関係がある者が3名を超えて含まれてはならない。
- 3 評議員の選任に関する規程は、別に定める。

(評議員の任期)

第17条 評議員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠によって就任した評議員の任期は、前任者の残任期間とする。

第5章 会員

(会員)

第18条 本会は、会員をもって構成する。

- 2 会員は、本会の目的に賛同し、目的達成のため必要な援助を行うものとする。
- 3 会員に関する規程は、別に定める。

第6章 部会、分科会及び委員会

(部会、分科会及び委員会)

第19条 本会に部会、分科会及び委員会を置くことができる。

- 2 部会及び委員会は、専門的事項について、本会の運営に参画し、或いは会長の諮問に答え、又は意見を具申する。

- 3 分科会は、本会の基礎的な活動の場として部会活動の活発化及び部会運営に必要な特定課題を審議する。
- 4 部会、分科会及び委員会に関する規程は、別に定める。

第7章 事務局及び職員

(事務局及び職員)

- 第20条 本会の事務を処理するため事務局を置く。
- 2 本会に、事務局長1名を置くほか、職員若干名を置き、会長が任免する。
 - 3 事務局及び職員に関する規程は、別に定める。

第8章 資産及び会計

(資産の区分)

- 第21条 本会の資産は、これを分けて基本財産、運用財産の2種とする。
- 2 基本財産は、現金 3,000,000円とする。
 - 3 運用財産は、基本財産以外の財産とする。
 - 4 基本財産に指定されて寄附された金品は、速やかに第2項に掲げるため、必要な手続をとらなければならない。

(基本財産の処分)

- 第22条 基本財産を処分し、又は担保に供しようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得て、評議員会の議決を経て、横浜市長の承認を得なければならない。

ただし、次の各号に掲げる場合には、横浜市長の承認は必要としない。

- (1) 独立行政法人福祉医療機構に対して基本財産を担保に供する場合
- (2) 独立行政法人福祉医療機構と協調融資（独立法人福祉医療機構の福祉貸付が行う施設整備のための資金に対する融資と併せて行う同一の財産を担保とする当該施設整備のための資金に対する融資をいう。以下同じ。）に関する契約を結んだ民間金融機関に対して基本財産を担保に供する場合（協調融資に係る担保に限る。）

(資産の管理)

- 第23条 本会の資産は、理事会の定める方法により、会長が管理する。
- 2 資産のうち現金は、確実な金融機関に預け入れ、確実な信託会社に信託し、又は確実な有価証券に換えて、管理するものとする。

(特別会計)

- 第24条 本会は、特別会計を設けることができる。

(予算)

- 第25条 本会の予算は、毎会計年度開始前に、会長において編成し、理事総数の3分の2以上の同意を得て、評議員会の議決を得なければならない。

(決算)

第26条 本会の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、毎会計年度終了後2月以内に会長において作成し、監事の監査を経てから、理事会の認定を得て、評議員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認を受けた書類及びこれに関する監事の意見を記載した書面については、事務所に備えて置くとともに、本会の会員及び本会が提供する福祉サービスの利用を希望とする者その他の利害関係人から請求があった場合には、正当な理由がある場合を除いて、これを閲覧に供しなければならない。

3 会計の決算上繰越金を生じたときは、次会計年度に繰り越すものとする。ただし、必要な場合には、その全部又は一部を基本財産に編入することができる。

(会計年度)

第27条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(会計処理等)

第28条 本会の会計処理状況は、常に明確にしておかななければならない。

2 本会の会計に関しては、法令等及びこの定款に定めのあるもののほか、理事会において定める経理規程により処理する。

(臨機の措置)

第29条 予算をもって定めるもののほか、新たに義務の負担をし、又は権利の放棄をしようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得て、評議員会の議決を得なければならない。

第9章 解散及び合併

(解散)

第30条 本会は、社会福祉法第46条第1項第1号及び第3号から第6号までの解散事由により解散する。

2 社会福祉法第46条第1項第1号及び第3号に規定する解散をする場合には、理事総数の3分の2以上の同意を得て、評議員会の議決により、横浜市長の認可又は認定を受けなければならない。

(残余財産の帰属)

第31条 解散（合併又は破産による解散を除く。）した場合における残余財産は、理事総数の3分の2以上の同意を得て、評議員会の議決により、社会福祉法人のうちから選出されたものに帰属する。

(合併)

第32条 合併しようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得て、評議員会の議決により横浜市長の認可を受けなければならない。

第10章 定款の変更

(定款の変更)

第33条 この定款を変更しようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得て、評議員会の議決により、横浜市長の認可(社会福祉法第43条第1項に規定する厚生労働省令で定める事項に係るものを除く。)を受けなければならない。

2 前項の厚生労働省令で定める事項に係る定款の変更をしたときは、遅滞なくその旨を横浜市長に届け出なければならない。

第11章 公告の方法、その他

(公告の方法)

第34条 本会の公告は、社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会の掲示場に掲示するとともに、本会の機関紙に掲載して行う。

(施行細則)

第35条 この定款の施行についての細則は、理事会において定める。

附 則

本会の設立当初の役員は、次のとおりとする。ただし、本会の成立後遅滞なく、この定款に基づき、役員を選任を行うものとする。

会長(理事)	下 川 正 水
副会長(理事)	仙 田 允 治
副会長(理事)	平 野 壽 夫
理 事	平 本 ミチ子
理 事	北 井 富美夫
理 事	岩 崎 肇
理 事	川 口 恭 一
理 事	渋 谷 敏 雄
理 事	松 尾 歌 子
理 事	伊 藤 牧 廣
理 事	尾 崎 正 恵
理 事	岡 島 昌 子
理 事	碓 井 肇
理 事	新 妻 力 丸
理 事	小 島 サ ト
監 事	君 嶋 昇
監 事	石 川 伸 子
監 事	大 森 皓 男

附 則

(施行期日)

1 この定款は、平成5年3月22日から施行する。

(施行期日)

1 この定款は、平成6年10月11日から施行する。

(施行期日)

1 この定款は、平成7年5月22日から施行する。

(施行期日)

1 この定款は、平成10年3月6日から施行する。

(施行期日)

1 この定款は、平成13年7月23日から施行する。

(施行期日)

1 この定款は、平成14年3月12日から施行する。

(施行期日)

1 この定款は、平成15年6月1日から施行する。

(施行期日)

1 この定款は、平成15年8月19日から施行する。

(施行期日)

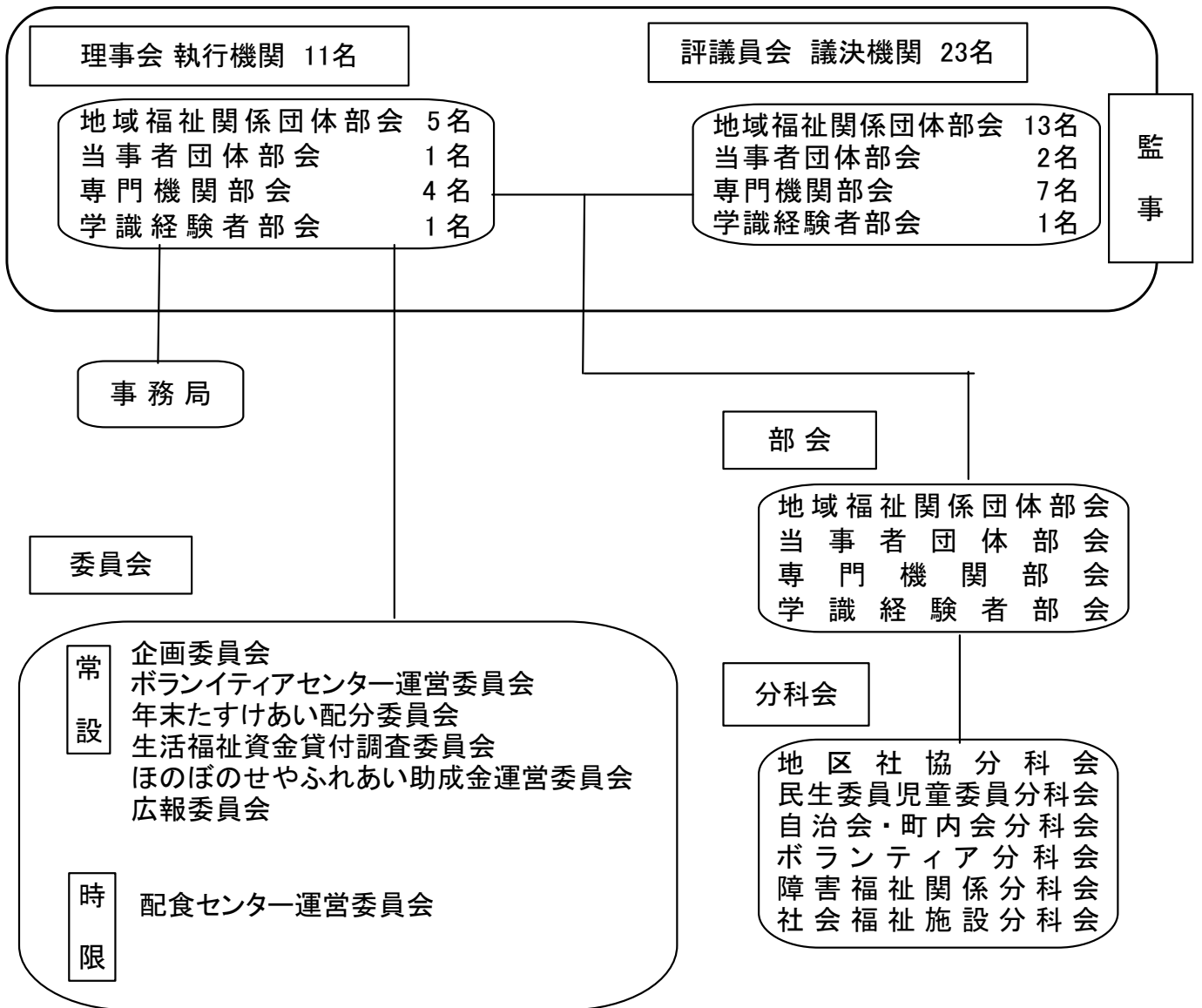
1 この定款は、平成18年12月27日から施行する。

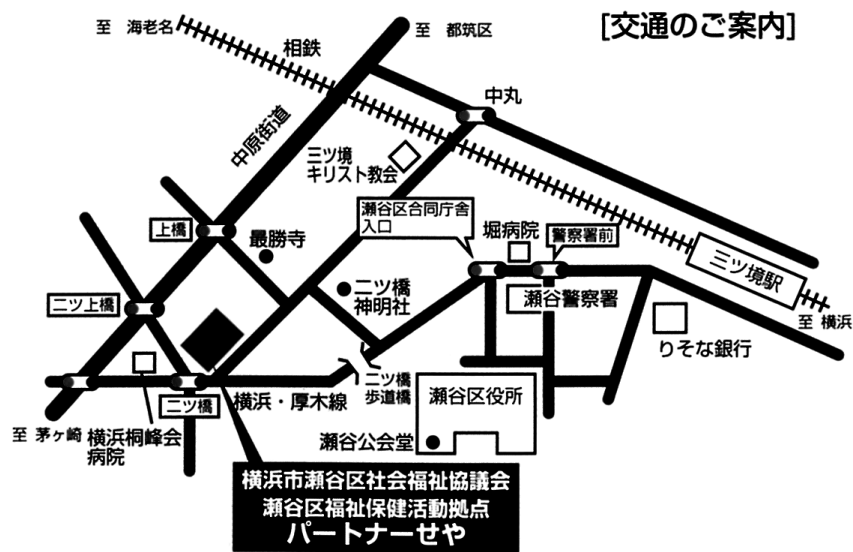
ただし、第6条第1項(1)及び第14条第2項については平成19年4月15日から施行する。

(施行期日)

1 この定款は、平成19年4月10日から施行する。

社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 組織図





社会福祉法人

横浜市瀬谷区社会福祉協議会

〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町318-5

■電話：045-361-2117

：045-361-2262（あんしんセンター）

■FAX：045-361-2328

■URL：<http://www.seyaku-shakyo.jp>